

重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業

[illegible]

工 事 仕 様 書

I 工事概要（水槽・ポンプ室）

- | | | | |
|---------|-------------------------|------------|------------|
| 1. 工事名称 | 重要文化財普通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業 | | |
| 2. 敷地 | 香川県普通寺市普通寺3丁目592-1 | | |
| | 用途地域：第2種住居地域(200%／60%) | 防火地域：無指定 | |
| 3. 工事種目 | 新築 | | |
| 4. 主要用途 | 水槽・ポンプ室（防災用） | | |
| 5. 構造規模 | 構造：RC造 | 階数：平屋建て | |
| 6. 面積 | 敷地面積：273.27㎡ | 建築面積：8.40㎡ | 延床面積：8.40㎡ |

Ⅱ 建築工事仕様

1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、建築工事共通仕様書（最新版）による。
2. 特記事項
- (1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
- (2) 特記事項は番号に◎印のついたものを適用する。
◎印のつかない場合は、■印のついたものを適用する。
◎印と●印のついた場合は、共に適用する。
- (3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

三 特 記 付 加 事 項

- 承 認 事 項 ① 実施工程表 ② 下請業者名簿（主要材料共） ③ 現寸図（矩形、サッシ等）及び施工図
 ④ 加工図 ⑤ レディミストコンクリート調査表 ・ 木材明細書 ・ アスファルト配合設計報告書
 ⑥ 仮設工事計画図（仮設建物） ⑦ その他監督員の指示するもの
- 試 験 報 告 書 ① 鉄筋 ② レディミストコンクリート ・ 杭打 ・ アスファルト切取検査 ・ 鋼材 ・ 地盤改良
 ③ その他監督員の指示するもの
- 工 事 報 告 ① 日報又は工事日誌（各月、工事写真共）

	項 目	特 記 事 項	
① 一般共通事項	① 適 用 基 準 等	○ 建築工事標準詳細図 建設大臣官庁官庁営繕部監修（最新版） ・ 鉄骨設計標準図 建設大臣官庁官庁営繕部監修（最新版） ・ 電気設備工事共通仕様書（最新版） ・ 機械設備工事共通仕様書（最新版） ・	
	② 電 気 担 当 技 術 者	・ 適用しない ○ 適用する	(1.5.2)
	③ 技 能 士	・ 適用しない ■ 適用する ○ 鉄筋工事 ○ コンクリート工事 (○ 床コンクリートこて仕上 ○ 型枠 ○ コンクリート圧送) ・ 鉄骨工事 (搬入及び建方) ・ ブロック、ＡＬＣパネル、 ＰＣカーテンウォール工事 ・ 補強コンクリートブロック積み (帳壁) ・ 補強コ ンクリートブロック積み (耐力壁) ○ 防水工事 (・ アスファルト防水 ・ 高分子合成 ルーフィング防水 ○ 塗膜防水 ○ シーリング) ・ タイル工事 (・ 陶磁器質タ イル張り ・ 陶磁器質タイル型枠先付け ・ 木工事 ○ 屋根及びとい工事 (・ 長尺亜鉛め っき鋼板ぶき・ 波形石綿スレートぶき) ・ 金属工事 (・ 軽量鉄骨天井下地 ・ 軽 量鉄骨壁下地) ・ 石工事 (・ 花こう岩類の石張り ・ 大理石張り ・ テラゾプロ ック張り) ○ 左官工事 (○ モルタル塗り ・ ＡＬＣパネル用プaster塗り) ○ 建具工事 (○ アルミニウム製建具 ・ ガラス) ○ 塗装工事 ・ 内装工事 (・ ビニール床シート張り ・ ビニール床タイル及びゴム床タイル張り ・ 石膏ボ ードその他ボード及び合板張り ・ 壁紙張り)	(1.5.3)
	④ 建 築 材 料 等	建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等以上とする。 ただし、同等以上とする場合は、総括監督員の承諾を受ける。	
	⑤ 特 別 な 材 料 の 工 法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法による。	
	⑥ 発 生 材 の 処 理	○ 引渡しをしない。 引渡しを要するもの ()	(1.1.13)

⑦

完 成 写 真

⑧

工 事 写 真 撮 影 方 法

⑨

設 備 工 事 と の 取 合 い

⑩

総括安全衛生管理義務者の指 名

②

仮設工事

②

工 事 用 水

③

工 事 用 電 力

③

土工事

①

埋 め 戻 し 及 び 盛 土

②

残 土 処 分

④

地業工事

1

試 験 く い

2

既製コンクリートくい及び鋼ぐい地業

下記のものを監督員に提出する。

分類・規格	撮影箇所	部数	原稿の大きさ（mm）
・モノクローム（原版共）・キャビネ版		部	■ 100×125以上 ・ 24×36以上
・ サービス版	箇所	部	
○ カラー ○ キャビネ版	各部屋	2 部	■ 100×125以上
（原版共）○ 全紙ハネル	2 箇所	2 部	・ 24×36以上
（425×525程度）	箇所	部	
・ カラースライド	箇所	部	24×36以上
・ 航空写真	箇所	部	

建築工事写真作成要領による。

完成写真等の撮影業者

■ 監督員の承諾する撮影業者

・

上記のほか、監督員指示の箇所を 枚撮り （カラー）で撮影し、カラーペタ焼き2部ネガ共提出すること。

カラースライドの撮影がある場合は、配置図・各階平面図のスライドも撮る。

施 工 範 囲

■ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強

■ 図示した壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強

自動閉鎖装置取付箇所の切込み及び補強

労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。

②

仮設工事

②

工 事 用 水

③

工 事 用 電 力

③

土工事

①

埋 め 戻 し 及 び 盛 土

②

残 土 処 分

④

地業工事

1

試 験 く い

2

既製コンクリートくい及び鋼ぐい地業

くいの本数

最初の1本

(4.5.1) (4.5.2)

くいの種類

本ぐいと同じ

くいの寸法

本ぐいと同じ

打撃工法

設計指示力

t /本

(4.5.3)

支持力の算定方法

昭和46年建設省告示第111号による。

(4.2.1) (4.2.3) (4.3.1) (4.3.3)

くいの種類	・ 遠心力鉄筋コンクリートくい	・ プレストレストコンクリートくい	・ 高強度プレストレストコンクリートくい	
規格・材質など	J I S 規格品	J I S 規格品	認 定 品	
	・ 1種 ・ 2種	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種 ・ C種	
長 さ（ ）				
断面寸法（ ）				
長期耐圧力（t/本）				
継手及び継手形状	・ なし	・ あり（ ・ 溶接式 ・ ）		
先端部形式及び形状	・ 閉そく平たん形			

工 法

(4.2.2) (4.3.2)

・ 打撃工法

施工法

ハンマー

くい打込み機の機種

プレボーリング掘削深さ

G L - m（オーガー径 mm）

・ セメントミルク工法

プレボーリングの掘削深さ

G L - m

・ 認定工法

・

くいの止止め処理

・ 打撃による止止め

3

場所打ちコンクリートくい地業

掘削工法 ・ アースドリル工法 ・ リバース工法 ・ オールケーシング工法
掘削深さ (m)
断面寸法 (mm)
コンクリートの種別 ・ A種 ・ B種
鉄筋の最小かぶり厚さ ・ mm
鉄筋の種別 ・ 異形鉄筋 (・ A種 ・ B種)

(4.4.4)

(4.4.1表)

④
⑤

砂利地業
捨てコンクリート地業

厚さ (mm) ○ 100 ○ 150 ○ 200 ○ 他図示
厚さ (mm) ○ 50 ・

(4.6.3)
(4.6.5)

6

土間防湿層

ポリエチレンフィルムなどで厚さ0.15mm以上、重ね幅縦横共250mm以上

(4.6.6)

7

接地板部分の断熱材

ポリスチレンフォーム保温材
JIS A 9511規格品 B類3種 (スキン層なし)

(18.9.2)

⑤
鉄筋工事

①

鉄筋の種別

(5.1.1) (5.1.2)

	種別	種別	径 (mm)
○ 異形鉄筋	○ A種	○ SD295A	○ D10, D13, D16 ○ D19, D22
		○ SD345	
		・	
		・	
・ 丸鋼	・ B種		
		・ A種	
		・ B種	

2

溶接金網

網目の形状 寸法・径 (mm) 6φ-150
施工箇所

(5.2.2)

③
4

鉄筋の継手
耐久上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さ

※ 重ね継手 ○ ガス圧接 (径 19mm以上)

(5.3.4)
(5.3.5)

⑤
⑥
⑦

帯筋
はり貫通孔補強
圧接完了後の検査

形の種別 断面リストによる
補強形式 構造関係共通事項による
検査方法 ※ 引張検査
・ 超音波探傷試験

(5.3.4)
(5.3.7)
(5.3.4)

⑥
コンクリート工事

①

設計基準強度

(6.1.4)

○ 普通コンクリート	
設計基準強度 F_0 (N/mm ²)	適用箇所
○ 24	躯体
○ 21	土間
・ 15 ○ 18	捨てコン

②
③
④
⑤
6

レディーミクストコンクリートの種別
セメントの種別
混和材料
粗骨材の塩分含有量
無筋コンクリート

(6.1.4)

・ 軽量コンクリート			
設計基準強度 F_0 (N/mm ²)	種別	気乾単位容積重量 (t/m ³)	適用箇所
・ 21	・ 1種 ・ 2種		
・ 18	・ 1種 ・ 2種		
・ 15	・ 1種 ・ 2種		

⑦

水密コンクリート

(6.1.1表)

※ I種 ・ II種		
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種		
・ 早強ポルトランドセメント		
※混和剤 A E剤又はA E減水剤標準形のI種		
・ 混和剤 フライアッシュ		
0.04% /wt以下		
粗骨材の最大寸法 (捨コンクリート及び防水押えコンクリートの場合)		
※ 25mm		

(6.3.1)
(6.3.5)
(6.3.3)
(6.14.2)

⑧

打継部止水板

(15.3.1) (15.3.2) (15.3.3)

水セメント比 ([°] /wt)	スランプ (cm)	適用箇所
・ 50 ・	・ 15 ・	

⑨

床コンクリートこて仕上げ

(15.3.1) (15.3.2) (15.3.3)

種別	適用箇所
○ A種	各所床
・ B種	

----- ----- -----	工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業			縮尺	-	一級建築士事務所 知事登録3192号	設計者
	図名	特記仕様書01	図番	No. A-01	年月日	令和7年11月30日	

[illegible]

14
金
属
工
事

6

金 属 成 形 板 張 り

種 別

アルミモールディング（既製品）

製 法

・ 押出し形材 ・ 板曲げ

寸法（mm）

板幅
板厚

形 状

表面処理

伸縮継手

・ 設けない ・ 設ける（場所は図示）

7

ア ル ミ ニ ウ ム 笠 木

押出形材

部材の種類 市販品（厚1．5以上）

表面処理

B-1種またはA-1種

製造所

曲げ材

材質

J I S H 4 1 0 0規格品A-1100

厚さ（mm）

形状図示

8

サッシ取合い間仕切り板

種類

・ 銅板製（表面処理亜鉛めっき銅板とし、亜鉛の最小付着量は両面で120g/m²以上とする。
ただし取付金物は除く。）
・ アルミニウム製
表面処理 ・ B-1種 ・ B-2種

15
左
官
工
事

1

防 火 材 料

屋内の壁及び天井の仕上げ材は、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。
保水剤を使用する場合は、特記仕様書11章タイル工事1項による。
防水材の製造所
材料の種類及び塗り厚 ・ A種 ・ B種
製造所
○ 薄付け仕上げ塗材

2

モ ル タ ル 塗 り

3

防 水 モ ル タ ル 塗 り

4

A L Cパネル用特殊プラスター塗り

5

仕 上 塗 材 仕 上 げ

種 類

仕上げ・工法

・ 外装薄塗床C

吹付

・ 内装薄塗床C

○ 外装薄塗床E

○ 砂壁状
・ 着色骨材砂壁状

○ 吹付
・ ローラー
・ 吹付

・ 内装薄塗床E

砂壁状ジュラク

・ 吹付
・ ローラー

・ 内装薄塗床S i

・ 吹付
・ ローラー

・ 厚付け仕上げ塗材

種 類

仕上げ・工法

・ 外装厚塗床C

・ 模様吹き

・ 吹付

・ 外装厚塗床E

・ 凸部処理

・ 吹付
・ こて

・ 外装厚塗材E

・ 模様吹き
・ 凸部処理

・ 吹付
・ 吹付

・ 複層仕上げ塗材

種 類

仕上げ・工法

上塗り材の色彩

・ 複層塗材C E

・ ゆず肌 ・ 吹付
・ 凸部処理 ・ 吹付
・ 凹凸模様 ・ ローラー

・ 光 沢
・ メタリック

・ 複層塗材E

・ ゆず肌 ・ 吹付

・

・ 複層塗材R S

・ 凸部処理 ・ 吹付

・

・ 複層塗材R E

・ 凹凸模様 ・ ローラー

・

・ 複層塗材S i

上塗り材の材料
C E、Eはアクリル樹脂エナメルとする。
R S、R Eはウレタン樹脂エナメルとする。
S iはケイ酸質系とする。
上塗材の塗布量0．4kg/m²以上とする。（塗回数3回とする）
A L Cパネル内壁目地部の形状
・ V型目地付き
・ 施工業者 愛媛仕上塗工事業協同組合の会員又は監督員の承諾する施工業者
J I S規格同等品 ・ J I S規格品

種 別

種 類

仕上げ厚（mm）

軽量骨材仕上塗材

・ 吹付用軽量骨材仕上塗材

・ 5

・

・

骨材の種類 ・ パーライト ・ パーミキュライト

6

軽量骨材吹付け材吹付け

7

ロ ッ ク ウ ール 吹 付 け

種 別

一般用

色 彩

・ 着色 ・ 原色

厚さ（mm）

・ 10 ・ 15 ・ 20

16
建
具
工
事

1

ア ル ミ ニ ウ ム 製 建 具

外部に面する建具

種 別

・ A 類

■ B 類

耐風圧性（kg/m²）

・

・ 200 ■ 240 ・ 280 ・ 360

気密性による等級

・ 8 ・ 2

■ 8 ・ 2

水密性による等級

・ 25 ・ 25 ・ 50

・ 25 ■ 35 ・ 50

枠の見込み寸法（mm）

・

■ 70又は80 ・ 100

表 面 処 理

・

■ B-1種
・ B-2種（色調）
・

製作所
使用方法による区分 ■ G 2（1）（外面可動式） ○ G 1（1）（固定式）
構造による区分 ・ J（純正） ・ F（フリーサイズ）
網の材質 ■ ガラス繊維入り合成樹脂 ・ 合成樹脂 ○ ステンレス製
製作所 ・ 監督員の承諾する製作所
煙感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする。
・ 扉にラッチ受座用切込開口補強 ・ 枠に解錠機構用切込開口補強

区 分

材 質

召合わせ、縦小口の包み板

・ 銅板 ・ ステンレス ・ アルミニウム

扉の表面板、押縁

・ 銅板 ・ 化粧銅板（製作所仕様）

枠

・ 16．4．1表による ・ 製作所仕様

製作所
曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ
・ オーダーメイド ・ レディーメード及びこれに準ずる建具

製作所

■ 監督員の承諾する製作所

駆動式

■ 電気式及び電動油圧式 ・ 空気式

検出装置

種類 ・ マット ・ 電波 ・ 熱線 ・ タッチスイッチ

取付位置 ・ 床面 ・ 天井面 ・ 壁面 ・ 無目

開閉機構の製造所
強度による種類 ・ 50 ・ 80 ・ 120
機能による種類 ・ 防火シャッター ・ 防煙シャッター
防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、連動制御壁及び煙感知器は別途とする。
シャッターケース（防火、防煙以外の場合） ・ 設ける ・ 設けない
開閉機能による種類
・ 上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式 ・ 下部手動式

製作所
強度による種類 ・ 50 ・ 65 ・ 80
開閉機能による種類 ・ 手動式 ・ 上部電動式（手動併用）
シャッターケース ・ 設ける ・ 設けない
ガイドレール ステンレス製厚さ1．5mmS U S 304（中柱は除く）
中柱（鋼製）内法高2．5m以上補強型
座板（屋外）ステンレス製 2 L-3×40×40 S U S 3 0 4
製作所
建具材の種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種

種 類

形 式

モノロック

本締付モノロック

H M

シリンダー本締錠

○ B M

ドアクローザー

○ 面付き型
・ 埋込み型

ビボットヒンジ

・ わく付き
・ 床付き

ヒンジクローザー

・ T番型
・ 内臓型

フロアーヒンジ

そ の 他

鍵 箱

・ 設ける（20個用） ○ 設けない

マスターキー

○ 製作する（3組） ・ 製作しない

2

網 戸

3

鋼 製 建 具

4

防 火 戸

5

鋼 製 軽 量 建 具

6

ス テ ン レ ス 製 建 具

7

自 動 扉

8

重 量 シ ャ ッ タ ー

9

軽 量 シ ャ ッ タ ー

10

木 製 建 具

11

建 具 金 物

18
塗
装
工
事

1

防 火 材 料

屋内の壁及び天井の塗装仕上げは防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。
不透明塗料塗り ■ A種
透明塗料塗り ■ B種
屋内でA種とする箇所
屋外 ■ 1種 ・ 2種
屋内 ■ 1種 ・ 2種
製造所
ショッププライマーの製造所

2

木部の素地ごしらえの種別

3

鉄面さび止め塗料の種別

4

合成樹脂調合ペイント塗りの塗料種別

5

塩化ゴム系エナメル塗り

6

マ ス チ ッ ク 塗 材 塗 り

種 別

凸面処理

仕上げ材塗り

・ A 種

・ 行う
・ 行わない

・ B 種

・ C 種

・ 行う
・ 行わない

・ アクリル樹脂エナメル2回塗り
・ 有光沢合成樹脂エマルジョンペイント2回塗り

施工業者 全国マステック事業共同組合連合会の所属員で同組合が実施する検定試験に合格したものを有する業者。
・ 日本塗装工業会の会員
・ 監督員の承諾する塗装業者

7

塗 装 業 者

19
内
装
工
事

1

ビ ニ ール 床 シ ー ト

材 種

材 質

色 柄

厚 さ（mm）

工 法

ビニール床シート

ノズリッパ

・ 無地
・ しま模様

・ 2 ・ 2.5 ・ 3

・ 突付け
・ 熱溶接

2

ビニール床タイル及び
ゴム系床タイル張り

材 種

厚 さ（mm）

・ 半硬質ビニール床タイル
・ 軟質ビニール床タイル
・ ホモジニアスピニール床タイル
・

・ 2
・ 3
・

3

ビ ニ ー ル 幅 木

4

合 成 樹 脂 塗 り 床

材 質

厚 さ（mm）

高 さ（mm）

・ 軟質 ・ 硬質

■ 2

・ 60 ・ 75 ・ 100 ・ 350

・ 弾性ウレタン塗り床 仕上げの種類 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ
・ つや消し仕上げ
・ エポキシ樹脂塗り床 仕上げの種類 ・ 薄膜流し展べ仕上げ ・ 厚膜流し展べ仕上げ
・ 樹脂モルタル仕上げ ・ 防滑仕上げ

製造所
J I S A 6 5 1 2によるほか、下記による。
構造形式 ・ パネル式 ・ スタッド式 ・ スタッドパネル式
表面材質及び厚さ（mm） ・ 銅板0.8 ・ メーカー仕様
仕上げ ・ メラミン樹脂塗料又はアクリル樹脂塗料焼付け塗装 ・ メーカー仕様
（・ 常備色 ・ 指定色）
パネル厚さ（mm） 50mm程度

5

床用防じん塗料塗り

6

可 動 間 仕 切

工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業

縮尺 -

一級建築士事務所 知事登録3192号

図名 特記仕様書03

図番 No. A-03

年月日 令和7年11月30日

株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号
TEL 089-934-8776
管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹

設計者

19
内装工事

7

石こうボード及びその他ボード張り

(19. 7. 1) (19. 7. 1表)

材種・規格	施工箇所	張り方	厚さ (mm) 等	
・ 石こうボード JIS A 6901 規格品	壁	・ 下張り	突付け	・ 9 ・ 12 (不燃認定品)
		・ 上張り	・ 目透し	・ 9 ・ 12 (不燃認定品)
		・ 直張り	・ 突付け	
		・ 突付けV目地	・ 継目処理	
	天井	・ 下張り	突付け	・ 9 ・ 12 (不燃認定品)
		・ 上張り	・ 目透し	・ 9 ・ 12 (不燃認定品)
・ 直張り	・ 突付け	・ 継目処理	・	
・ 化粧石こうボード (トラバーチン模様) JIS A 6911による		直張り	突付け	9 (不燃認定品) (・ 455×910 ・ 910×910)
・ 化粧石こうボード (杉目板プリント) JIS A 6911規格品		直張り	目透し	9 (準不燃認定品) 下地共メーカー仕様による
・ 吸音用穴あき 石こうボード JIS A 6301による			・ 目透し ・ 突付け	9 (準不燃認定品) 不燃性厚紙裏打ち
・ ロックウール化粧 吸音板 JIS A 6307規格品	天井	・ 上張り	突付け	・ 9 (不燃認定品) ・ 12 (不燃認定品) ・
・ ロックウール吸音材 JIS A 6303規格品	天井			・ 25 (不燃認定品) ロックウール吸音ベルト1号
・ グラスウール吸音材 JIS A 6306規格品	・ 天井 ・ 壁			・ 25 (不燃認定品) グラスウール吸音ボード2号32K
・ 木毛セメント板 JIS A 5405規格品				・ 20 ・ 25 ・ 30 ・ 難燃木毛セメント板 ・ 断熱木毛セメント板 (準不燃認定品)
・ 無石綿セメントけい 酸カルシウム板 JIS A 5418に準ずる。	バルコニー 隔壁			・ 6 ・ 8 ・ 10 ・ 12 (不燃認定品)

8

天然木化粧複合フローリング張り

(19. 5. 1)

樹種	・ 単層フローリング	・ 複合フローリング
模様	・ えん甲板	・ 寄木
工法	・ くぎ留工法 (種別 ・ A種 ■ B種 ・ C種) ・ 接着工法	

9

壁紙張り

(19. 8. 1)

施工箇所	品質 (製造所)	防火性能の級別
各所	パワー1000 (東リ)	・ 1級 ・ 2級 ・ 4級
		・ 1級 ・ 2級 ・ 4級
		・ 1級 ・ 2級 ・ 4級

10

メラミン樹脂化粧板

(19. 6. 1表)

JIS K 6903規格品		
厚さ	・ 1.0 ・ 1.2 ・ 1.6	
種別	・ A種 ・ B種 ・ C種	
畳床の防虫処理は防虫加工紙を使用してもよい。		
材 種	種 類	厚さ (mm)
・ ポリスチレンフォーム保温材	B類2種	・ 25 ・ 20 ・ 30
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	1種2号	・
・ グラスウール		・ 50 フトン張り
断熱材補修材 ・ 断熱材と同等 ・ 硬質ウレタンフォーム保温材 (現場発泡) JIS A 9514の1種2号と同程度の性能で難燃化したもの。		

20

舗装工事

(3. 2. 1表) (22. 1. 2)

1	盛土材料	・ 3. 2. 1表のA種 ・ 3. 2. 1表のB種 ○再生クラッシャーラン
2	踏床上の支持力比 (CBR) 試験	・ 行わない (22. 2. 5)
3	踏床締固め度の試験	・ 行わない (22. 2. 5)
4	アスファルト舗装	加熱混合物の種類 (22. 4. 1) (22. 4. 1表)

・ 一般地域	・ 密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 細粒度アスファルト混合物 (13)
・ 寒冷地域	・ 細粒度アスファルト混合物 (13F) ・ 細粒度ギャップアスファルト混合物 (13F)

21

排水工事

1

遠心力鉄筋コンクリート管

(21. 1. 1) (21. 2. 1表)

継手	・ ソケット管のゴム接合	・ カラー又はソケット管のモルタル接合
強さ	・ 1種 ・ 2種	
・ 共通詳細図 ・ 建築工事標準詳細図		
材質	・ 鋼製	・ ステンレス製
耐荷重等は図示による。		

2

排水ます

3

グレーチング

4

鋳鉄製マンホールふた

形式 ・ 防臭型
安全荷重 HASS 209による

屋内用 500kg以上
屋外用 500kg以上 ・ 1500kg以上 ・ 5000kg以上
(図示による)

22

植栽工事

1

植込み用土

(23. 2. 2)

・ 現場発生の良い質土	・ 客土
・ 防腐剤塗リ	
種別	・ こうらい芝 ・ 野芝
芝張り	平地 ・ 目地張り
	切り土の斜面 ・ ペタ張り
	盛り土のり面 ・ 筋芝張り

2

支柱丸太及び添木丸太

(23. 4. 1)

種別	・ こうらい芝 ・ 野芝
芝張り	平地 ・ 目地張り
	切り土の斜面 ・ ペタ張り
	盛り土のり面 ・ 筋芝張り

3

芝

4

土壌改良剤

客土 ・ 行う ・ 行わない

種別 ・ 土壌改良用泥炭 ・ パーク系たい肥

23

雑工事

1

階段滑り止め

材質 ステンレス鋼 (■ 埋込み工法 ・ 接着工法)
フラットエンド ・ 有 (・タイヤ同材 ・ ステンレス鋼) ・ 無

形式 ■ ビニールタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り ・ タイヤなし

製造所

2

黒板

種類 ・ 研ぎ出し黒板 (・ 木製 ・ 鋼製) ・ 焼き付け黒板 (・ 焼き付け ・ ほうろう)

枠 ・ アルミ合金製 ・ 木製

色彩 ・ 緑 ・ 黒 ・ 白

3

スクリーン

種類 ホワイтスクリーン

形式 ・ スプリング巻上 (ノーショック) 式

寸法 (mm) 幅 () 高さ ()

4

カーテン

施工箇所

きれ地の品質 (製造所)

ひだの種類

形 式

引き分け装置

5

カーテンレール

材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 (ダブル)

製造所

6

ブラインド

形 式

・ 横型ブラインド

・ 縦型ブラインド

材 種

・ アルミニウム合金 ・

・ アルミニウム合金 ・ クロス

開閉方法

・ ギアー式

・ コード式

スラットの成形幅 (mm)

・ 25 ・ 35 ・

・ 100 ・ 75以上

7

アコーディオンドア

製品は消防法に規定する防災加工を行ったものとする。

製造所

8

建物名文字

共通詳細図による。

・ 切抜文字 (・ ステンレス製 ・ 黄銅製) ・ 箱文字 (・ ステンレス製 ・ 黄銅製)

字数 (8文字) 文字の大きさ (200角) 号

9

浴そう

バーナー ・ 都市ガス用 ・ プロパンガス用

釜 ・ バランス式 (・ 一般型 ・ シャワー付型) ・ 外釜式

そう ・ 鉄板ホーロー仕上げ ・ ポリバス ・ ステンレス

寸法 (mm) 長さ () 幅 () 高さ () 保温ふた材

10

くつふきマット

・ ビニール製 (受けわくステンレス製) ワンライン型 (ムク仕上)

・ 硬質アルミニウム製 (受けわくステンレス製)

11

旗ざお受金物

材質 黄銅 (ホワイトブロンズめっき仕上) 又はステンレス製 () 組

製造所

12

旗ざお

製造所

13

カウンタ

鋼製書架 ・ JIS S 1039規格品 ・ 法務省型

鋼製物品棚 ・ JIS S 1040規格品

14

鋼製書架及び物品棚

・ B L部品 (トラップ付) ・ 一般型 (水封50mm以上のトラップ付)

・ B L部品 ・ 一般型 ・ 公共住宅型

・ 一般型 (材質はステンレス鋼又はアルミニウム)

・ 室名札 ・ ビクトグラフ ・ 庁舎案内板 ・ 視覚障害者案内板

詳細は共通詳細図による。

15

ステンレス流し台

・ B L部品 (トラップ付) ・ 一般型 (水封50mm以上のトラップ付)

・ B L部品 ・ 一般型 ・ 公共住宅型

・ 一般型 (材質はステンレス鋼又はアルミニウム)

・ 室名札 ・ ビクトグラフ ・ 庁舎案内板 ・ 視覚障害者案内板

詳細は共通詳細図による。

16

つり戸だな

・ B L部品 (トラップ付) ・ 一般型 (水封50mm以上のトラップ付)

・ B L部品 ・ 一般型 ・ 公共住宅型

・ 一般型 (材質はステンレス鋼又はアルミニウム)

・ 室名札 ・ ビクトグラフ ・ 庁舎案内板 ・ 視覚障害者案内板

詳細は共通詳細図による。

17

水切りだな

・ B L部品 (トラップ付) ・ 一般型 (水封50mm以上のトラップ付)

・ B L部品 ・ 一般型 ・ 公共住宅型

・ 一般型 (材質はステンレス鋼又はアルミニウム)

・ 室名札 ・ ビクトグラフ ・ 庁舎案内板 ・ 視覚障害者案内板

詳細は共通詳細図による。

18

標識

・ B L部品 (トラップ付) ・ 一般型 (水封50mm以上のトラップ付)

・ B L部品 ・ 一般型 ・ 公共住宅型

・ 一般型 (材質はステンレス鋼又はアルミニウム)

・ 室名札 ・ ビクトグラフ ・ 庁舎案内板 ・ 視覚障害者案内板

詳細は共通詳細図による。

19

点検口

天井 材質 アルミニウム製 寸法 (mm) ■ 450×450 ・ 600×600

製造所

床 材質 アルミニウム製 寸法 (mm) ■ 450×450 ・ 600×600

製造所

20

焼却炉

製造所

基礎寸法 () × () × () 地床厚 60mm

21

砂利敷き

種別 通路 ■ A種 ・ B種

建物周囲その他 ・ A種 ・ B種

22

間知ブロック積み

面の形状 ・ 正方形 ・ 長方形

JISによる重量区分 ・ ブロックA ・ ブロックB

目塗り ・ 行う ・ 行わない

・ A種 ・ B種 () 箇所

製造所 朝日スチール工業 UNフェンス UN-A1200S-50

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

23

敷地境界石標

・ A種 ・ B種 () 箇所

製造所 朝日スチール工業 UNフェンス UN-A1200S-50

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

24

フェンス

製造所 朝日スチール工業 UNフェンス UN-A1200S-50

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

25

煙突用成型ライニング材

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

26

トラフ

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

27

階段手すり笠木

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

28

ステンレス製揭示板

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

29

天井見切縁

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

30

視覚障害者用誘導ブロック

製造所

枠 ・ 硬質アルミ枠

詳細は建築工事標準詳細図による。

31

溶接金網

寸法

施工箇所

○ ステンレス製 埋込型 22φ W400

○ 鋳鉄製マンホール 600φ

○ 図示 設備機器設置に伴い、支障になる樹木

24

その他

1

設備機器との工事区分

○開口補強

・ 開口

○ 機器の基礎

○ 設備埋設配管敷設に伴う舗装部の解体処分・復旧工事

工事名

重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業

縮尺

-

一級建築士事務所 知事登録3192号

株式会社 花岡直樹建築事務所

松山市持田町三丁目4番23号

TEL 089-934-8776

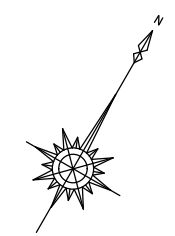
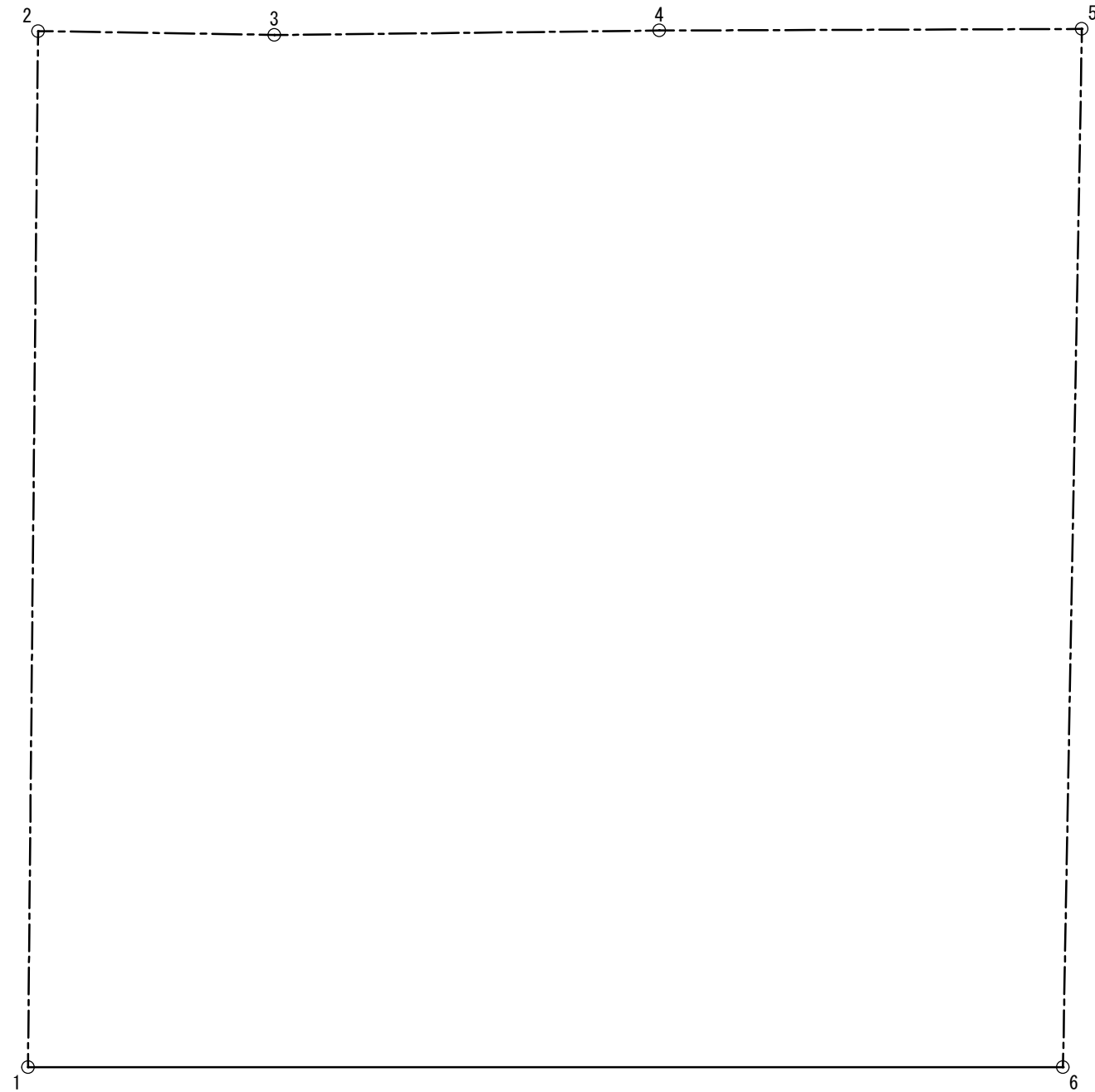
管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号

花岡直樹

設計者

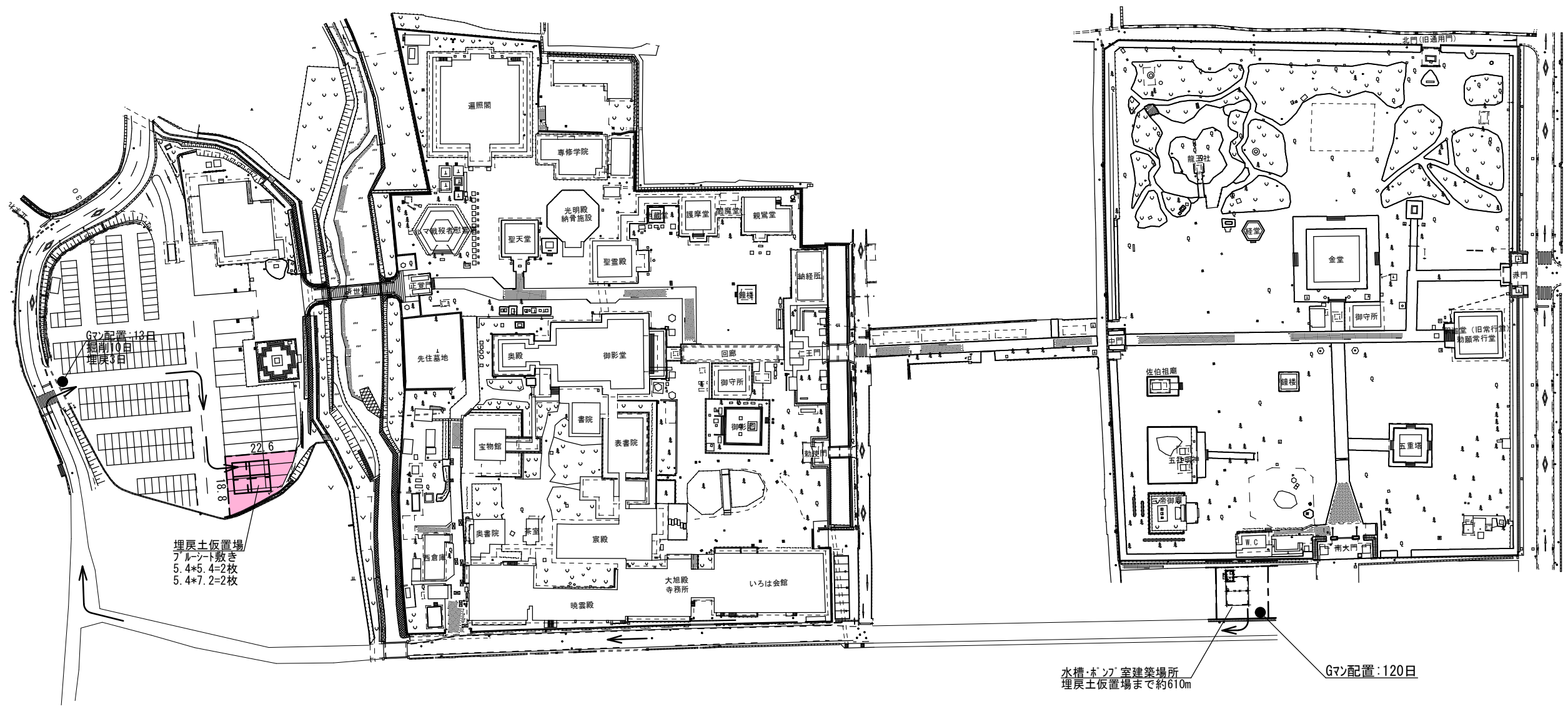
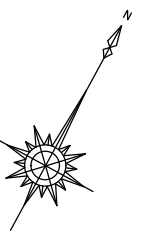


工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	1/5000	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図 名	附近見取図		図 番	No. A-05	年 月 日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776	
						管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		



座標面積計算表			
座標点	X _n (m)	Y _n (m)	(X _{n+1} - X _{n-1}) · Y _n
1	0.000	0.000	0.000000
2	0.162	16.502	64.757917
3	3.924	16.445	162.761952
4	10.059	16.517	212.598596
5	16.796	16.542	106.423032
6	16.493	0.000	0.000000
敷地面積 273.27 m ²		倍 面 積	546.541497
		面 積	273.270749

敷地面積求積図 S=1:100



凡 例	
-----	仮囲い:ﾌﾟﾗﾌｴﾝｽ H=1200
●	交通誘導警備員

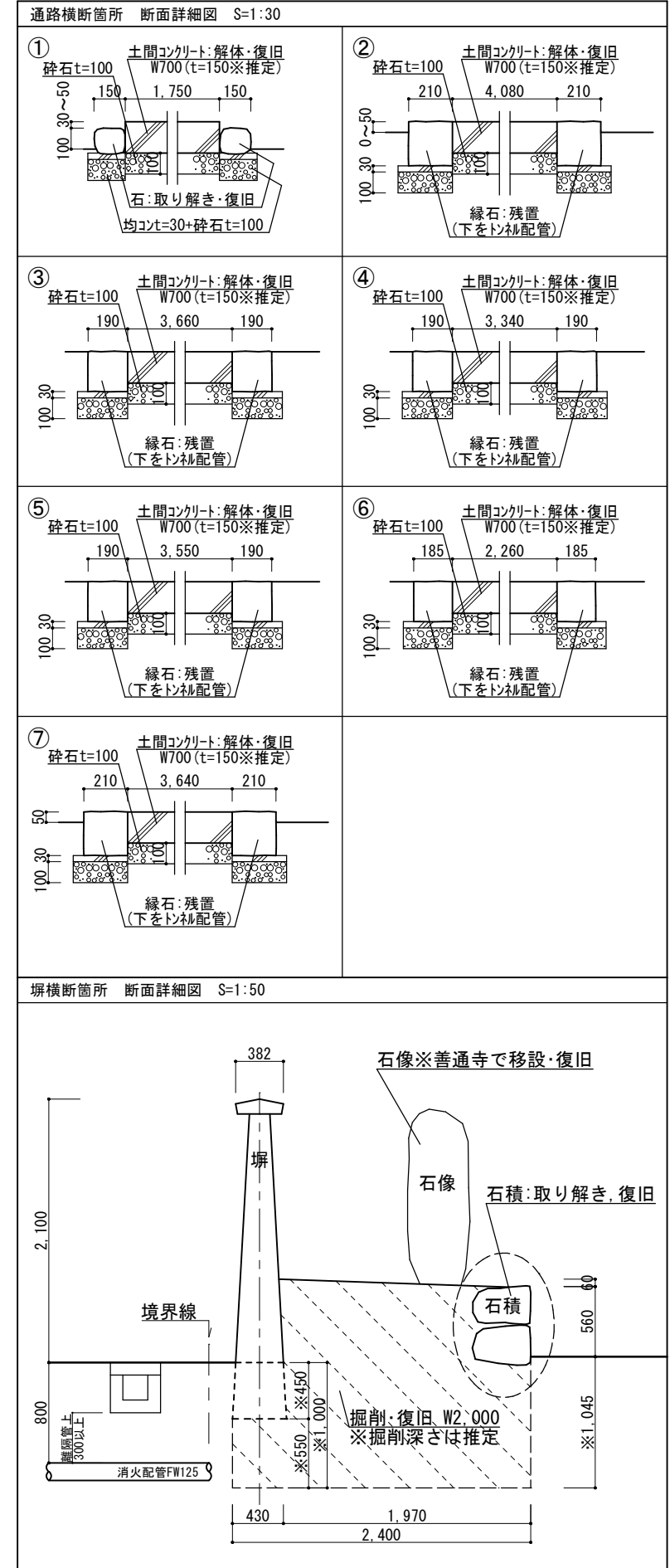
各 仮 設 内 容	
仮囲い (埋戻土仮置場用)	ﾌﾟﾗﾌｴﾝｽ H=1200 $\Sigma L=41.4m$
埋戻土仮置場養生	ﾌﾞﾙｰｼｰﾄ #3000 5.4*5.4=2枚、5.4*7.2=2枚
交通誘導員 (埋戻土仮置場用)	13日
交通誘導員 (水槽・ポンプ室)	120日

水槽・ポンプ室建築場所
埋戻土仮置場まで約610m

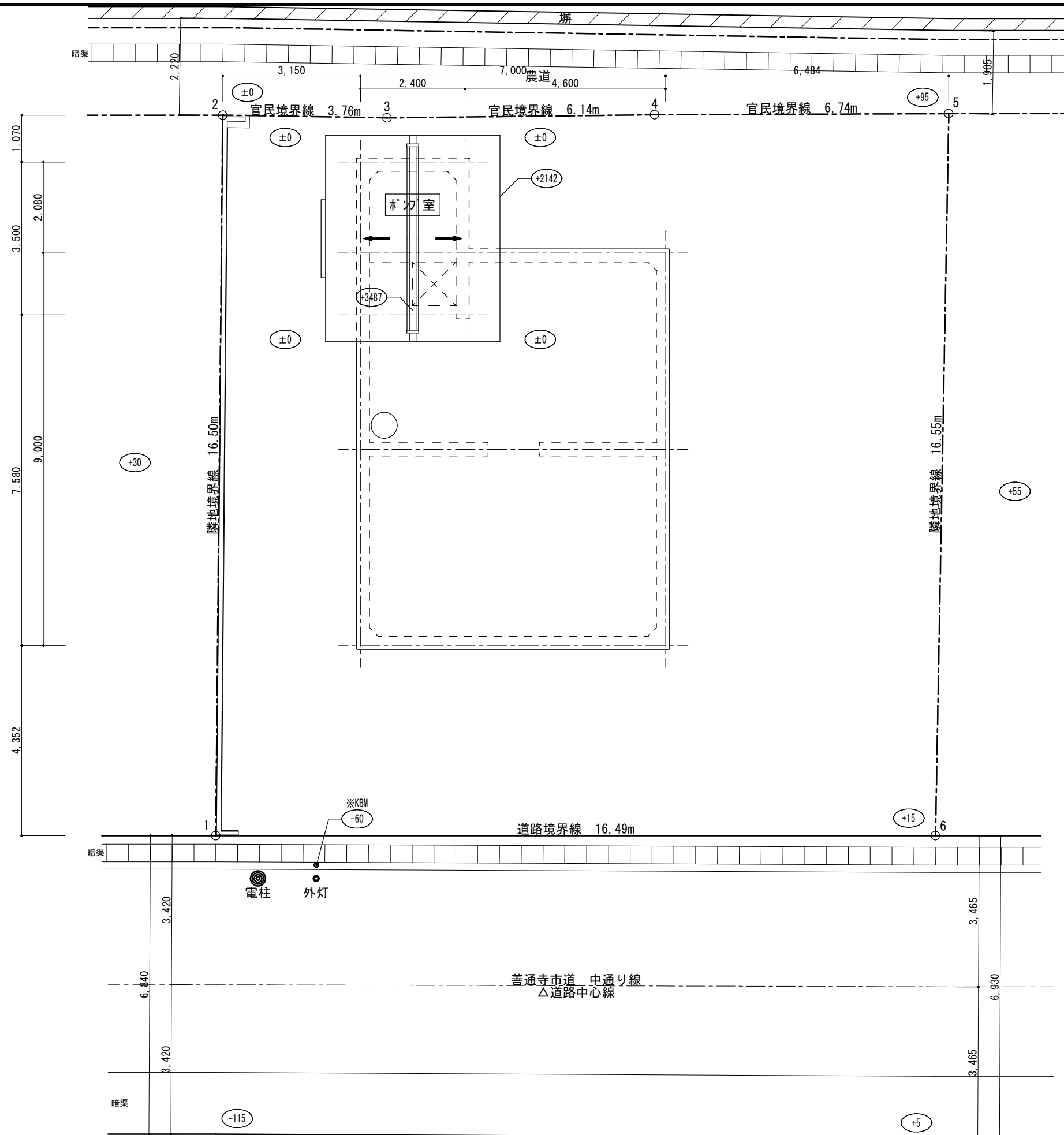
Gマシ配置:120日

全体配置図 S=1:1500

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/1500	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図名	仮設計画図1		図番	No. A-07	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776	
						管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		



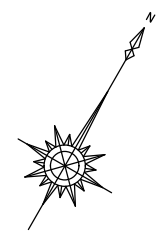
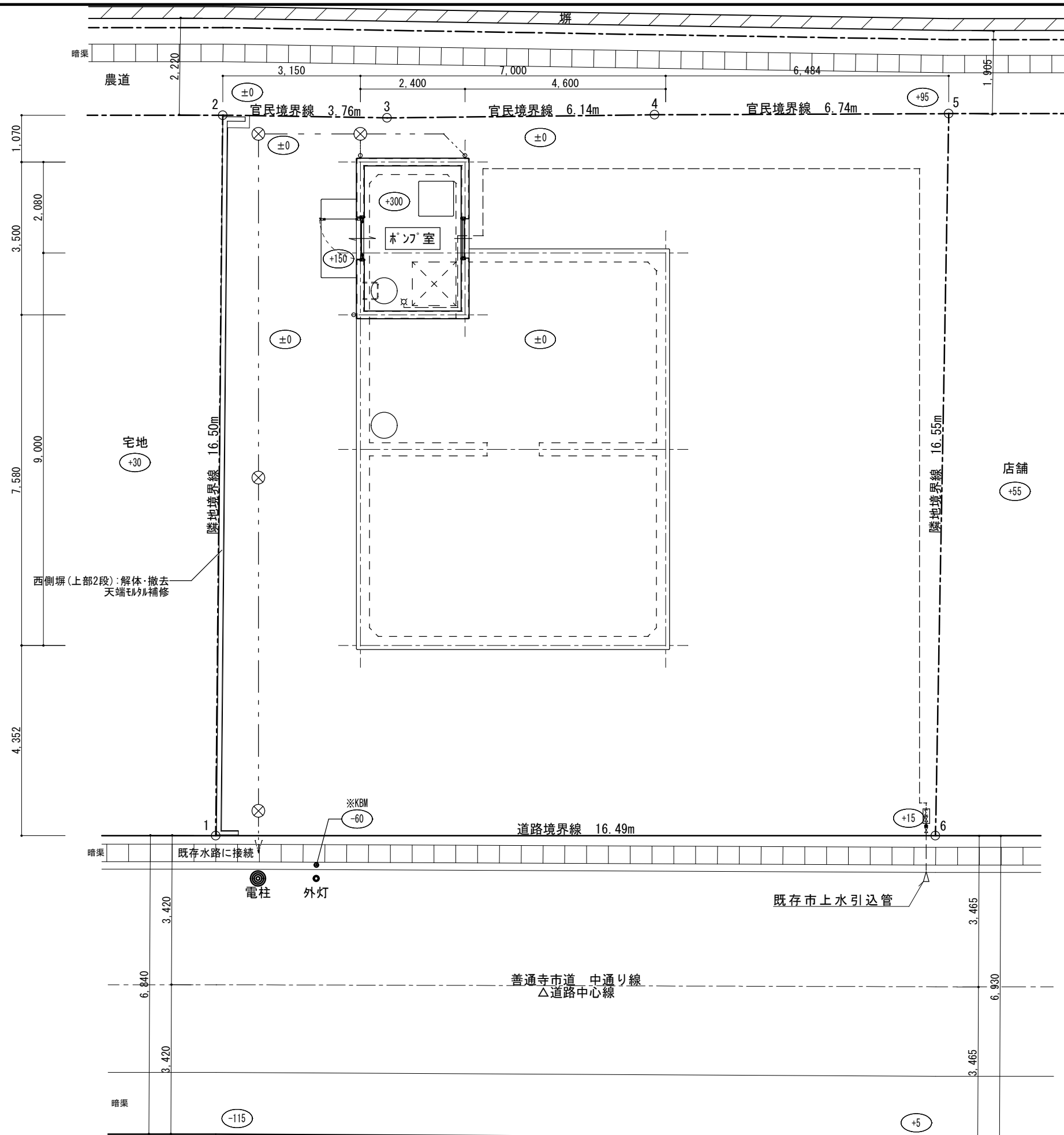
工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業				縮尺	1/600	一級建築士事務所 知事登録3192号			設計者
図名	仮設計画図2、外構図	図番	No. A-08	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花岡直樹			



配置図 S=1:100

-----		工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/100		一級建築士事務所 知事登録3192号		設計者
-----		図名	水槽・ポンプ室 配置図	図番	No. A-09	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776	

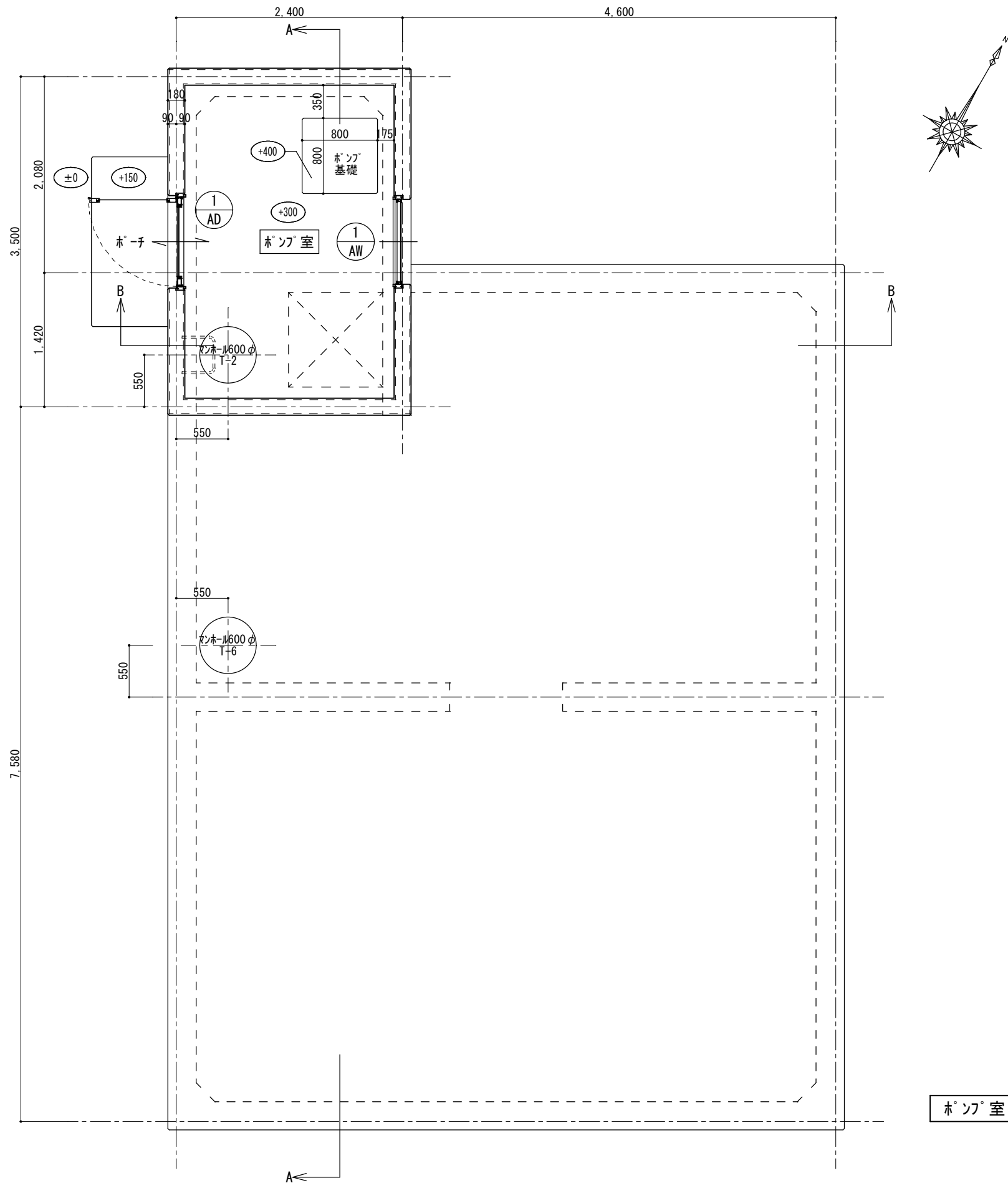
						管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花岡直樹			



---⊗---: 雨水枡を示す

配置図兼平面図 S=1:100

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	1/100		一級建築士事務所 知事登録3192号				設 計 者	
図 名	水槽・ポンプ室 配置図兼平面図			図 番	No.	A-10	年 月 日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所			松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776
	管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹											



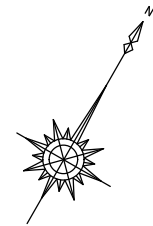
ポンプ室平面図 S=1:50

仕 上 表		
水 槽	床	コンクリート同時金コ下地 自閉樹脂塗膜防水 (ホリマーセメント保護材仕上)
	壁	コンクリート打放補修下地 自閉樹脂塗膜防水 (ホリマーセメント保護材仕上)
	天 井	コンクリート打放補修下地 自閉樹脂塗膜防水
ポンプ室	床	コンクリート同時金コ押え
	巾木・壁・天井	コンクリート打放補修
外 部	外 壁	コンクリート打放補修 弾性アクリルシン吹付 目地底:AEP塗装
	巾 木	コンクリート打放補修 モルタル塗り金鍍仕上げ
	水槽スラブ	コンクリート同時刷毛引き仕上げ
	ポーチ	コンクリート同時金コ押え
	軒裏・鼻隠し・破風	コンクリート打放補修 弾性アクリルシン吹付
	屋 根	棧瓦葺き
備 考	小屋裏換気口	アルミパシフィックメタル (ア) 1.5 焼付塗装 ステンレス防虫網付
	鋳鉄製マンホール	600φ (2ヶ所) 外部:T-8, 内部:T-2
	ステンスタラップ	ポンプ室内:22φ×3本
	ポンプ基礎	コンクリート同時金鍍押え
	樋	軒樋:塩ビ製丸樋100φ, 縦樋:塩ビ製丸樋60φ, 掴み金物ステンレス製
	駐車場砂利	再利用
	西側塀	上部2段解体・撤去、天端モルタル補修

ポンプ室建築・床面積表	
2.40×3.50	= 8.40㎡ (2.54坪)
水槽面積表	
7.00×9.00+2.40×2.08	=67.92㎡ (20.54坪)

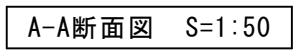
水量 (有効床面積×高さーハッチ容積)			
有効床面積	6.58×8.58	= 56.4564	計 58.4708㎡
	1.98×2.08	= 4.1184	
	▲2.69×0.30×2	=▲1.6140	
	▲0.30×1.30	=▲0.3900	
	▲0.20×0.20×1/2	=▲0.1000	
ハッチ断面積	0.15×0.15×1/2	=0.0112㎡	∴40.55m³
ハッチ長さ	1.98+2.08+4.30+4.14+4.14+6.58+4.14+6.22	=33.58m	
ハッチ容積	0.0112㎡×33.25m	=0.3760m³	
水量	58.4708㎡×H0.70m-0.3760m³	=40.5535m³	

----- ----- -----		工 事 名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	1/50	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図 名	ポンプ室 平面詳細図, 仕上表, 面積表		図 番	No. A-11	年 月 日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776	
							管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹	

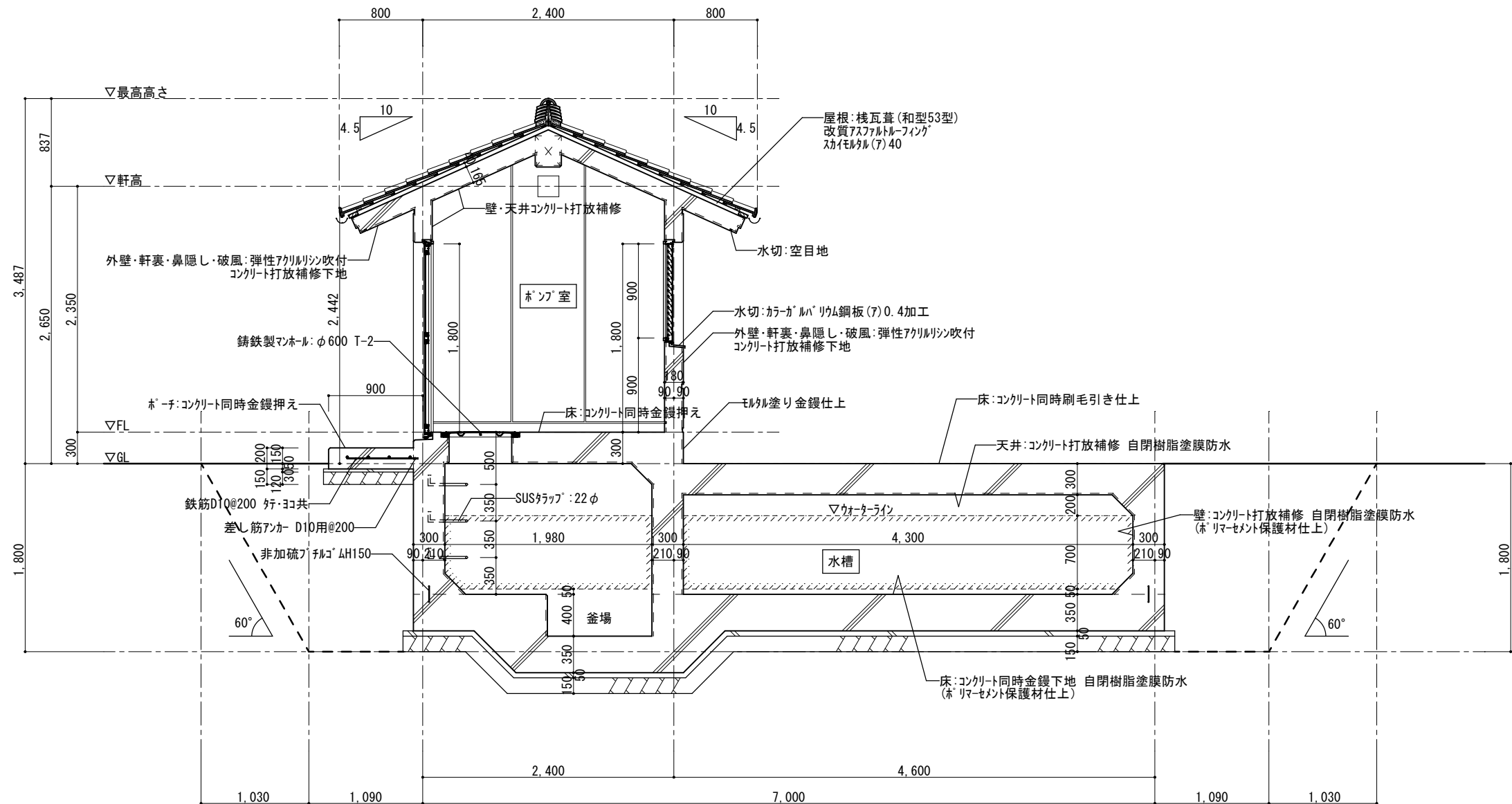


水槽

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/50	一級建築士事務所 知事登録3192号 株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		設 計 者
図名	水槽 平面詳細図		図番	No. A-12	年月日	令和7年11月30日		

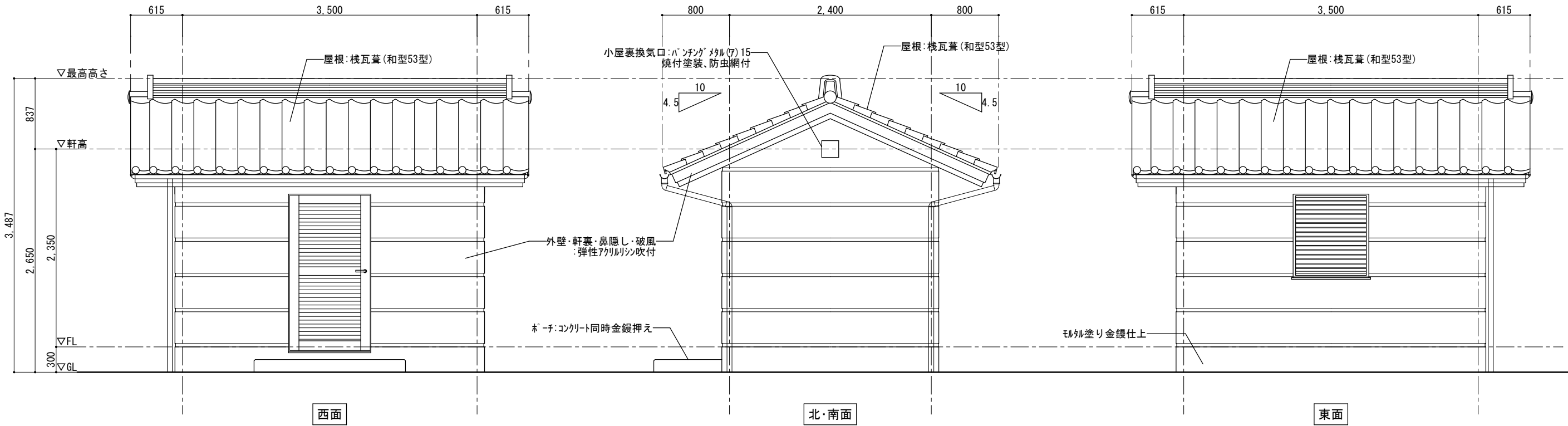


工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/50	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図名	水槽・ポンプ室 断面詳細図1		図番	No. A-13	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹	

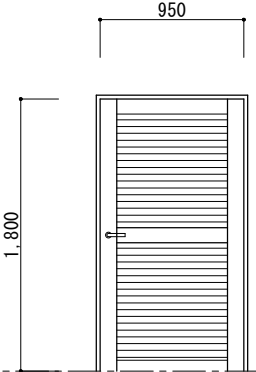
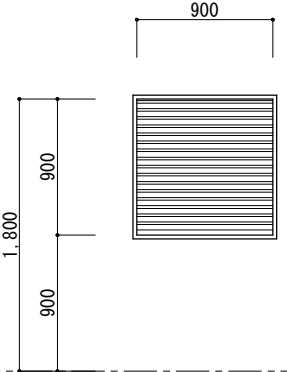


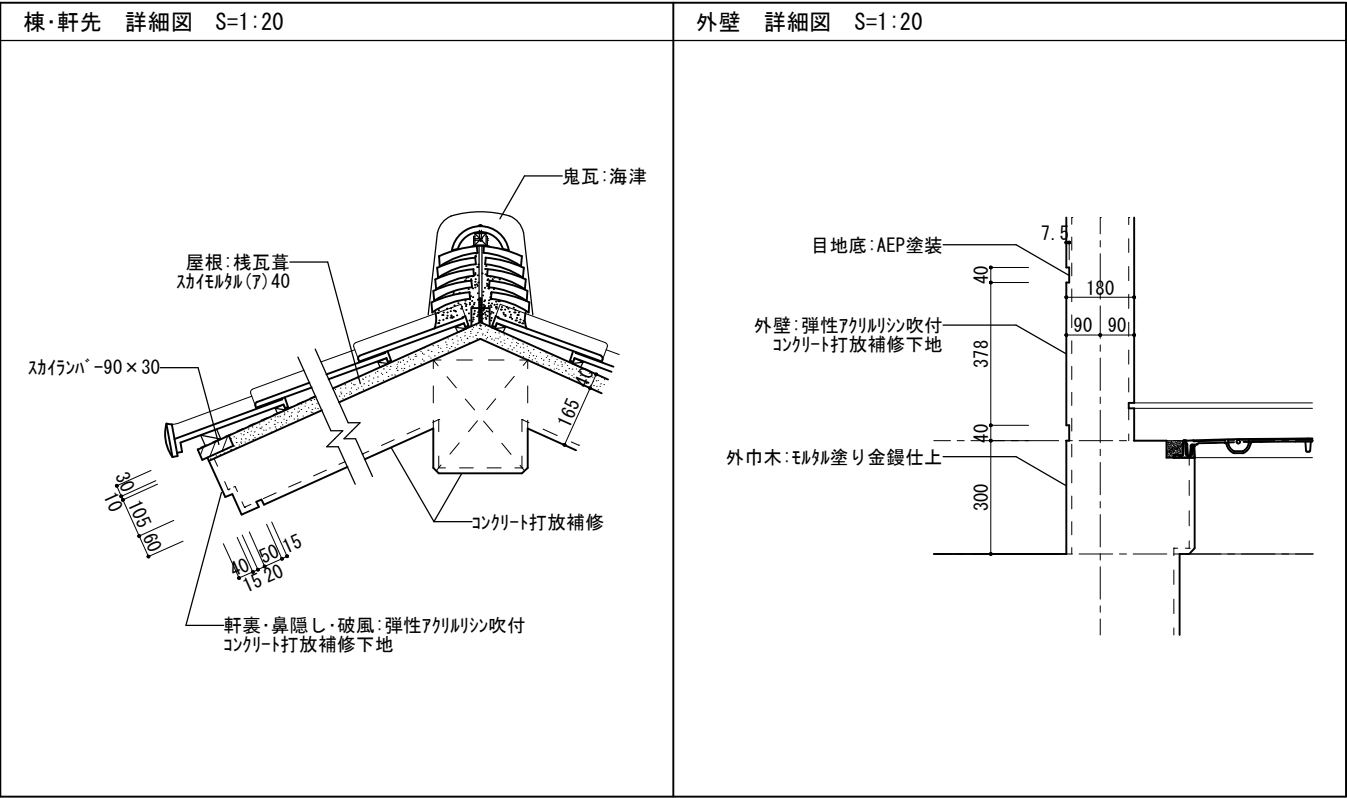
B-B断面図 S=1:50

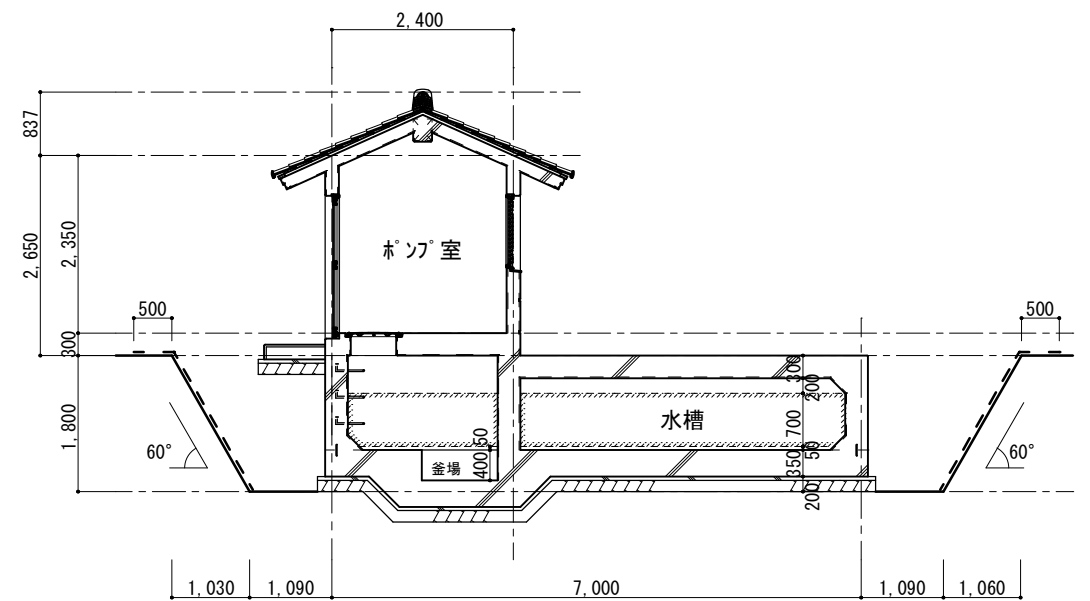
工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/50	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図名	水槽・ホッパ室 断面詳細図2		図番	No. A-14	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776	
						管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号	花 岡 直 樹	



立面図 S=1:50

建 具 表			
符 号	AD-1		AW-1
姿 図			
	種別・数量	がり付片開き框ドア 1ヶ所	がり付窓 3ヶ所
	取付場所	ポンプ 室	
	建具金物	丁番、レバー・ハンドル(シンダー錠)、ドアチェック、他付属金物一式	
硝 子	—		—
仕 上	アルミ(カラー)		アルミ(カラー)
備 考	額縁:アルミ(既製品)、がり部:ステンレス防虫網付、下枠:ステンス		額縁・水切:アルミ(既製品)、がり部:ステンレス防虫網付





断面図 S=1:100

・ラス網押え仕様
 ・ラス網：2φ（#14）50網目 亜鉛メッキ
 重ね代10cm以上 101.34㎡
 ・メインアンカー LP D16*400 0.3本/㎡
 ・補助アンカー LP D10*200 1.5本/㎡
 ・ブルーシート #3000 2.7*5.4

特記事項

※根切中に法面の経過観察を十分に行い、土質が悪い場合や変形の恐れがある場合は、法面補強工法について見直しが必要であるため、監督職員と協議する事。

工事名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/100	一級建築士事務所 知事登録3192号	設計者
図名	水槽・ポンプ室 計画案		図番	No. A-16	年月日	令和7年11月30日	
						株式会社 花岡直樹建築事務所	松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776
						管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号	花岡直樹

壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

※修正箇所は下線を引くこと

1. 一般事項

- （１）構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- （２）本標準図は、コンクリートの設計基準強度 $F_c18 \sim F_c27$ の壁式鉄筋コンクリート造建物に適用する。
- （３）記号

d・・・異形鉄筋の呼び名に用いた数値 D・・・部材の成 R・・・直径
 @・・・間隔 r・・・半径 C・・・中心線 Qo・・・部分間の内法距離 ho・・・部材間の内法高さ
 ST・・・あばら筋 HOOP・・・帯筋 S.HOOP・・・補強帯筋 φ・・・直径

2. 鉄筋加工、かぶり

（１）鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折まげ角度90°はスラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上（※4d以上）	8d以上（※4d以上）	

*片持スラブ上端筋の先端鉄筋は、SD295、SD345を使用する。
 折曲げ内法寸法Rは、D16以下は、3d以上、D19以上は4d以上

（２）鉄筋中間部の折曲げ形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼び	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法寸法（R）
	帯あばら筋 スパイラル筋	SD295 SD345	D16以下 D19～D25	3d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SD295 SD345	D16以下 D19～D25	4d以上 6d以上

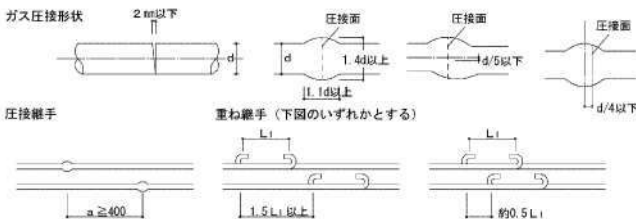
（３）鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	普通コンクリート設計基準強度の範囲（N/mm ² ）	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ（L ₁ ）
		一般（L ₂ ）	下ば筋（L ₃ ）	
SD295 SD345	21 24 27 18	25d または 30d フックつき 40d または 30d フックつき	25d または 15d フックつき 10d かつ 150mm 以上	40d または 30d フックつき 45d または 35d フックつき

コンクリートは普通 $F_c=18N/mm^2$ 以上 $27N/mm^2$ 以下

継手

1. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする



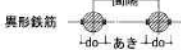
（４）かぶり厚さ（単位：mm）

構造部分	最小かぶり厚さ（mm）	設計かぶり厚さ（mm）
屋根スラブ・床スラブ・非耐力壁	20*	30*
耐力壁・壁梁・小梁	30*	40*
土に接する耐力壁・床スラブ・布基礎の立上り部分	40	50
基礎（捨コンクリート部分は除く）	60	70

[注] * 屋外で耐久性上有効な仕上げのない場合、10mm増しとする。

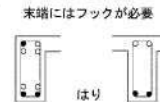
（５）鉄筋のあき

- a. 異形鉄筋では呼び名に用いた数値の1.5d以上
- b. 粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25mm以上



（６）鉄筋のフック（a～fに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける。）

- a. 壁長が1m以下の壁筋の末端部
- b. あばら筋、帯筋
- c. 煙突の鉄筋
- d. 柱、梁（基礎梁は除く）の出す部分の鉄筋（右図参照）
- e. 単純梁の下端筋
- f. その他、本配筋標準図に記載する箇所



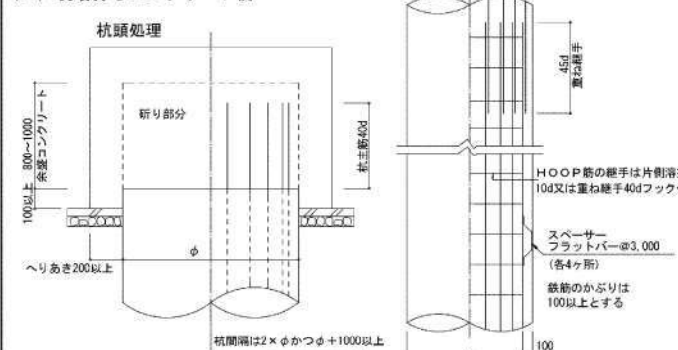
3. 杭

（地震力等の水平力を考慮して、別途検討すること。）

（１）PRC杭、又はPHC杭の全てに補強を行う

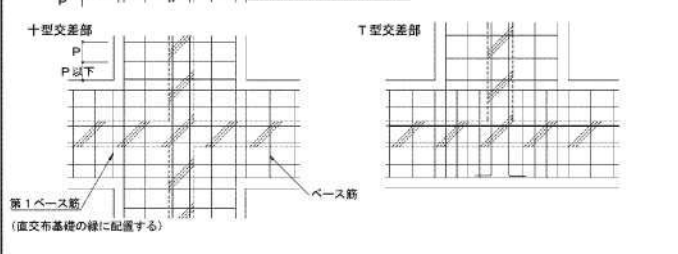
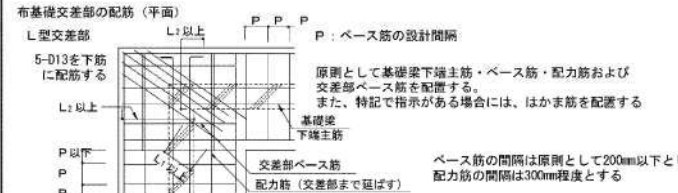
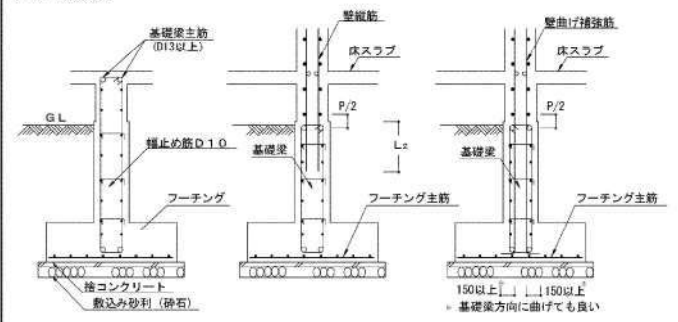
所定の位置に止まった場合	所定より低く止まった場合
杭 径 300φ、350φ、400φ	450φ、500φ、600φ
補強筋 6-D13、8-D13	10-D13、8-D16、10-D16
HOOP	D10～φ150

（２）現場打ちコンクリート杭

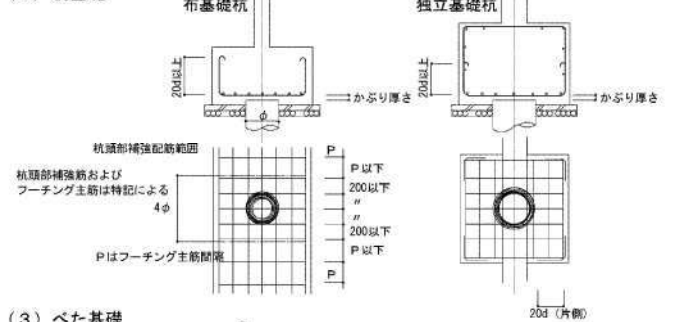


4. 基礎

（１）布基礎



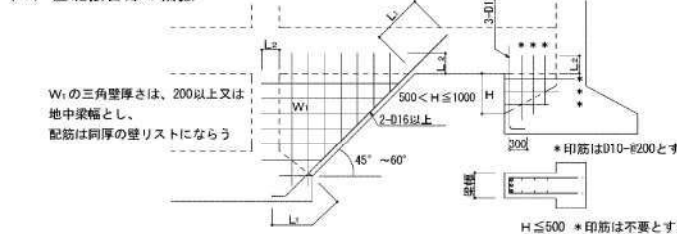
（２）杭基礎



（３）べた基礎

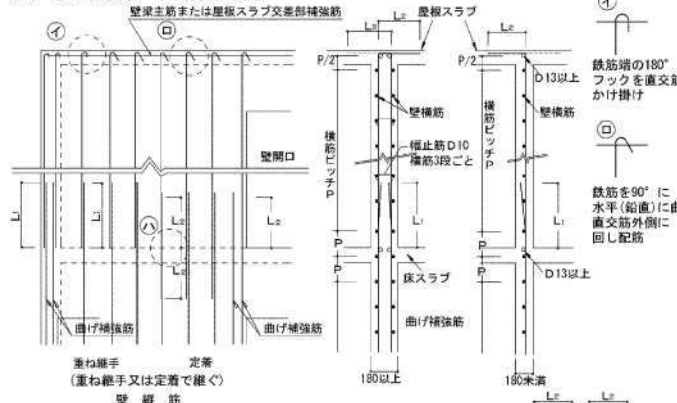


（４）基礎接合部の補強

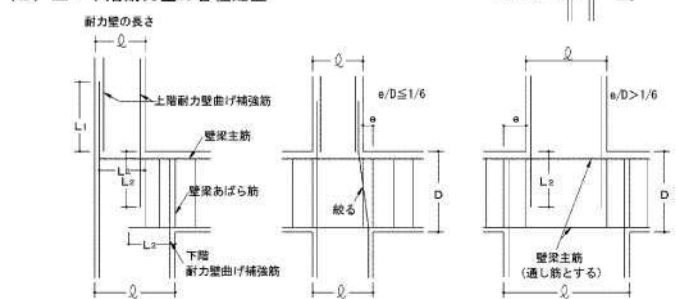


5. 耐力壁

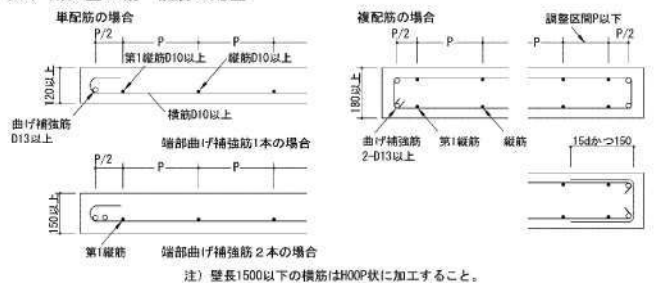
（１）曲げ補強筋・壁筋の定着



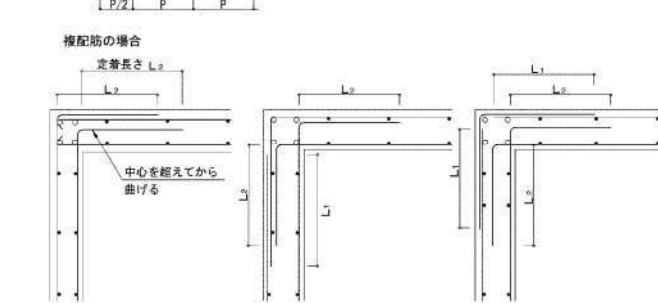
（２）上・下階耐力壁の各種配置



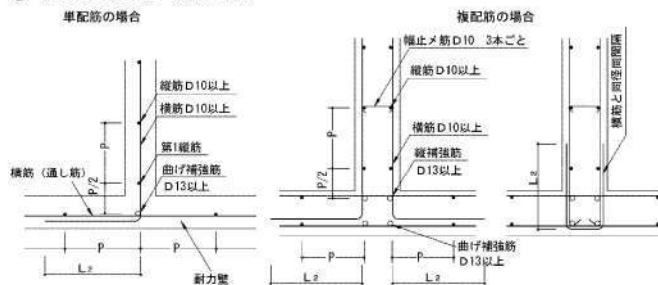
（３）耐力壁の縦・横筋の配置



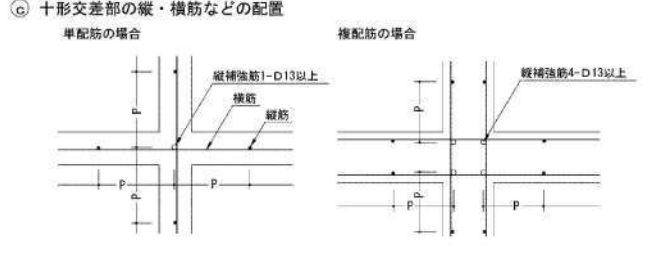
（４）耐力壁が交差する場合（平面）



（５）T形交差部の縦・横筋の配置



（６）十形交差部の縦・横筋の配置



6. 使用可能な鉄筋の最大径（標準）

部位	耐力壁	壁がりょう小梁	布基礎基礎梁	スラブ	非耐力壁	欄
構造種別 壁式鉄筋 コンクリート造	D22	D22	D25	D16	D16	D16

工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業

縮尺

NO SCALE

一級建築士事務所 知事登録3192号

株式会社 花岡直樹建築事務所

松山市持田町三丁目4番23号
TEL 089-934-8776

管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花岡直樹

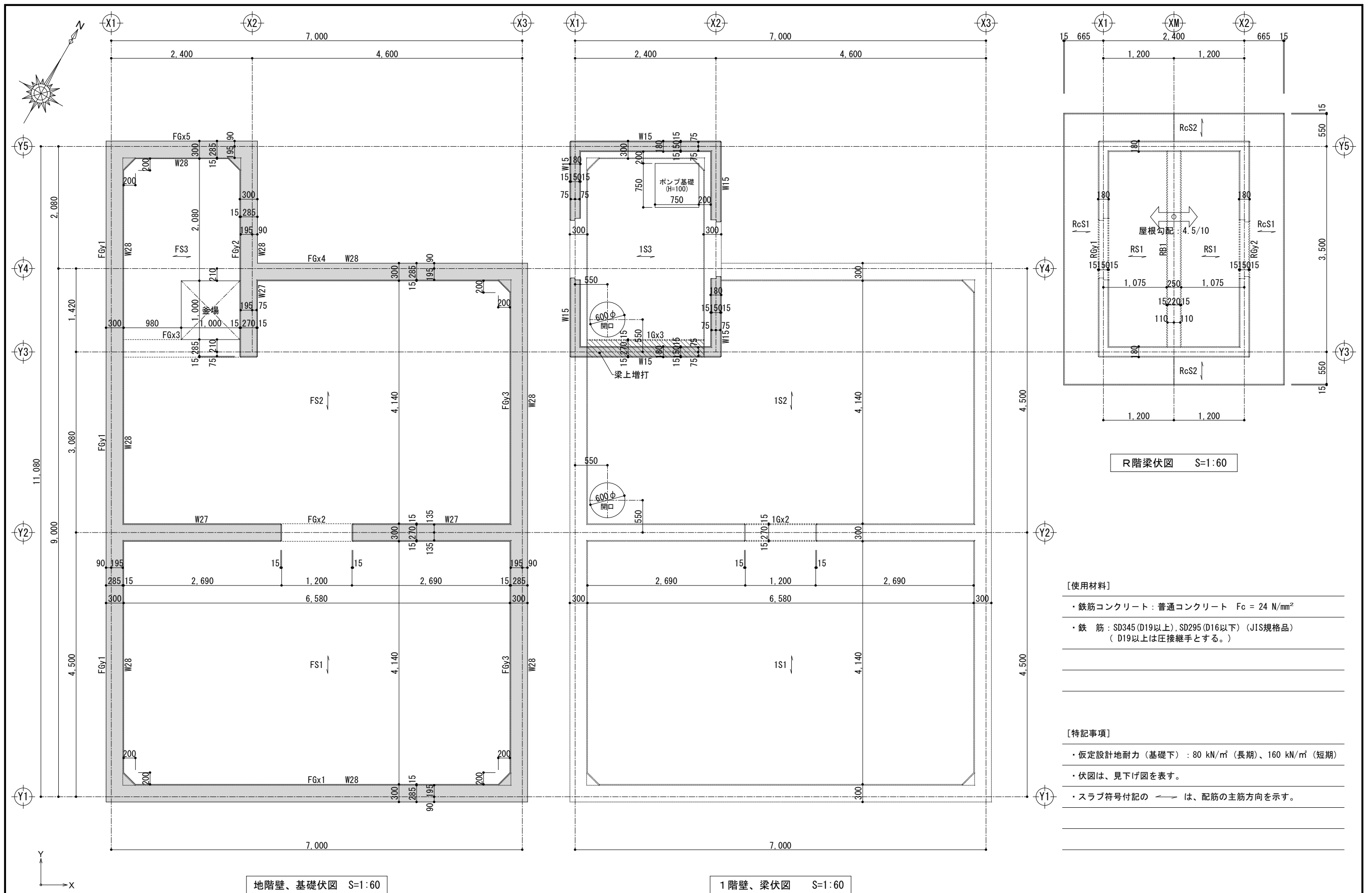
設計者

図名 (水槽・ポンプ室)
壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

図番 No. S-02

年月日

令和7年11月30日



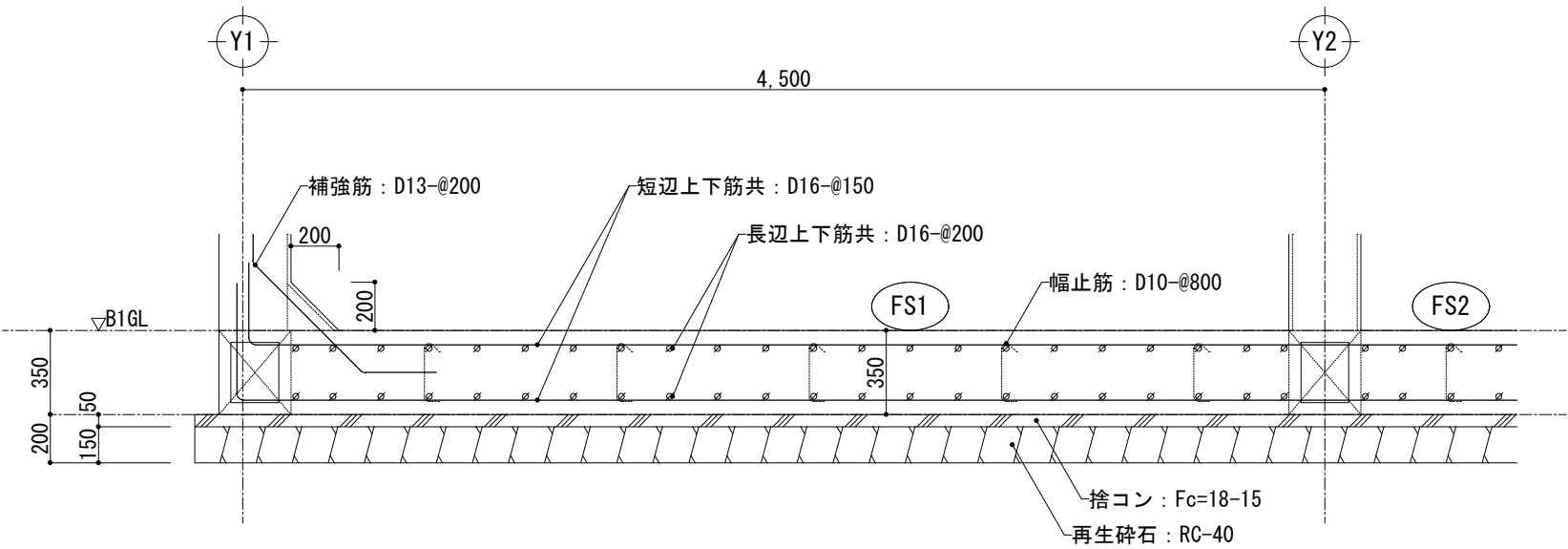
工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	S=1:60	一級建築士事務所 知事登録3192号 株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹	設 計 者
図名	(水槽・ポンプ室) 基礎, 壁, 壁梁伏図	図番	No. S-04	年月日	令和7年11月30日		

べた基礎スラブリスト ※ 幅止筋は @800 とする。

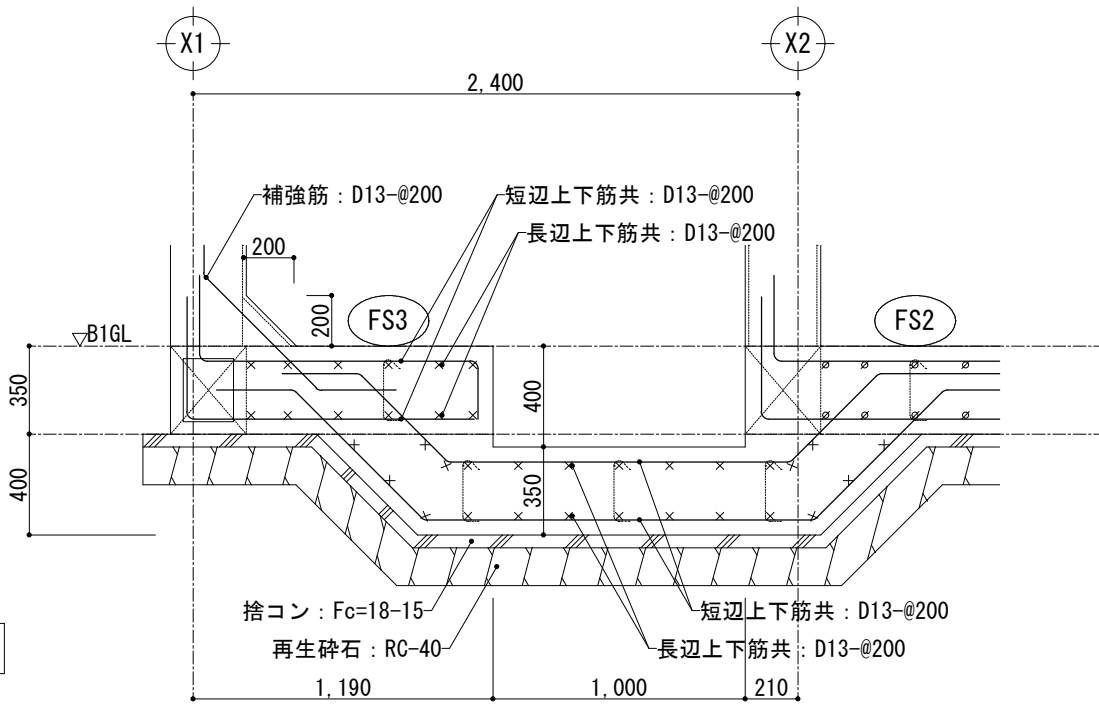
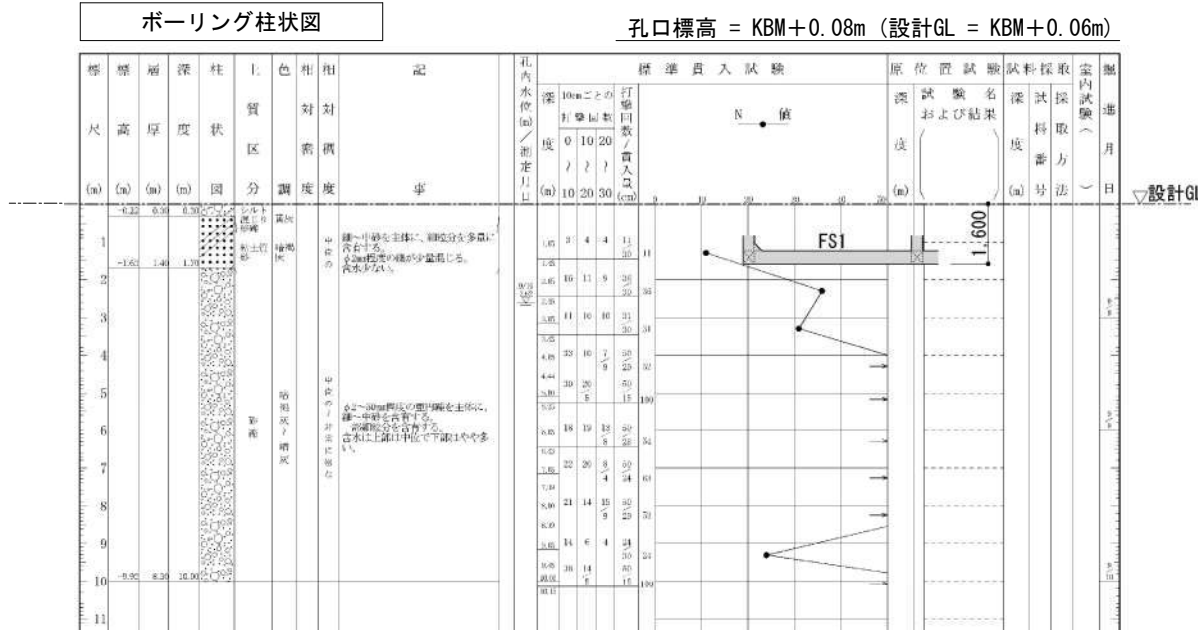
符 号	スラブ厚	位 置	短 辺 方 向		長 辺 方 向		備 考
			端 部	中央部	端 部	中央部	
FS1, 2	350	上端筋	D16-@150	D16-@150	D16-@200	D16-@200	モチアミ配筋
		下端筋	D16-@150	D16-@150	D16-@200	D16-@200	
FS3	350	上端筋	D13-@200	D13-@200	D13-@200	D13-@200	モチアミ配筋
		下端筋	D13-@200	D13-@200	D13-@200	D13-@200	

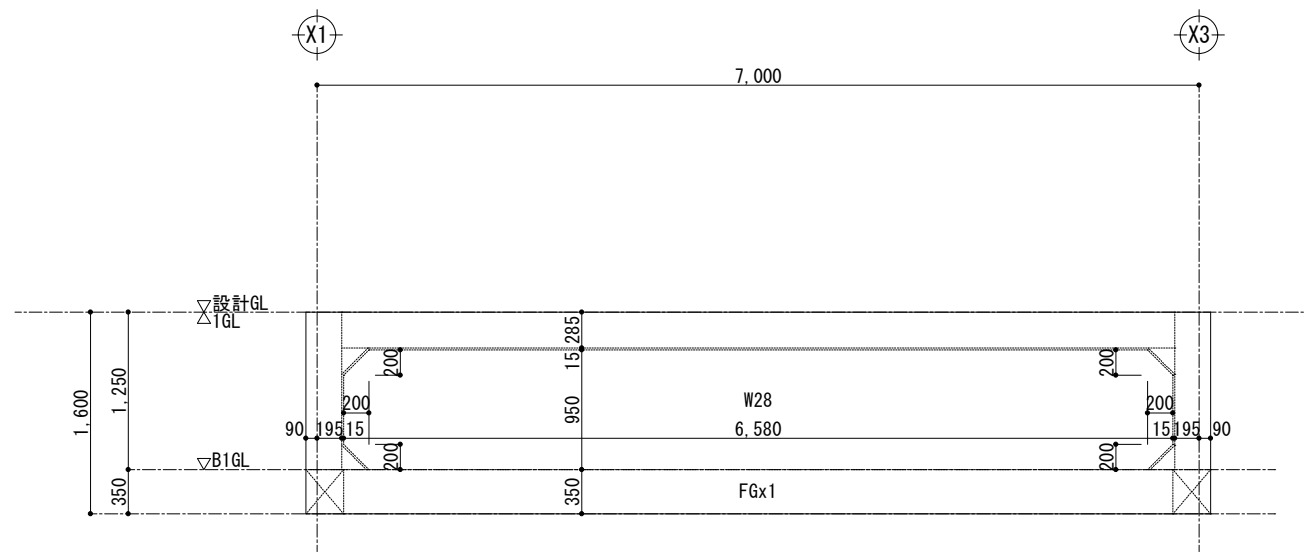
基礎梁断面リスト S=1:30

層	符号	FGx1, 4, 5 FGy1, 2, 3	FGx2	FGx3
基礎	位置	全断面	全断面	全断面
	断面			
	b × D	300 × 350	300 × 350	300 × 350
	上端筋	2 - D16	2 - D16	5 - D16
	下端筋	2 - D16	2 - D16	5 - D16
	スターラップ	2-D13-@200	2-D13-@150	2-D13-@150

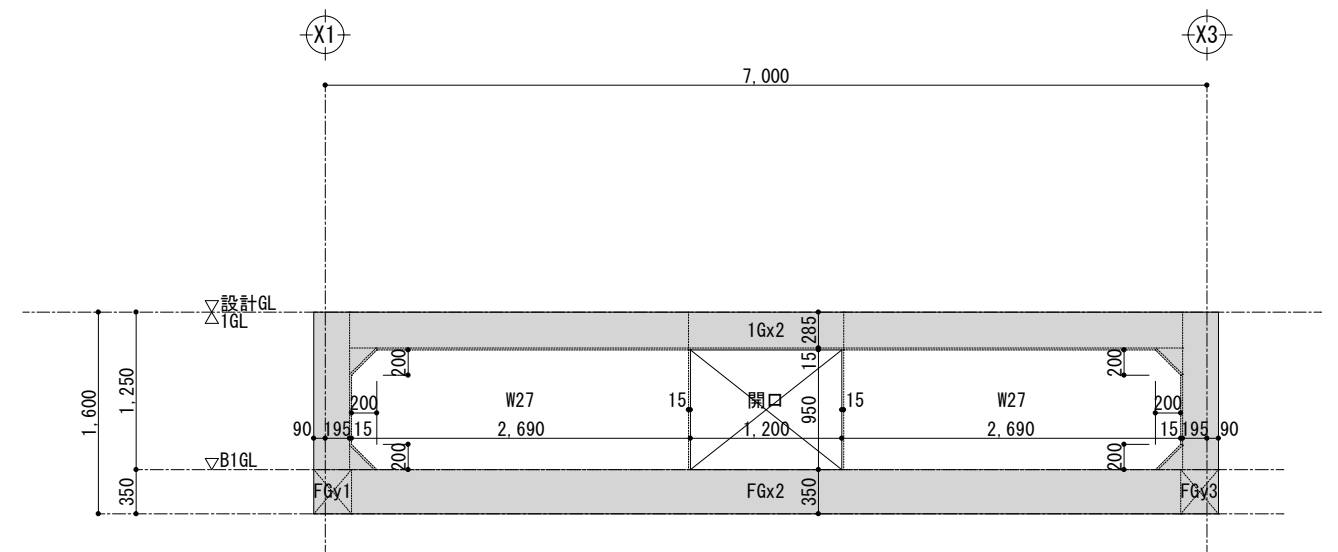


べた基礎スラブ配筋要領図 S=1:30

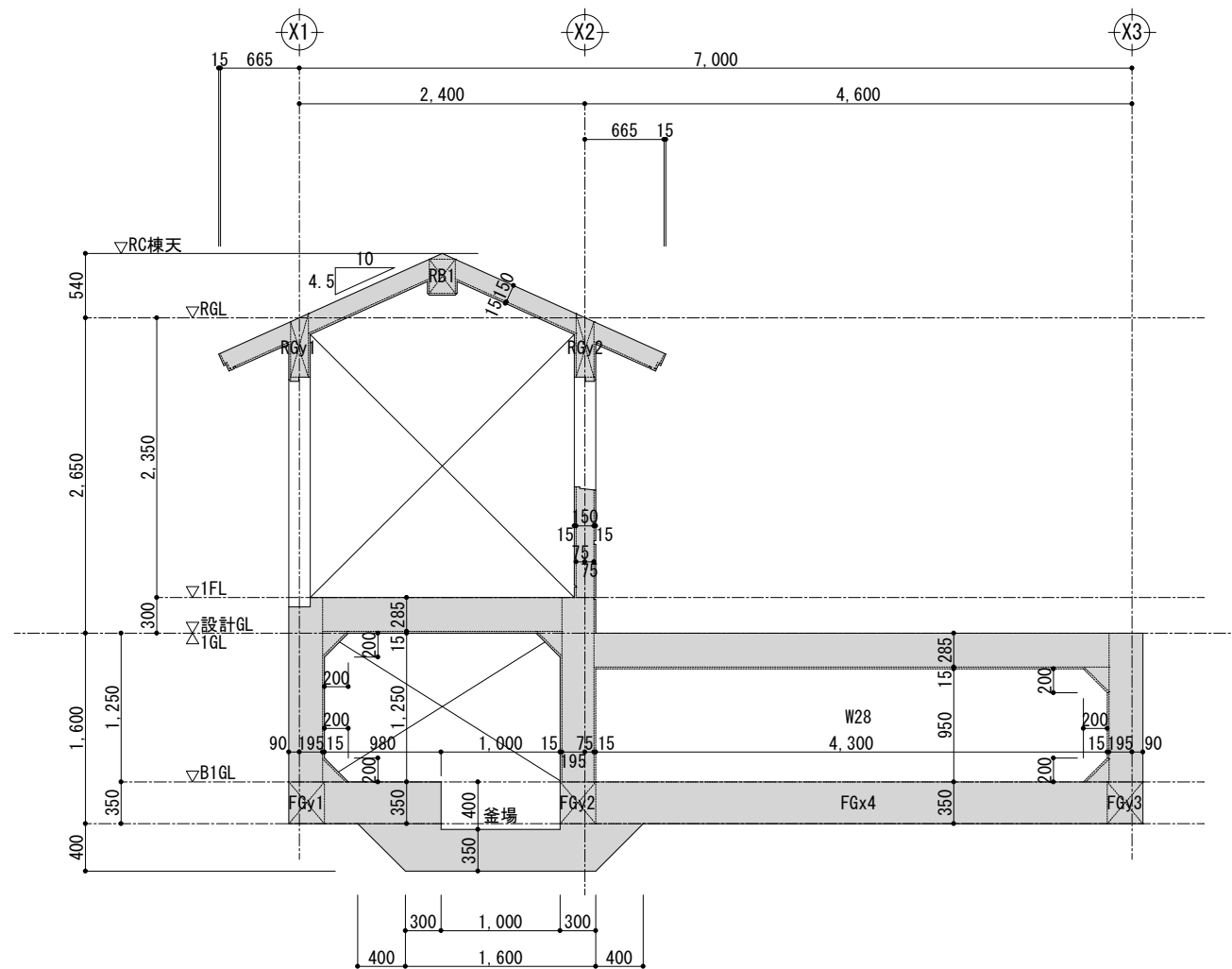




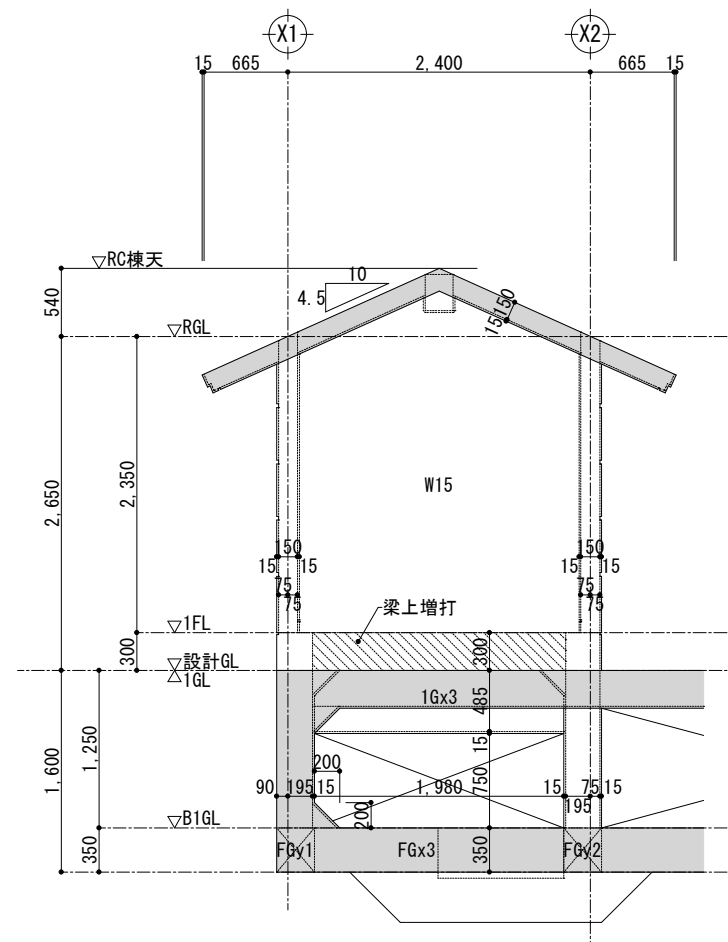
Y1通り軸組図 S=1:60



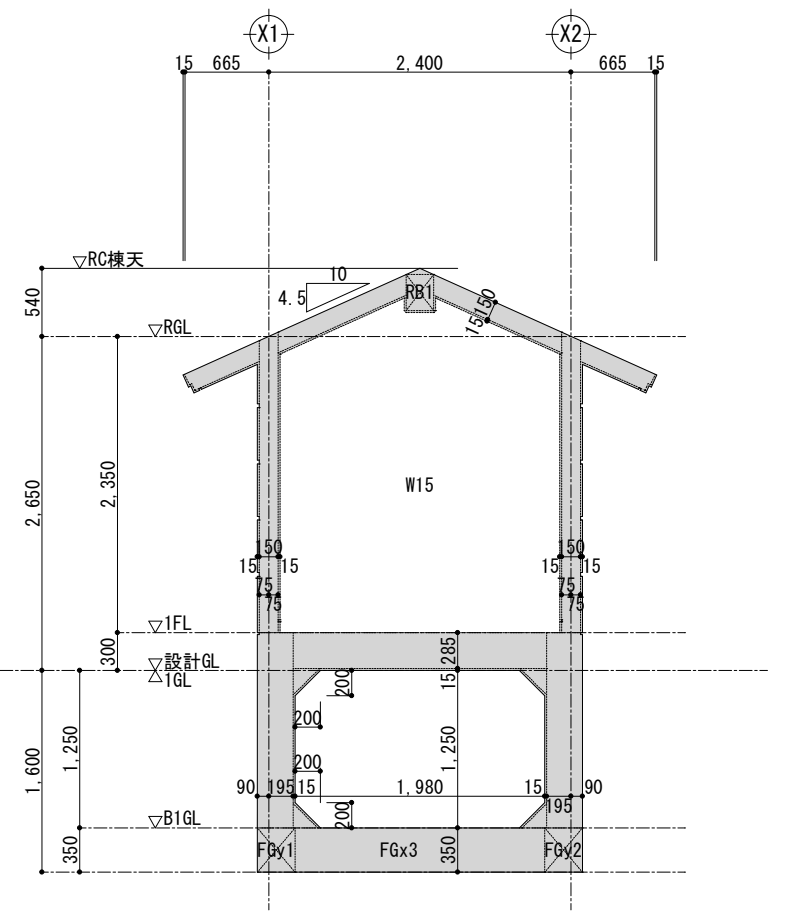
Y2通り軸組図 S=1:60



Y4通り軸組図 S=1:60

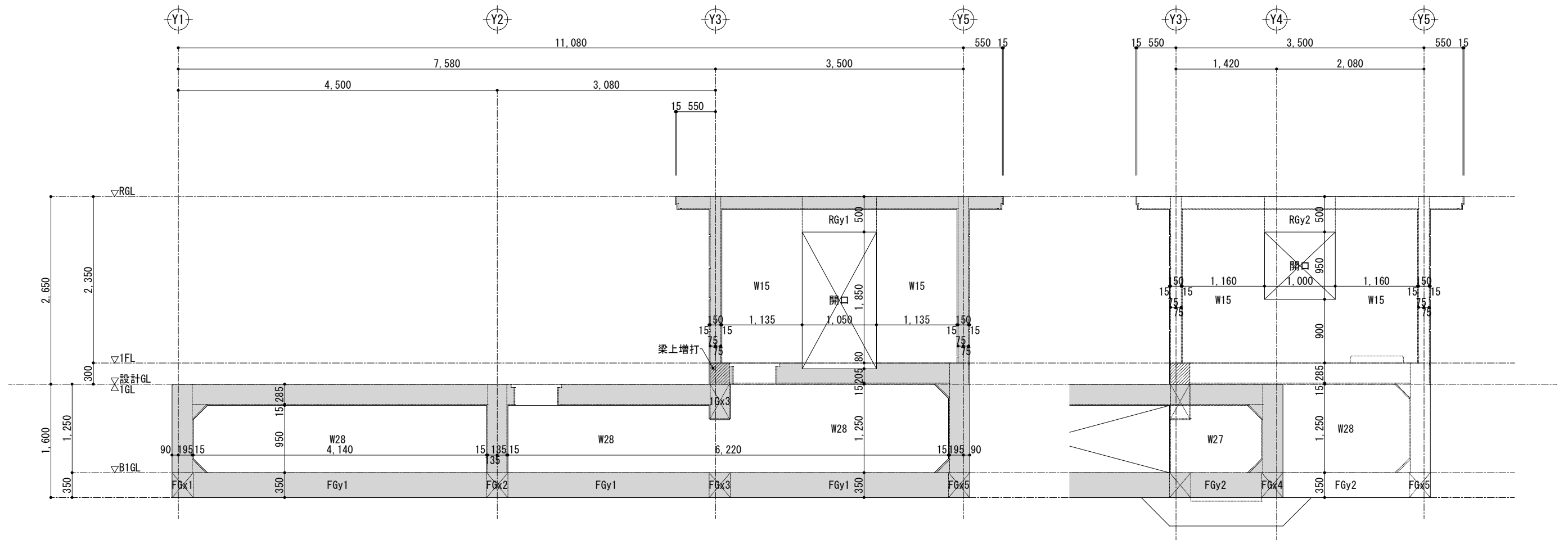


Y3通り軸組図 S=1:60



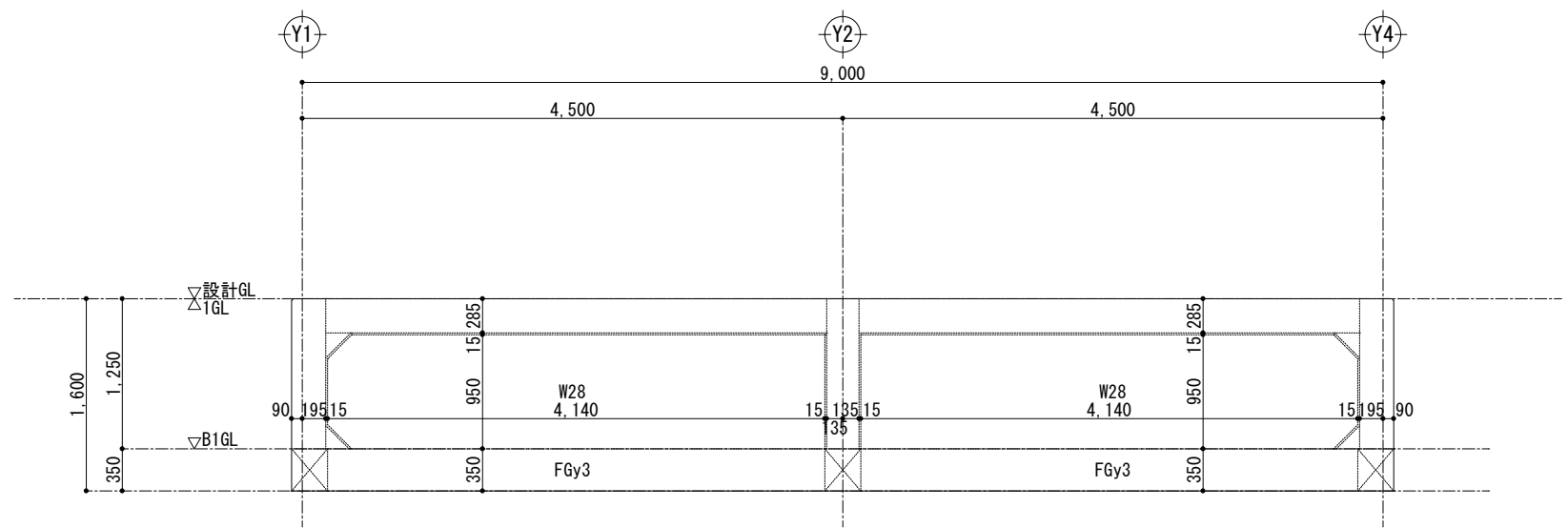
Y5通り軸組図 S=1:60

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	S=1:60	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図名	(水槽・ポンプ室) 軸組図(1)		図番	No. S-06	年月日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776		
					令和7年11月30日	管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		



X1通り軸組図 S=1:60

X2通り軸組図 S=1:60



X3通り軸組図 S=1:60

工 事 名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業				縮尺	S=1:60	一級建築士事務所 知事登録3192号 株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹	設 計 者
図名	(水槽・ポンプ室) 軸組図（2）	図番	No. S－07	年月日	令和7年11月30日		

壁梁断面リスト S=1:30

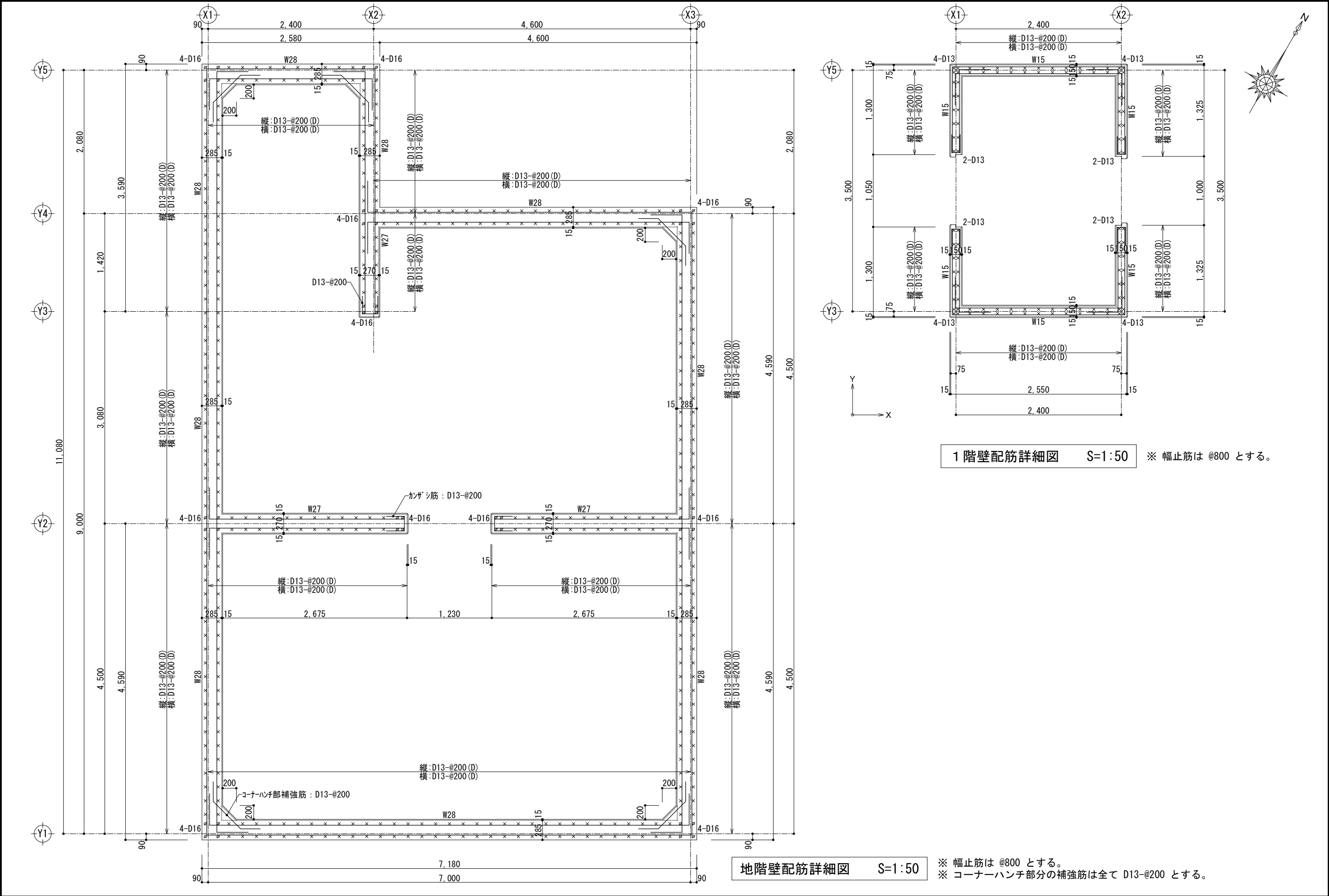
層	符号	RGy1, 2	
R層	位置	全断面	
	断面		
	b × D	150 × 500	
	上端筋	2 — D13	
	下端筋	2 — D13	
	スターラップ	2—D10—@200	
	ハラ筋	2 — D10	
	幅止筋	—	
層	符号	1Gx2	1Gx3
1層	位置	全断面	全断面
	断面		
	b × D	270 × 285	270 × 485 (主体部) 270 × 300 (増打部)
	上端筋	2 — D16	2 — D16
	下端筋	2 — D16	2 — D16
	スターラップ	2—D10—@100	2—D10—@200
	ハラ筋	—	2 — D10
	幅止筋	—	—

小梁断面リスト S=1:30

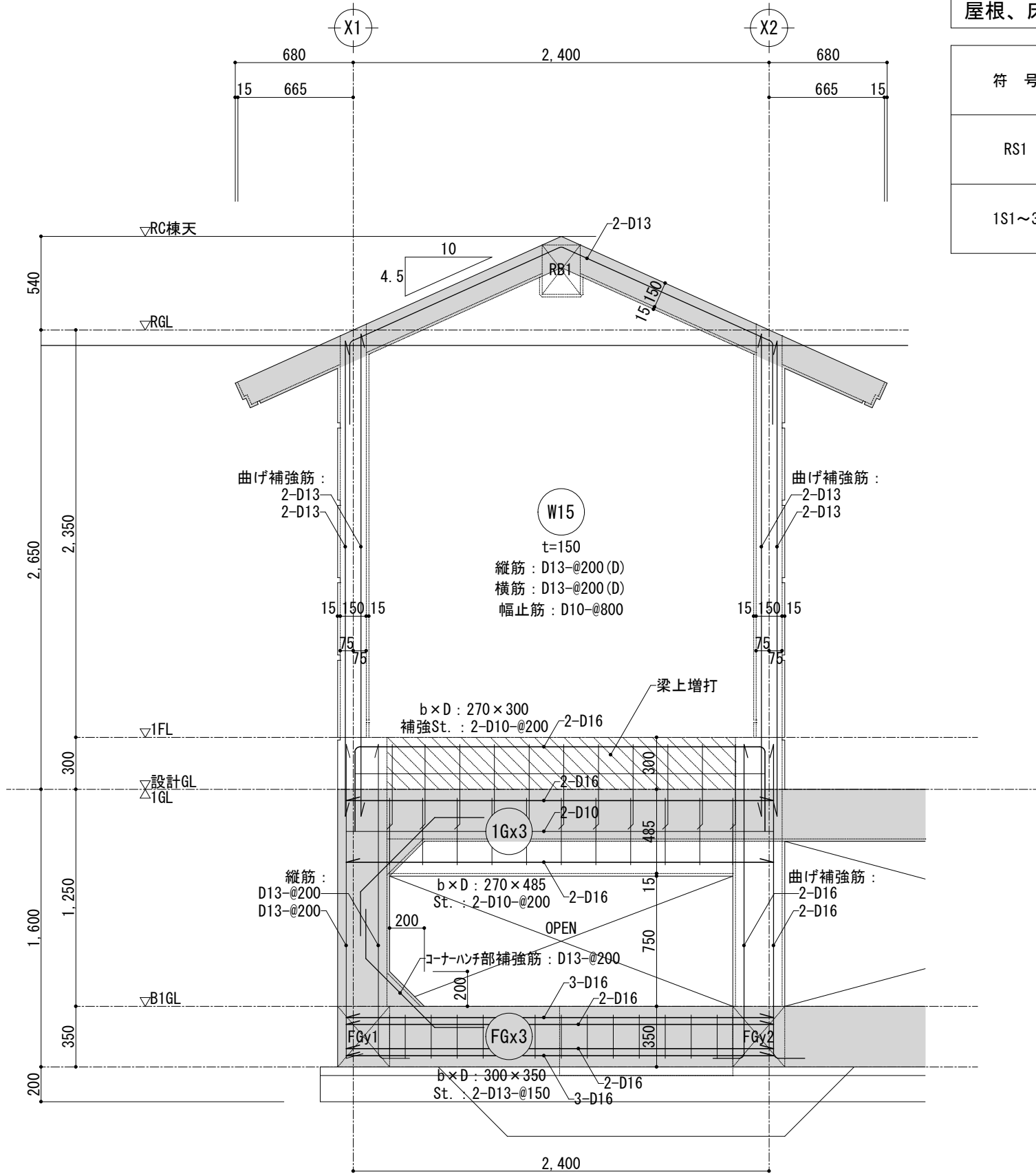
層	符号	RB1
R層	位置	全断面
	断面	
	b × D	220 × 285
	上端筋	2 — D16
	下端筋	2 — D16
	スターラップ	2—D10—@100

壁断面リスト S=1:30 ※ 壁端部曲げ補強筋は、壁配筋詳細図参照のこと

符号		W28	W27	W15
壁厚		285	270	150
断面 (縦断面)				
	縦筋	D13—@200 (D)	D13—@200 (D)	D13—@200 (D)
	横筋	D13—@200 (D)	D13—@200 (D)	D13—@200 (D)
	開口部補強筋	縦筋 — 横筋 — 斜筋 —	4 — D16 2 — D16 2 — D16	2 — D13 2 — D13 2 — D13
幅止筋		D10 — @800	D10 — @800	D10 — @800



工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	S=1:50	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図 名	(水槽・ポンプ室) 壁配筋詳細図		図 番	No. S-09	年 月 日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776		
					令和7年11月30日	管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		



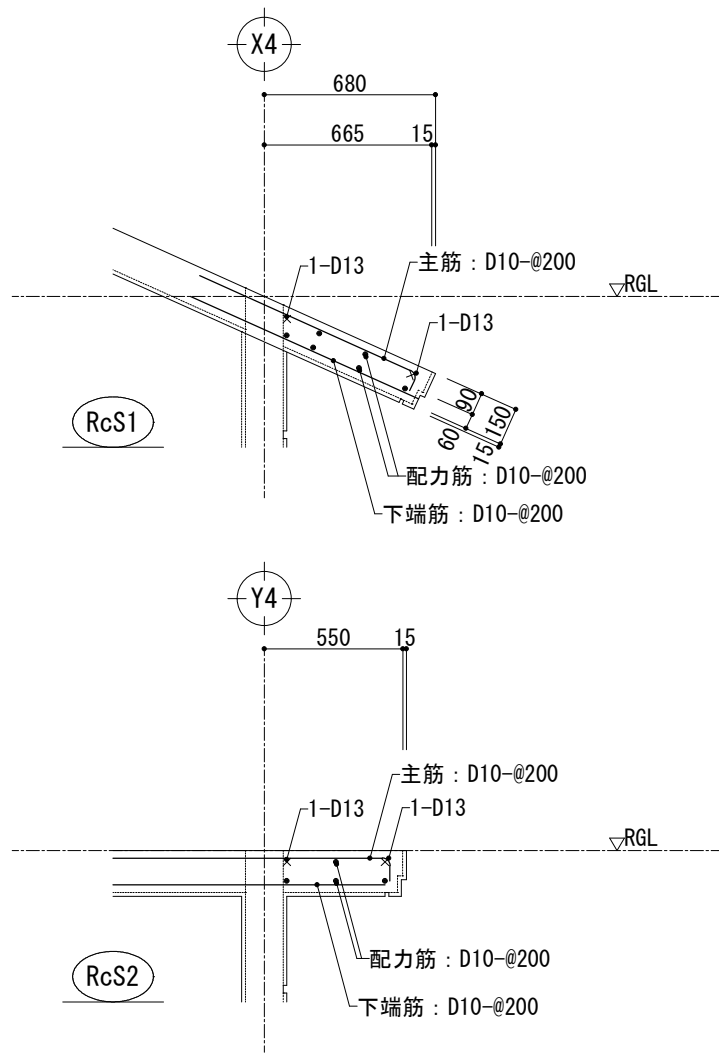
Y3通り架構配筋詳細図 S=1:30

※ コーナーハンチ部分の補強筋は全て D13-@200 とする。

屋根、床スラブリスト

※ 幅止筋は @800 とする。

符 号	スラブ厚	位 置	短 辺 方 向		長 辺 方 向		備 考
			端 部	中央部	端 部	中央部	
RS1	150	上端筋	D10-@200	D10-@200	D10-@200	D10-@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10-@200	D10-@200	D10-@200	D10-@200	
1S1~3	285	上端筋	D13-@200	D13-@200	D13-@200	D13-@200	モチアミ配筋
		下端筋	D13-@200	D13-@200	D13-@200	D13-@200	



片持スラブ配筋図 S=1:30

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	S=1:30		一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図 名	(水槽・ポンプ室) 架構配筋詳細図 屋根、床スラブリスト		図 番	No. S - 1 0	年 月 日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776		
							管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		

機械設備 特記仕様書

I 工事概要

- 1 工事名称重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業
- 2 工事場所香川県善通寺市善通寺町3丁目3-1
- 3 建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	消防法令別表	備考
① 金堂	木造	平屋		17項	重要文化財建造物
② 五重塔	木造	五層		17項	重要文化財建造物
ポンプ室	RC造	平屋		(ポンプ設置)	

4 工事種目（○のついたものを適用する。）

工事種目	工事種別		
	建物		
建物別	ポンプ室	屋外	
給水設備	○	○	
排水設備	○	○	
消火設備	○	○	
換気設備	○		特記事項記載無し 図面参照

II 工事仕様

1. 共通仕様

- 本工事は補助対象事業である。
設計図書に基づいて正確入念な施工を行うこと。
○工事に先立ち工程表及び総合施工計画書を、また工事施工前に工種別施工計画書を作成し係員の承諾を得ること。
○仮設計画は安全に充分配慮し、係員及び関係者と協議し決定すること。
○工事に支障ある樹木、地下埋蔵物又は発生物は、係員の指示による。
○工事写真は、場所及び寸法が確認できるように撮影すること。
特に、埋没部・隠ぺい部等については、厳重に実施すること。
また、搬入材料写真はメーカー・規格・数量等が確認できるように撮影すること。
○設計書(積算書)は工事の程度を示す参考見積であるため、材料の長短、数量の過不足等については、発注者はその責を負わない。従って入札時には再積算を行うこと。
○工事保証期間満了前に、係員立会の上、経年検査を実施する。手直しが生じた場合は、発注者に責がある場合を除き請負者の負担において手直しを行うものとする。
○工事完了後、竣工図2部製本図面、各機器の承認図、保証書及びCADデータを提出のこと。
○図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）最新版「以下共通仕様書という」に準ずる。

	項目	特記事項
一般 共通 事項	① 準用基準等 ② 疑 ③ 官公署その他への手続 ④ 施工図、承認図、見本その他 ⑦ 埋設標示 ⑧ 補修など ⑨ 配管及びバルブ表示	機械設備工事標準図、国土交通大臣官房官庁営繕部監修。 本設計書に示す内容、その他疑義が生じた場合は、すみやかに係員に連絡の上、指示を受け適当な措置を講ずること。 工事の施工に必要な手続きは、遅滞なく行い、その費用は本工事に含む。 施工にあたり係員と十分協議の上、承認図、施工図、見本などをすみやかに係員に提出し、承諾を受ける。 工事完成時に竣工図（A-4）2部、完成図（CADデータ）提出のこと。 埋設配管上部（GL-200）には7mm埋設標示テープ、配管曲がり部にはコンクリート表示柱（特記参照）。 工事の施工に伴い、既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。 露出配管（保温を含む）には必要に応じ、名称、流れ方向などを記入する。又、バルブにはプラスチック製の表示プレート（小判形で室名等をエッチングしたもの）を取付ける（名称を記入） ○ 消火配管 1.0MPa 水圧にて60分間 以上の試験結果及び報告書を提出のこと。
	給水設備 ① 給水方式 ② 管 ③ 弁	○ 水道直結方式 ・高置水槽方式 ・圧力タンク方式 ・ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWAK114] ○ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 [SUS304TPD] JISG3448 ○ 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HI-VP) [JISK6742] ・ JIS5kgf/cm ² ○ JIS10kgf/cm ²
	排水設備 ① 管	○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) [JISK6741]
	消火設備 ① 管 ② 弁 ③ 放水銃 ④ 屋外消火栓 ⑤ 消火水槽	○ 屋外消火栓設備用高性能ポリエチレン管 [日本消防設備安全センターの性能認定取得品] ○ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 [SUS304TPD] JISG3448 JIS10kgf/cm ² 65A 易操作性1号消火栓（文化財仕様） 地下コンクリート製（建築工事）
保温	① 給水・消火関係	保温工事 ○ 給水管・・・ポンプ室内露出管 b (D) VII ○ AW消火管・・・ポンプ室内・消火栓箱内 b (D) VII ○ AW消火管・・・消火栓箱外露出 e3 (A) VII ○ ポンプ排気管・・・屋内露出管 G1 (I) IX

凡 例

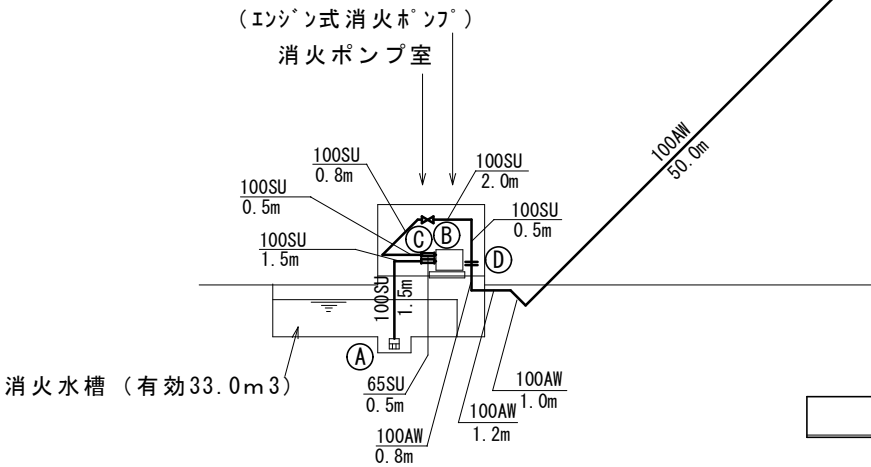
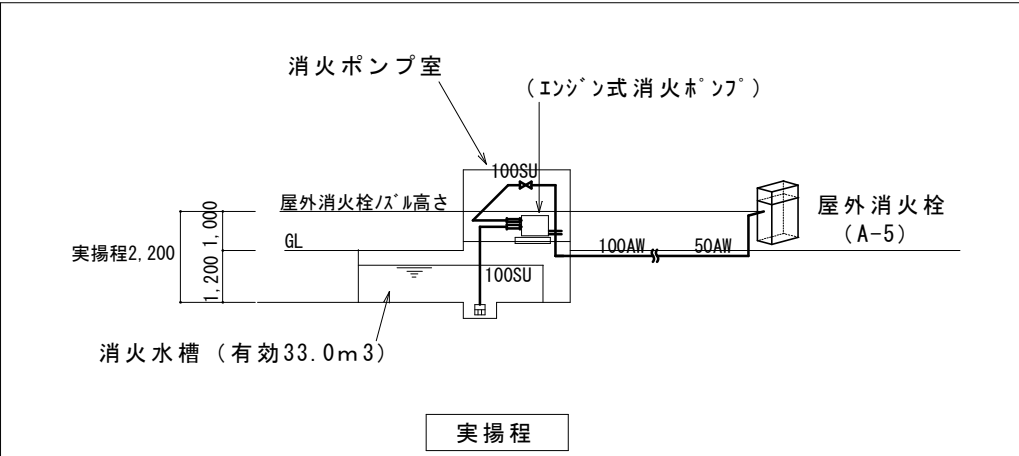
記号	名称	管 材	使用箇所
——x——AW	消火管	屋外消火栓設備用高性能ポリエチレン管（融着）	地中埋設・一部屋内
——x——SU	消火管	一般配管用ステンレス鋼管	屋内外露出
—— - ——HI	給水管	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	地中埋設
—— - ——SU	給水管	一般配管用ステンレス鋼管	屋内外露出
————VP	排水管	硬質ポリ塩化ビニル管	地中埋設・一部屋内

※コンクリート表示柱仕様

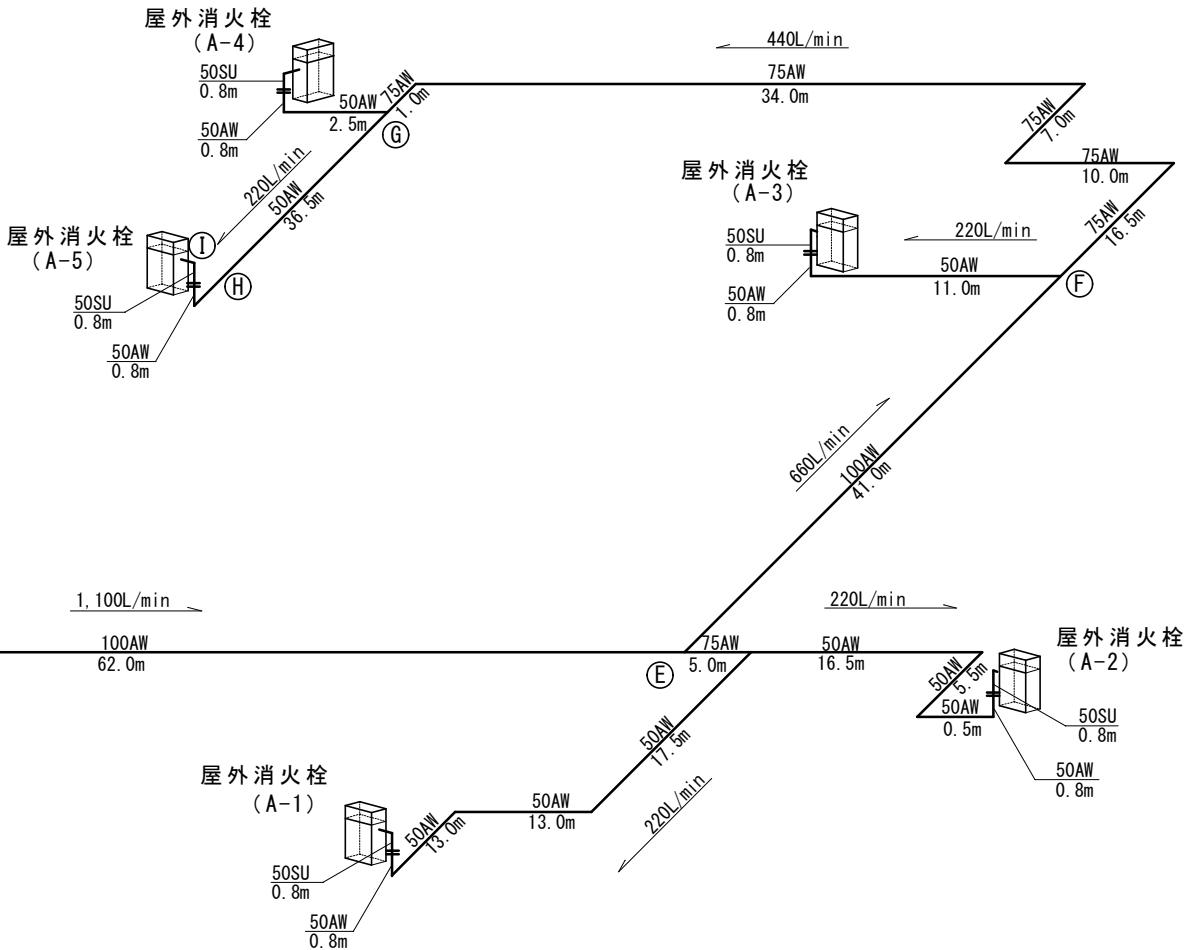
- 100VP内にモルタル詰め300L、表面矢印溝幅10、深さ5
溝内色塗り（マンセル値⇒給水：10B 5/10、消火：7.5R 4/14）



		工 事 名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	no scale	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者	
						株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776			
図名		機械設備 特記仕様書		図番	No. M-01	年月日	令和7年11月30日		



アイソメ図 no scale

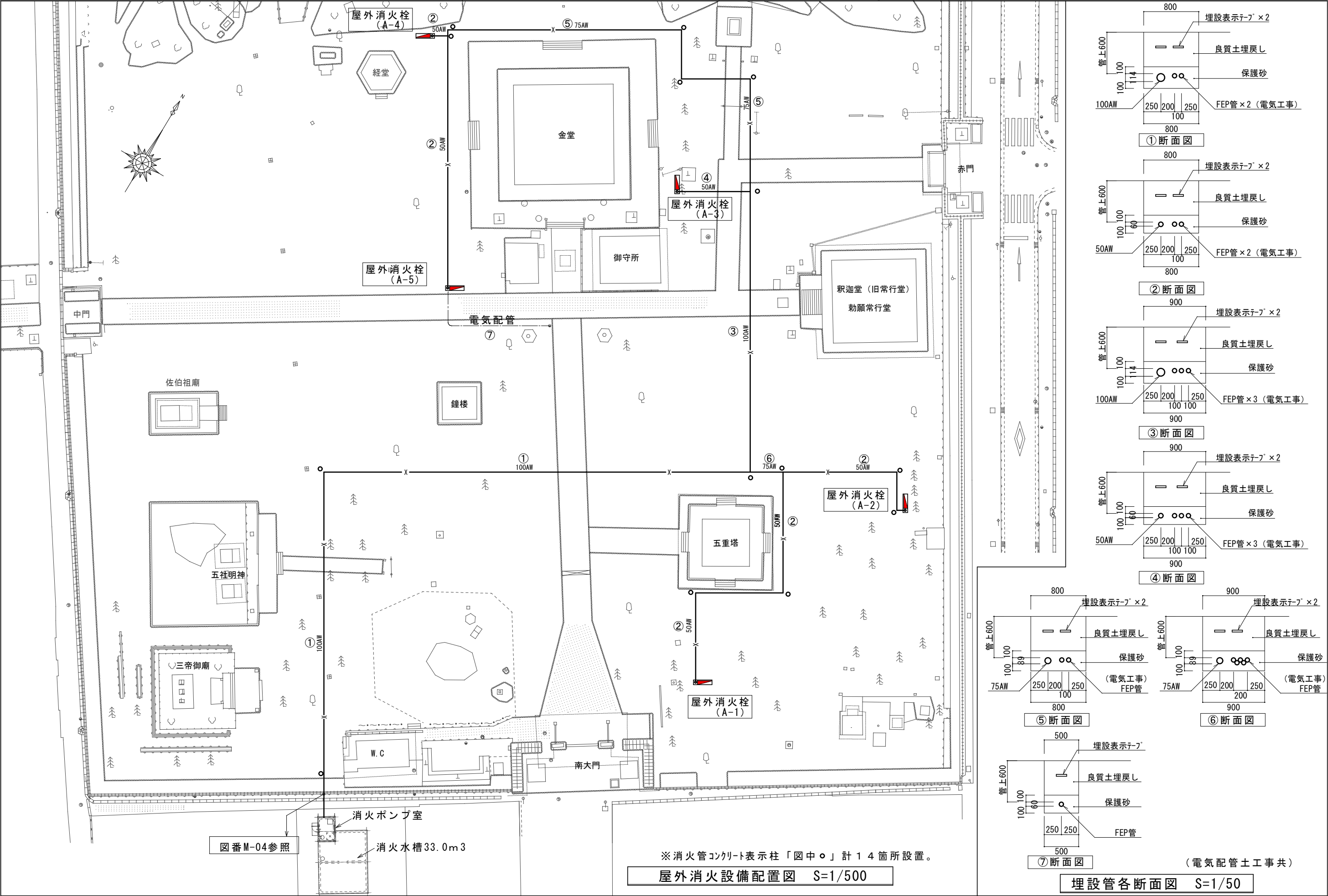


揚程計算書

消火水槽	33.0m ³	(1,100L/min×30min)
放水量	1,100L/min	(屋外消火栓220L/min×同時5基)
全揚程		
実揚程	2.2m	
配管摩擦損失	23.2m	(21.041m×1.1=23.2m)
ホース摩擦損失	26.0m	
放水圧力	40.0m	
合計	91.4m	
上記の計算によりエンジン式消火ポンプの全揚程は、92mhとする。		

屋外消火栓摩擦損失計算書

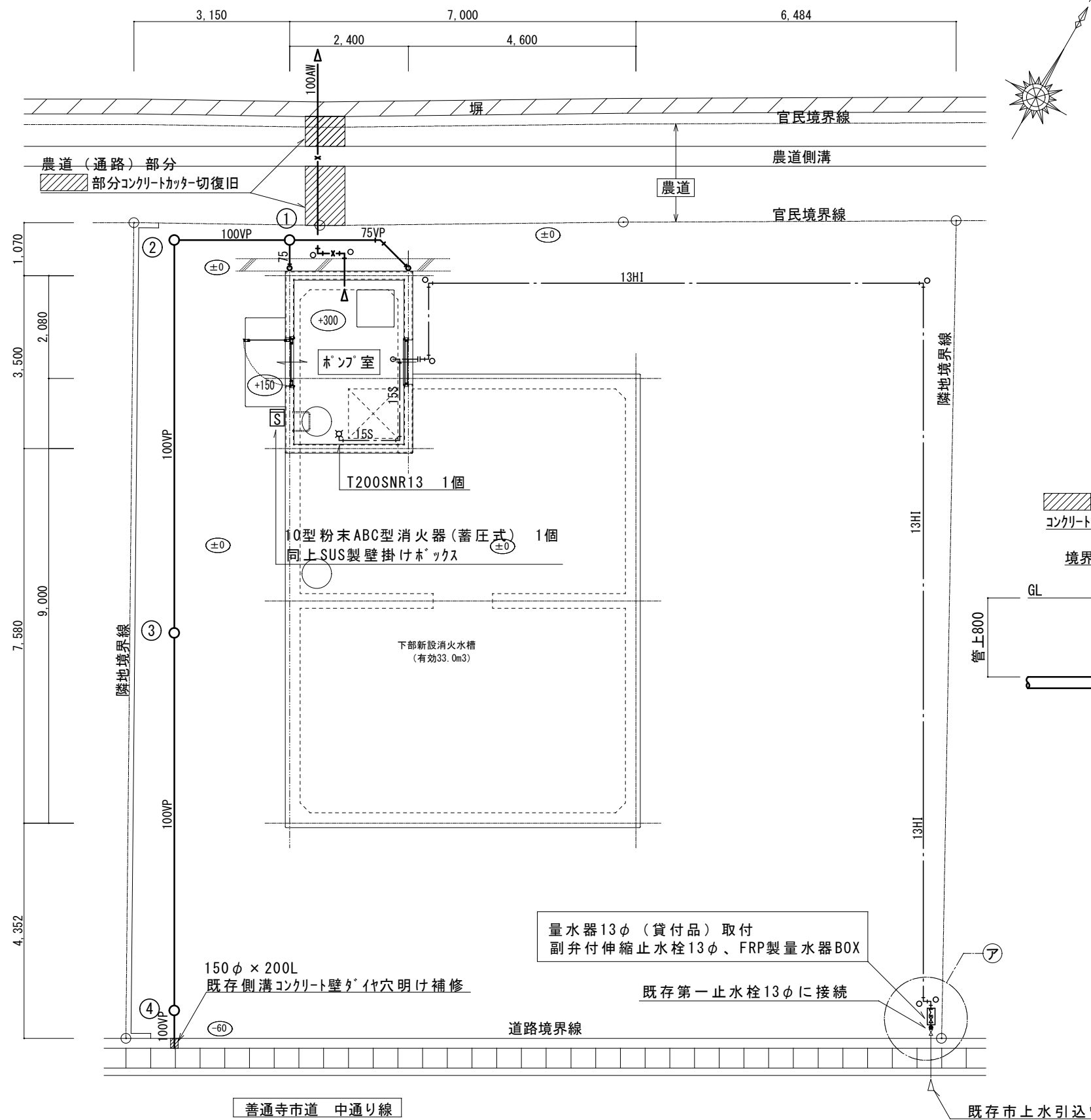
経路	屋外 消火栓	流量 L/min	管種・サイズ		90° エルボ		45° エルボ		チース		レジューサ		スリース弁		相当管長		管長	1 m当り	損失水頭
			a		個数	相当管長	個数	相当管長	個数	相当管長	個数	相当管長	個数	相当管長	b		a + b	損失水頭	合計
			A	m											小計	m	m	m	
Ⓐ—Ⓑ	5	1,100	SUS-100	2.0	1	2.4									2.4	4.4	0.024	0.106	
Ⓑ—Ⓒ	5	1,100	SUS-65	0.5												0.5	0.585	0.293	
Ⓒ—Ⓓ	5	1,100	SUS-100	3.8	3	2.4							1	0.9	8.1	11.9	0.024	0.286	
Ⓓ—Ⓔ	5	1,100	AW-100	115.0	4	5.0									20.0	135.0	0.076	10.260	
Ⓔ—Ⓕ	3	660	AW-100	41.0					1	8.8					8.8	49.8	0.030	1.494	
Ⓕ—Ⓖ	2	440	AW-75	68.5	4	4.3					1	3.6			20.8	89.3	0.044	3.930	
Ⓖ—Ⓖ	1	220	AW-50	37.3	1	2.4					1	2.6			5.0	42.3	0.105	4.442	
Ⓖ—Ⓖ	1	220	SUS-50	0.8												0.8	0.108	0.087	
①放水口	1	220	SUS-40	0.2	1	0.5									0.5	0.7	0.204	0.143	
																		計	21.041



※ 消火管コンクリート表示柱「図中○」計 14 箇所設置。
屋外消火設備配置図 S=1/500

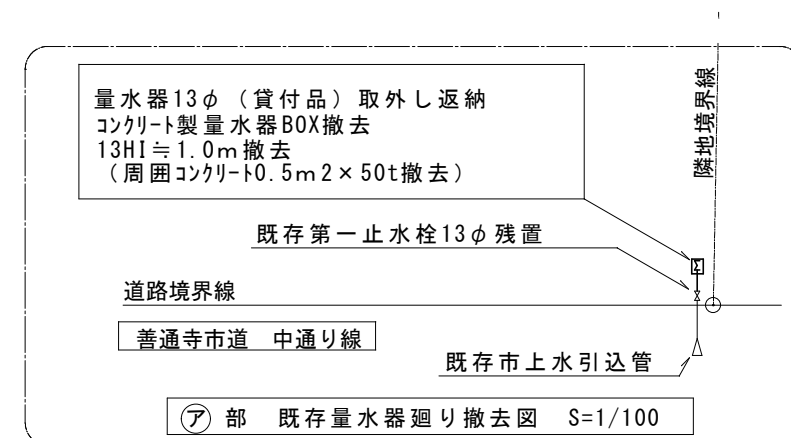
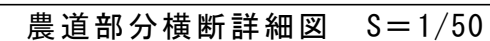
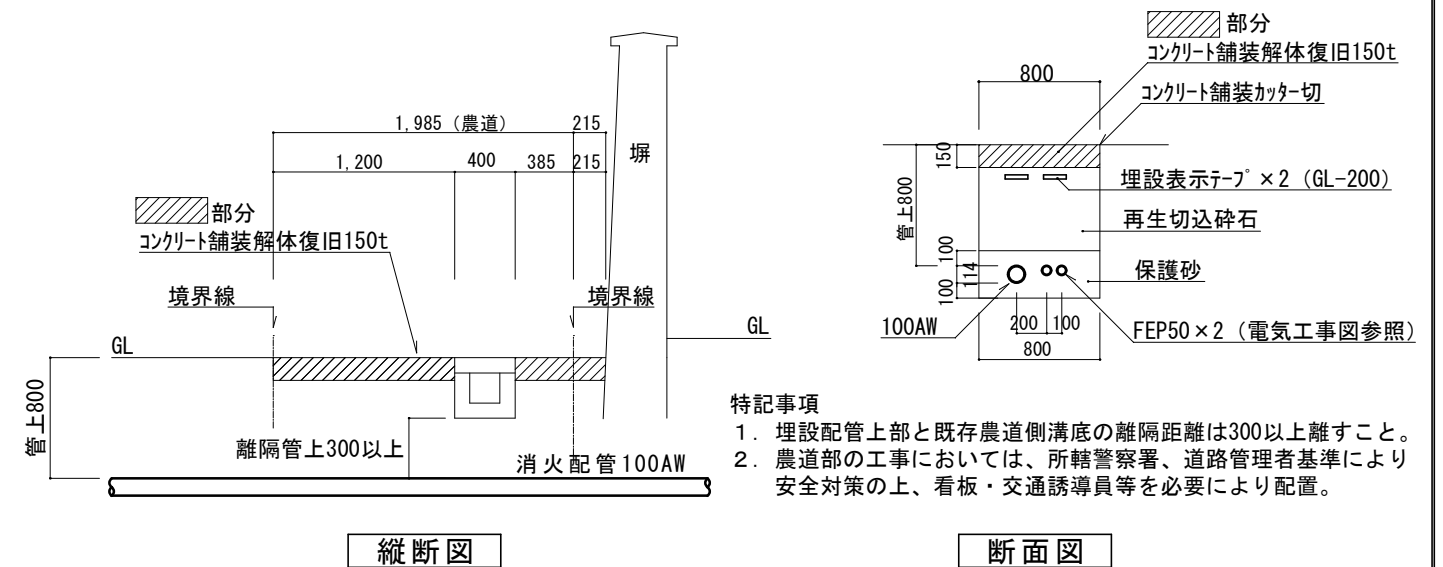
(電気配管土工事共)
埋設管各断面図 S=1/50

		工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	1/500, 1/50		一級建築士事務所 知事登録3192号				設 計 者
		図 名	屋外消火栓設備配置図		図 番	No.	M-03	年 月 日	令和7年11月30日		株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776		
										管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹			

[illegible]

排水設備特記事項

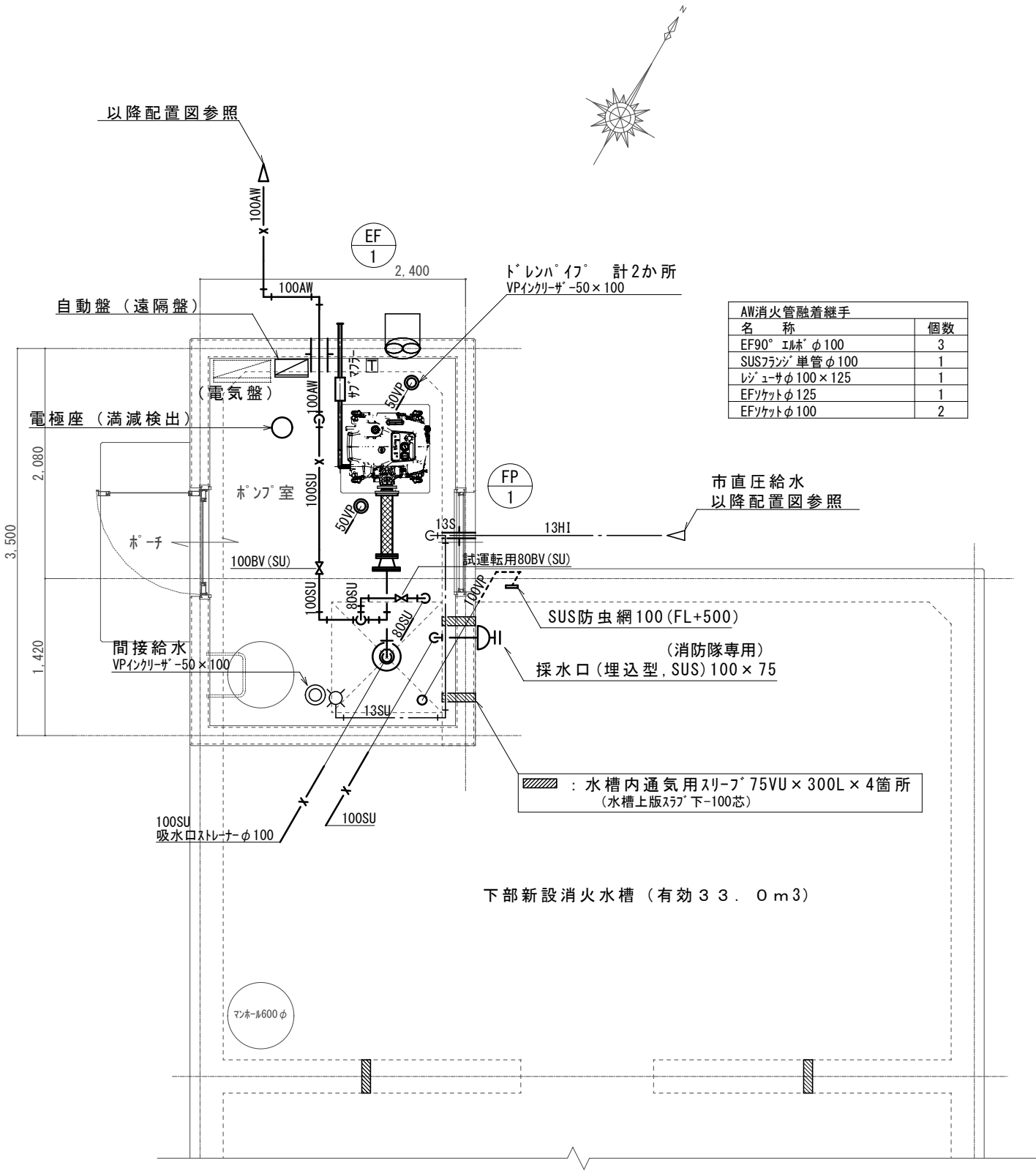
1. 雨水樹の使用するビニ樹は、インバート樹（汚水仕様）とする。樹脂蓋那覇「うすい」の文字入りとする。
2. 樹脂蓋は、ターンアップ式。ビニ樹接続時にはフッキング、VP、VU偏心カット等要す。
3. 埋設雨水排水管（第1樹以降）には、砂180度台を施すこと。



給水設備特記事項

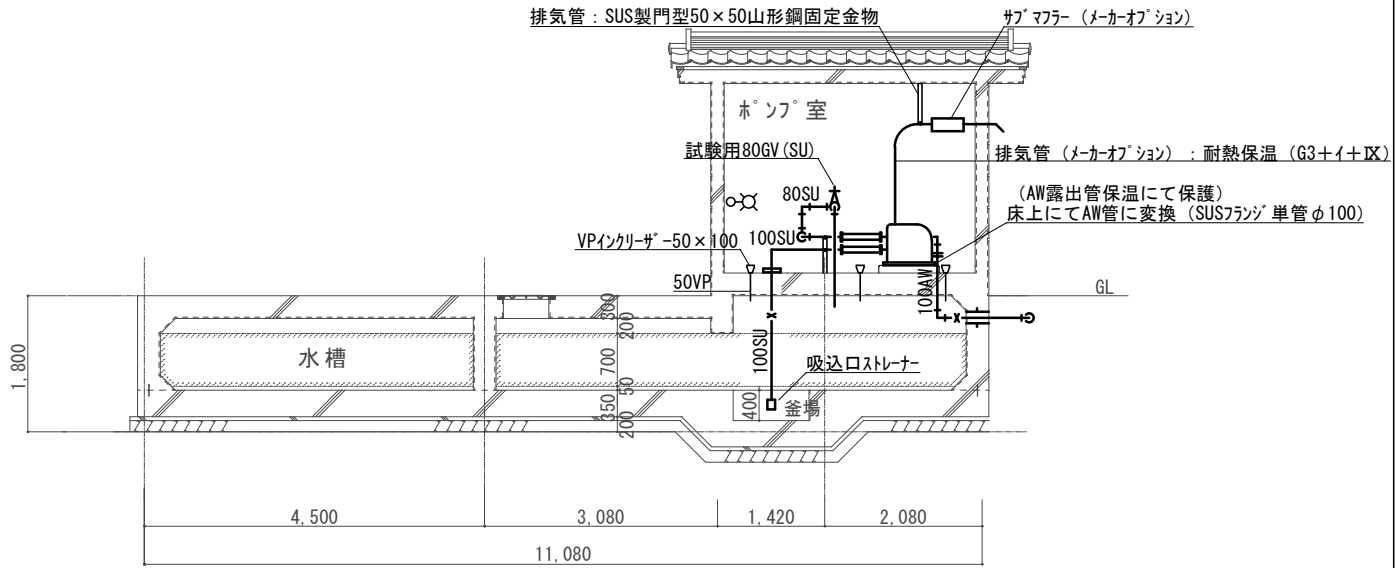
- 水道事業者の基準による。
- 埋設管は、管上450H、管上下100保護砂巻きとする。
GL-200にアルミ表示テープを敷設すること。
- 給水・消火コンクリート表示柱「図中。」計7箇所設置。
- 図中——●——は既存管接続を示す。

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/100・1/50	一級建築士事務所 知事登録3192号		設計者
図名	ポンプ室廻り屋外平面図 (機械設備図)		図番	No. M-04	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹	



- ・ポンプと自動盤・充電器間の二次側配線は電気図参照。
- ・消火配管の支持は、床スラブよりSUS門型山形鋼（50×50）固定金物により支持固定（4箇所）。
- ・ポンプ吐出・吸込み側のフレック接続フランジにはロックナットを使用し、振動による緩みが無いようにすること。

消火ポンプ室平面図 S=1/50



消火ポンプ室断面図 S=1/100

FP 1 軽量エンジン消火ポンプ仕様書 1基

（文化財設備用 全自動消火ポンプ）

・ トーハツ株式会社 LT2000A（文化財） （メーカー型番は参考、同等品とする）

ガソリンエンジンポンプ（自動始動方式）
65φ×100φ×1,100L/min×92mh

遠隔自動操作盤、自動充電器、バッテリー式
吸水口・吐出口フランジ、排気管一式（マフラー・エキゾーストパイプ等）
メーカーオプション：サブマフラー・排気管50φ（≒3m）
他仕様は、各メーカー型番標準仕様・付属仕様（ブラケット・ヒューズ・取説等付属工具一式）とする。
ポンプ架台はコンクリート基礎にアンカー固定（防振ゴム敷）
吸水口ストレーナー100φ

※ポンプ廻り施工に関しては、メーカー施工基準によること。

ポンプ廻り		
名 称		個 数
吐出側 SUS製 100BV(10K)		1
吐出側試運転用 SUS製 80BV(10K)		1
吐出側異形継手65A×100A（SUS製溶接用ジョーサ加工等）		1
吐出側FJ 消防認定65φ（SUS 500L）		1
吸込側FJ 消防認定100φ（SUS 500L）		1
吸込みユニット100A		1

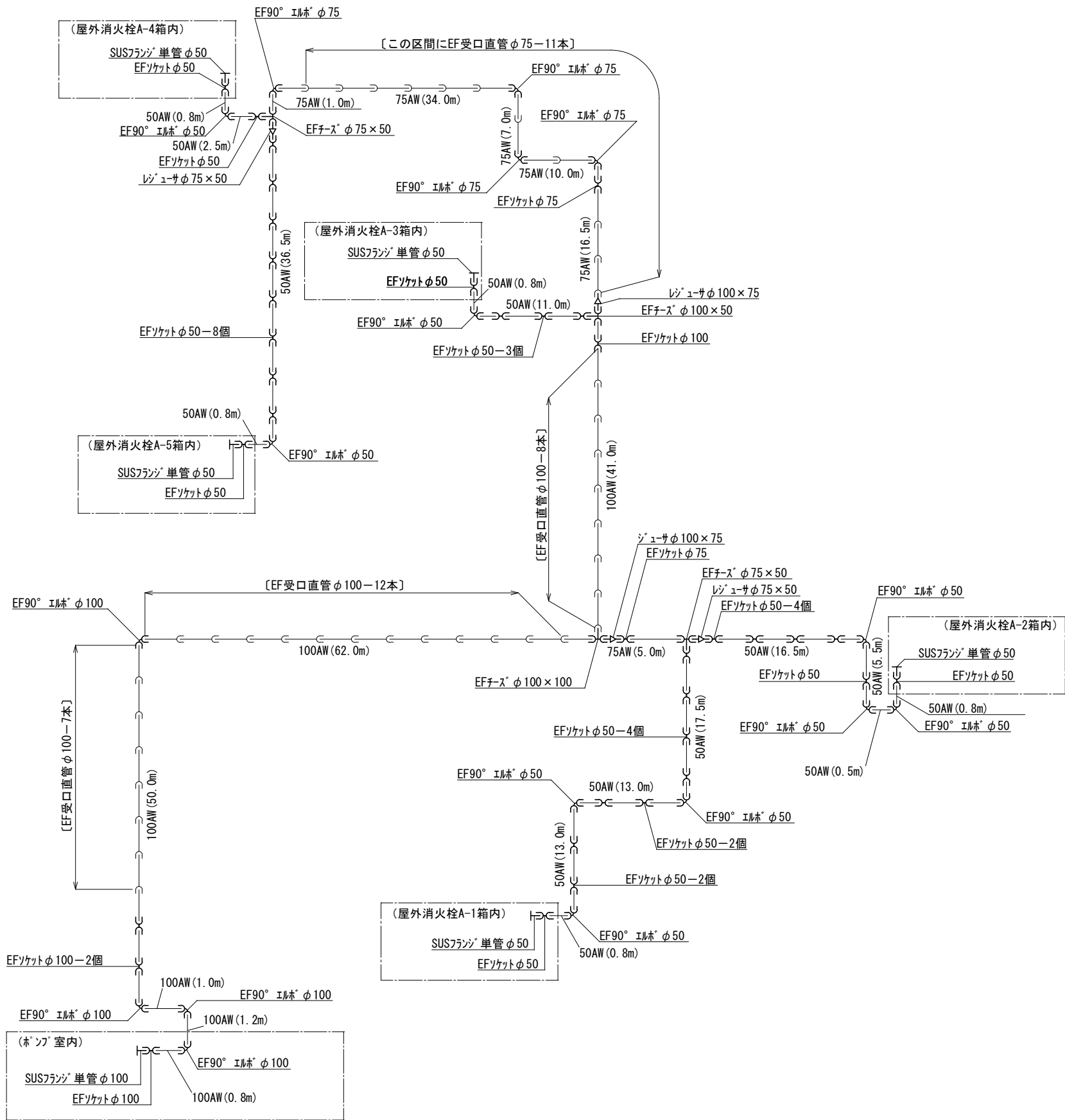
※FJのフランジはルーズタイプ使用。

ポンプ室内		
名 称		個 数
間接給水用横水栓 T28AUNH13		1
間接給水用丸目皿網 KAKUDAI 0400-外径52		1
通気用SUS製防虫網 NVP-V(SU)-100A		1
電極 電極座（3極用）+SUS電極棒		1

換気機器リスト

記 号	名 称	仕 様	個 数
EF 1	有 圧 換 気 扇 （排気専用）	ステンレス製、風量 500m3/h（20pa） 消費電力28W、単相100V、SUS製電気シャッター、不燃枠 ウェザーカバー（SUS製、200口、防蝶網付） 温度スイッチ（露出型）	1

		工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/50・1/100		一級建築士事務所 知事登録3192号				設 計 者	
		図名	消火ポンプ室詳細図		図番	No.	M-05	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776				
										管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹				



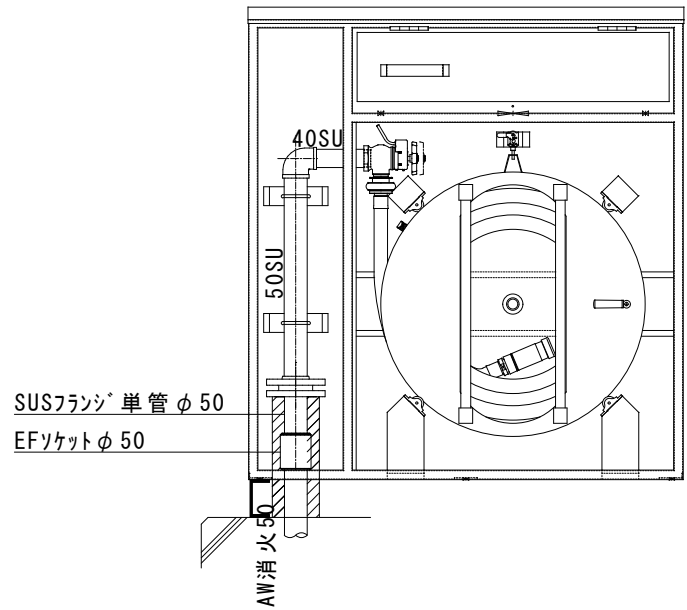
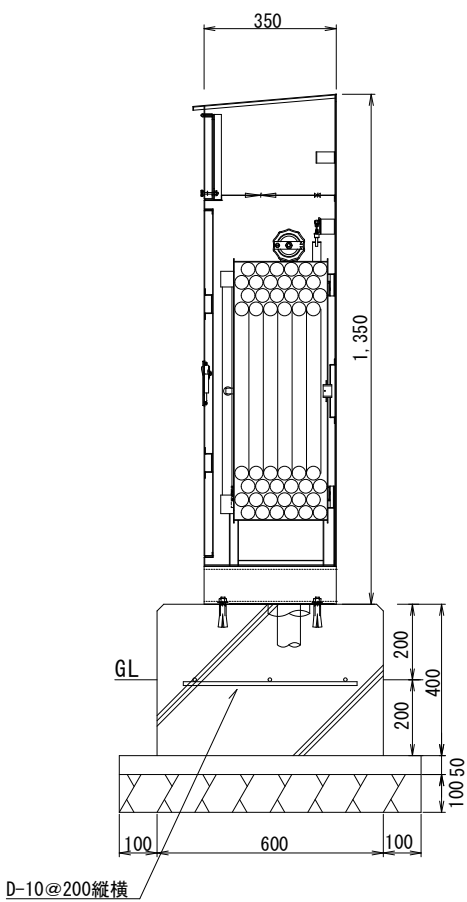
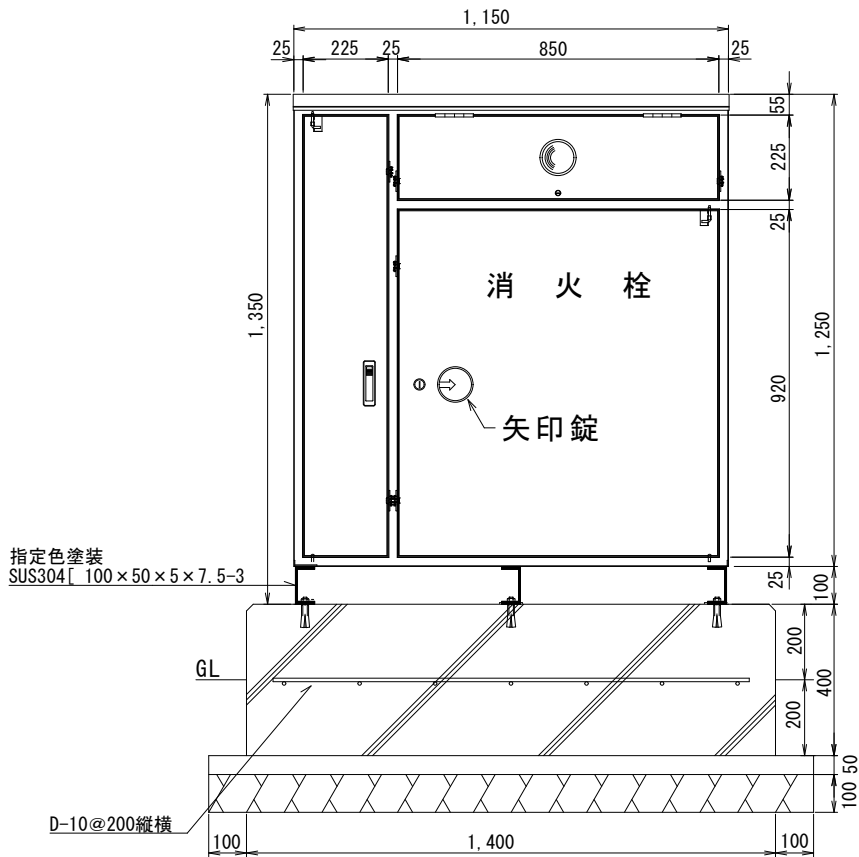
AW消火管融着継手	
名 称	個数
EFソケットφ50	30
EFソケットφ75	2
EFソケットφ100	4
SUSフランジ 単管φ50	5
SUSフランジ 単管φ100	1
EF90° エルボφ50	9
EF90° エルボφ75	4
EF90° エルボφ100	4
レジュサφ75×50	2
レジュサφ100×75	2
EFチースφ75×50	2
EFチースφ100×50	1
EFチースφ100×100	1

※配管メーカー施工要領によること。

A W消火管融着継手系統図 no scale

		工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺		no scale		一級建築士事務所 知事登録3192号				設 計 者	
		図名	AW消火管融着継手系統図		図番	No.	M-06	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776					
										管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹					

易操作性タイプ屋外消火栓（文化財仕様）			設置数	計5基（配置図A-1～5）
主な部品	個数	備 考		
ホース収納装置	1	1.5t ステンレス製 指定色焼付		
消火栓（減圧弁付）	1	30A×90° 起動スイッチ付		
ノズル	1	30A 可変噴霧式		
ホース	1	30A×40m （高耐久操作性ホース）		
放水量			220L/min	



- 特記事項
- アンカーボルトはウエッジ式とし、SUS製とする。
 - コンクリート基礎強度は、21N/mm² とする。
 - 消火栓箱内外の露出AW消火管・継手類はフランジ以外保温保護を行う。▨部
 - ホース格納方式は回転ドラム式とする。

屋外消火栓詳細図（参考図） no scale

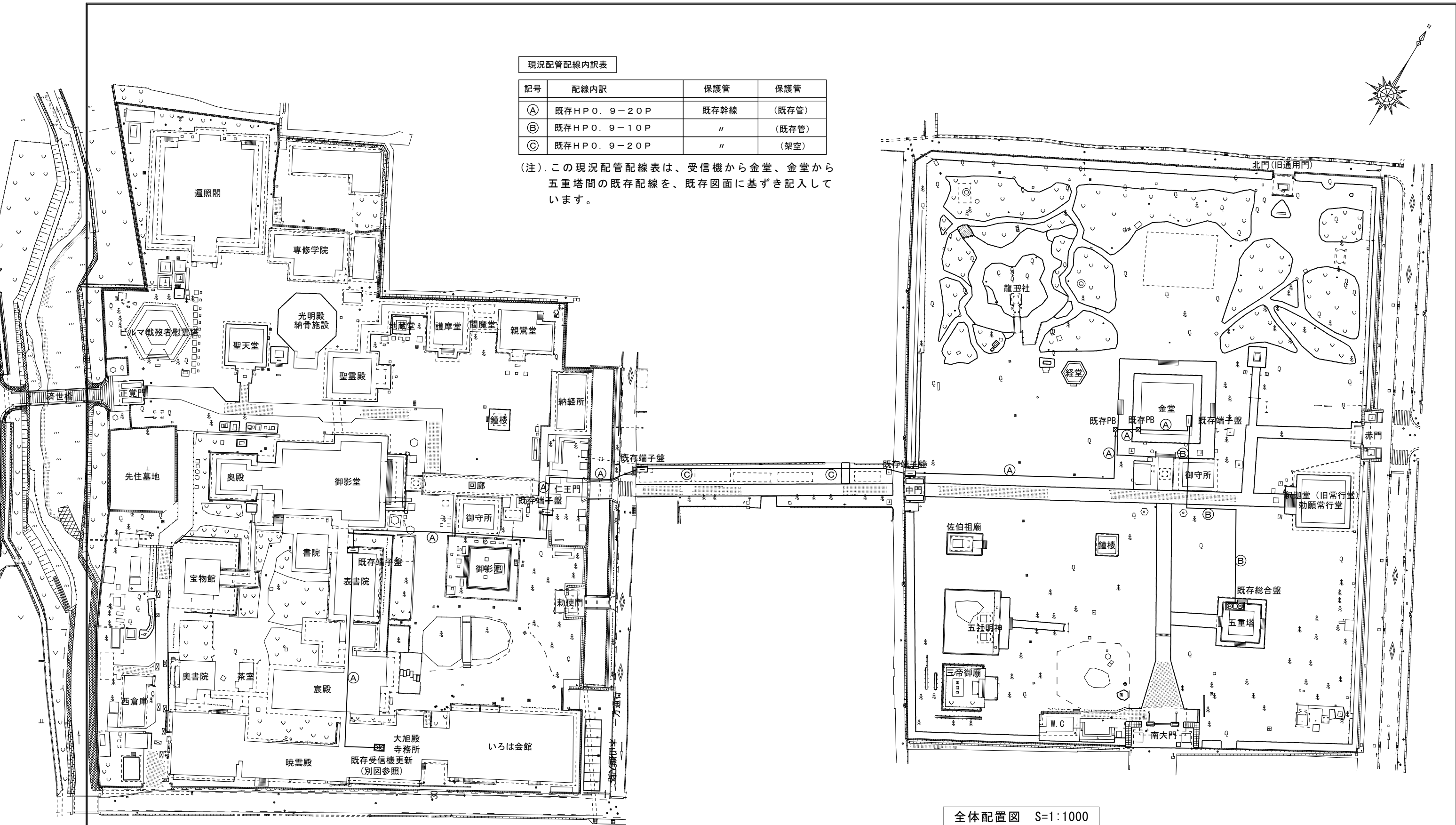
工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	no scale		一級建築士事務所 知事登録3192号 株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花岡直樹	設計者
図名	屋外消火栓詳細図（参考図）	図番	No. M-07	年月日	令和7年11月30日	

	項 目	特 記 事 項
動力設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 電 気 方 式	幹線 ・ 三相3線式200V ・ 単相2線式200V ・ 分岐 ・ 三相3線式200V ・ 単相2線式 ・ 100V ・ 200V
	3 施 工 方 式	幹線 ・ 金属管配線 ・ ケーブル配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 分岐 ・ 金属管配線 ・ ケーブル配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 ・ FEP管配線
	4 機 器 へ の 接 続	・ 電動機などへの接続は本工事とする。 ・ 別途工事
受変電設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 電 気 方 式	高圧 ・ 三相3線式6.6kV 低圧 ・ 三相3線式200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 ・ 100V ・ 200V
	3 仕 様 詳 細	別図変電設備仕様による。
	4 盤 内 取 付 装 置	・ 盤内ヒーター ・ 換気扇
	5 屋 外 変 電 基 礎	・ 本工事 ・ 別途工事
	6 予 備 品 等	・ 共通仕様書によるほか電力ヒューズ現用定格値のものを現用数
	7 変 圧 器 移 動 車 輪 類	・ 75kVA以上に取付
	8 機 器	主遮断装置 ・ P F - S 形 ・ C B 形 配電盤形式 ・ キュービクル式配電盤 ・ 高圧スイッチギア ・ 屋内形 ・ 屋外形 変 圧 器 ・ 油入 ・ モールド ・ 受変電設備容量 k V A コンデンサ ・ 高圧側設置 ・ 低圧側設置
	9 そ の 他	・ モールド変圧器の表面は充電部とみなし、注意標識を取付ける。
静止形電源設備	1 仕 様 詳 細	・ 別図静止形電源設備仕様による
	2 直 流 電 源 装 置	用 途 ・ 非常照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ・ 受変電設備制御電源専用
	3 交 流 無 停 電 電 源 装 置 (U P S)	蓄 電 池 ・ H S 形鉛蓄電池 ・ M S E 形鉛蓄電池 (A h) 形 式 ・ U P S (簡易型を除く) ・ 簡易型 用 途 () 定格出力 (k V A)
	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
発電設備	2 電 気 方 式	三相3線式 ・ 6.6kV ・ 210V
	3 機 器	形 式 ・ キュービクル形 ・ 簡易形 ・ オープン形 発電機 ・ (k V A 以上) 原動機 ・ (P S 以上) ・ ディーゼル ・ ガスタービン 重油 ・ A 重油 ・ 軽油 ・ 時間以上
	4 燃 料	・ 重油 ・ 軽油
	5 運 転 時 間	・ 時間以上
	6 防 油	・ コンクリート製 ・ 鋼板製 (・ 本工事 ・ 別途工事)
雷保護設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 受雷部取付 ・ 接地極埋設
	2 受 雷	突針 ・ むね上導体 ・ 金属性手すり (・ 別途) 等
	3 避 雷 導 線	建築構造体利用 ・ 引下げ導線
	4 接 地 極	建築構造体利用 (・ 建築基礎等完了時構造体の接地抵抗を測定し、測定表を係員に提出する。) ・ 接地極埋設
	5 棟 上 げ 導 体	・ 鋼製 ・ アルミ製
電話設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 接地工事
	2 施 工 方 法	幹線 ・ 金属管配線 ・ ケーブル配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 分岐 ・ 金属管配線 ・ フロアダクト配線 ・ ケーブル配線
	3 ローションアウトレット	・ ユニット形 ・ 上下動形 ・ 取付 個 ・ 納入 個
	4 保 安 器 用 接 地	・ 本工事 ・ 別途工事
	5 壁付電話機との接続	・ はとめプレート ・ モジュラージャック
	6 電 話 機 へ の 配 線	・ 電話機1台につき平均次のものを見込む。 ・ T1VF 0.65-2C (※ 15m) ・ EBT 0.4-4C (※ 15m) ※ 2号ワイヤープロテクター 1.5m
構内交換設備	1 仕 様 詳 細	・ 別図構内交換設備仕様による。
	2 形 式	・ ボタン電話式 ・ 分散中継台式 ・ 中継台式
	3 回 線 数	・ 内線 / / 回数 ・ 局線 / / 回線 (現用/実装/容量)
	4 局 線 表 示 盤 機	・ 面
	5 電	・ アナログ式 ・ デジタル式 ・ 一般用ボタン電話機 台 ・ 停電用ボタン電話機 台 ・ 多機能電話機 台 ・ 一般電話機 台 ・ D S S コンソール 台 ・ 電話機1台につき次のものを見込む。 ・ T1EF 0.65-2C (※ 15m) ・ EBT 0.4-4C (※ 15m) ※ 2号ワイヤープロテクター 1.5m
	6 電 話 機 へ の 配 線	
拡声設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 施 工 方 法	・ 金属管配線 ・ ケーブル配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 ・ 既設機器の一時撤去、清掃後に再設置して調整が本工事

	項 目	特 記 事 項
拡声設備	3 増 幅 器	形 式 ・ 卓上形 ・ ラック形 ・ 一般放送用 ・ 非常放送用 定格出力 ・ W ・ H i 形 ・ L o 形 ・ 増幅器の入出力配線と外部配線(壁ボックス等)の接続はコネクターによる。
	4 マ イ ク ロ ホ ン	・ ダイナミック形(単一指向性) ・ 性能 級 ・ 有線式 個 ・ ワイヤレス式 個 ・ マイクロホンスタンド ・ 卓上形 個 ・ 床上形 個 ・ リモコンマイク ・ 卓上形 個 ・ 一般一斉放送 ・ 緊急一斉放送
	5 機 器 類	・ カセットテープレコーダー ・ C D プレーヤー ・ 仕様詳細は別図による。
	6 ワ イ ヤ レ ス 受 信 機	・ 水晶制御方式、チューナ2チャンネル内蔵 ・ 400MHz帯 ・ 800MHz帯
	7 ア ッ テ ネ ー タ	・ 特記なきものは ・ V - 1 S ・
情報表示設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 施 工 方 法	・ 金属管配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 ・ ケーブル配線
	3 電 気 方 式	・ AC24V ・ AC48V ・ AC100V ・ DC24V ・ DC48V
	4 情 報 表 示 装 置	・ マルチサイン装置 ・ 出退表示装置 ・ 時刻表示装置 ・ その他
	5 表 示 方 法	・ 発光ダイオード(・ 2モード形 ・ 4モード形)
	6 そ の 他	・ 予備品等は、製造者の標準品一式とする。
誘導支援設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 施 工 方 法	・ 金属管配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 ・ ケーブル配線
	3 電 源	・ 電話形親機 ・ スピーカ形親機 ・ 電話形子機 ・ スピーカ形子機 (・ 露出 ・ 埋込)
	4 誘 導 支 援 装 置	・ 音声誘導装置 ・ インターホン ・ テレビインターホン ・ 外部受付用インターホン ・ トイレ等呼出し装置
	5 用 途	・ 庁内連絡用 ・ 身体障害者用 ・ 夜間訪問用 ・ 保等用
受信設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 施 工 方 法	・ 金属管配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 ・ ケーブル配線
	3 受 信 波	・ V H F ・ U H F ・ B S ・ C S ・ C A T V
自動火災報知設備	① 工 事 範 囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器等取付
	② 施 工 方 法	○ 金属管配線 ○ 合成樹脂製可とう管配線 ・ 樹脂モル配線 ○ ケーブル配線
	③ 電 気 方 式	○ D C 2 4 V ○ A C 1 0 0 V
	④ 火 災 報 知 装 置	受信機 ○ R型、2557トラシ系統 ・ ○ 壁掛形 ・ 自立形 ○ 単独 ・ 連動制御器など于一体 副受信機 ・ 自動火災通報装置(壁掛型) 連動制御器 ・ 回線(遠方復帰機構 回線) ・ 単独 ・ 火報受信機など于一体 ・ 壁掛形 自立形
	5 自 動 閉 鎖 装 置	自動閉鎖装置 ・ 防火戸用(本工事 DC24V 0.6A 以下 (・ 電磁式 ・ ラッチ式) 防煙ダンパ用 [・ 別途工事 ※ 電動復帰 ・ 手動復帰] 防火シャッター用 [・ 別途工事 DC24V 0.6A 以下]
	6 非 常 警 報 装 置	複合装置 ・ 一体壁 ・ 単独 受信機 ・ 回線 ・ L P ガス用 ・ 都市ガス用 (・ 壁掛用 ・ 自立形) ・ 単独 ・ 火報受信機など于一体
ガス漏れ警報装置	7 ガス漏れ警報装置	検知器 ・ 天井取付形 ・ 壁取付形
防犯設備	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 施 工 方 法	・ 金属管配線 ・ 合成樹脂製可とう管配線 ・ ケーブル配線
	3 電 源	・ A C 1 0 0 V ・ 予備電源(蓄電池)内蔵
	4 警 備 方 式	・ 警備保障会社委託 ・ 自営
	5 防 犯 装 置	・ 監視カメラ ・ 機械警備装置(・ 配管 ・ 配線 ・ 機器実装)
	6 監 視 カ メ ラ 装 置	・ カラー用 ・ 白黒用
制中御央設監視	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付
	2 監 視 制 御 対 象 設 備	・ 動力設備 ・ 受変電設備 ・ 自家発電設備 ・ 火災報知設備 ・ 照明制御
	3 仕 様 詳 細	・ 別図中央監視制御設備仕様による。
	4 監 視 制 御 方 式	・ 表示操作盤 ・ 無停電電源装置 (・ 簡易形)
構内配電線路	1 電 気 方 式	・ 三相3線式 ・ 6kV ・ 200V ・ 単相3線式100/200V ・ 単相2線式 ○ 100V ・ 200V
	2 施 工 方 法	・ 地中埋設式 ・ 配管用炭素鋼鋼管(黒管) ○ 波付硬質ポリエチレン管 ・ 厚鋼電線管 ・ ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) ○ 耐衝撃性硬質ビニル電線管
		○ 埋設深さ 特記なきはGL-300以上とする。 ・ 中継柱 鋼管柱 S P C 8 9 ・ 1 Φ、溶融亜鉛メッキ、指定色塗装 ・ 支 線 垂鉛めっき鋼より線 ・ 架空線式 ・ 蓋の記号表示 ・ 鋳型流込み(電気) ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。
	3 地 中 箱	・ 閉鎖形(・ 軽耐塩形 ・ 重耐塩形)地絡継電器付(・ 方向性 ・ 無方向性) ※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属すること。
	4 高 圧 負 荷 開 閉 器	・ 屋外 ・ 一般形 ・ 耐塩形 (・ プレハブ形 ・ がいし形) ・ H I D ランプ ・ 高力率 ・ 普通形 ・ 定電力形 ・ 低始動電流形
	5 高 圧 ケーブルの端末処理	○ LEDセンサーライト
屋外灯	⑥ 屋 外 灯	

	項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																									
構内配電線路	⑦ 屋外灯の点滅方式	○ 自動 (○ タイマ・光電式自動点滅器) ・ 手動 ○ 人感センサー																																																																																																																																																									
	8 外灯区分開閉器 (ポールに内蔵)	過電流保護機能なしとする。																																																																																																																																																									
	9 標 識 シ ー ト	※ 高圧 ・ 外灯 ○ 低圧ほか																																																																																																																																																									
構内通信線路	① 施 工 方 法	○ 地中埋設式 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) ○ 波付硬質ポリエチレン管 ・ 厚鋼電線管 ○ 耐衝撃性硬質ビニル電線管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 (外面一層形) ○ 架空線式 ○ 埋設深さ 特記なきはGL-300以上とする。 ・ 引込柱 電 柱 遠心力プレストコンクリート柱 ・ 支 線 垂鉛めつき鋼より線 蓋の記号表示 ○ 鋳型流込み (電 氣) ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。 ・ データ回線 ・ 電話 ・ テレビ ○ 弱電																																																																																																																																																									
	② 地 中 箱																																																																																																																																																										
	③ 標 識 シ ー ト																																																																																																																																																										
その他	① 機 器 取 付 高	機器取付高は下記を標準とする。ただし、係員の指示により変更することがある。 <table><tr><th>名 称</th><th>測 点</th><th>取付高 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2">電 力 共 通</td><td>取 引 用 計 器</td><td>地 上 ～ 窓中心</td><td>1, 8 0 0 ～ 2, 0 0 0</td></tr><tr><td>引 込 開 閉 器</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 8 0 0</td></tr><tr><td rowspan="9">電 灯</td><td>分 電 盤</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 8 0 0</td></tr><tr><td>ス イ ッ チ</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 5 0</td></tr><tr><td>コンセント (一般)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td>コンセント (和室)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1 5 0</td></tr><tr><td>コンセント (台所)</td><td>台 上 ～ 中 心</td><td>1 5 0</td></tr><tr><td>コンセント (土間)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>8 0 0 ～ 1, 3 0 0</td></tr><tr><td>ブラケット (一般)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>2, 1 0 0 ～ 2, 3 0 0</td></tr><tr><td>ブラケット (踊場)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>2, 0 0 0 ～ 2, 5 0 0</td></tr><tr><td>ブラケット (鏡上)</td><td>鏡上端 ～ 中 心</td><td>1 5 0</td></tr><tr><td rowspan="2">動 力</td><td>身障者便所スイッチ</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 1 0 0</td></tr><tr><td>壁 掛 形 制 御 盤</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 5 0 0 (上端1,900以下)</td></tr><tr><td rowspan="4">電 話</td><td>手 元 開 閉 器</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 5 0 0</td></tr><tr><td>操 作 ス イ ッ チ</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 5 0</td></tr><tr><td>端 子 盤</td><td>床 上 ～ 下 端</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td>保 安 器 箱</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td rowspan="4">・ 電 気 時 計</td><td>壁 付 位 置 ボ ッ ク ス</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td>壁 付 位 置 ボ ッ ク ス (和室)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1 5 0</td></tr><tr><td>壁 掛 形 親 時 計</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 5 0 0 (上端1,900以下)</td></tr><tr><td>子 時 計</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td rowspan="4">表 示</td><td>壁 掛 形 ス ピ ー カ</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td>壁 付 ア ッ テ ネ ー タ</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 5 0</td></tr><tr><td>表 示 盤</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td>壁 付 発 信 器</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 5 0</td></tr><tr><td rowspan="4">イ ン タ ー ホ ン</td><td>ベル、ブザー、チャイム</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td>受付押ボタン (一般)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 5 0</td></tr><tr><td>電 源 箱</td><td>床 上 ～ 下 端</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td>受付インターホン (一般)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 5 0</td></tr><tr><td rowspan="4">共 同 受 信</td><td>受付インターホン (身障)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 1 0 0</td></tr><tr><td>壁 付 位 置 ボ ッ ク ス</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td>壁 付 位 置 ボ ッ ク ス (和室)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1 5 0</td></tr><tr><td>押ボタン (身障者便所)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>9 0 0</td></tr><tr><td rowspan="4">火 災 報 知</td><td>機 器 収 容 箱</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td>直 列 ユ ニ ッ ト</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td>直列ユニット (和室)</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1 5 0</td></tr><tr><td>分 配 器 箱</td><td>床 上 ～ 下 端</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td rowspan="4">ガ ス 検 知</td><td>受 信 機 ・ 副 受 信 機</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 5 0 0</td></tr><tr><td>機 器 収 容 箱</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 0 0 ～ 1, 5 0 0</td></tr><tr><td>受 信 機</td><td>床 上 ～ 中 心</td><td>1, 2 0 0 ～ 1, 5 0 0</td></tr><tr><td>ベ ル</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td rowspan="3">2 工 事 実 績 等 の 登 録</td><td>表 示 灯</td><td>天井下 ～ 上 端</td><td>2 0 0</td></tr><tr><td>ガ ス 漏 れ 中 継 器</td><td>天井下 ～ 中 心</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td>検 知 器 (都 市 ガ ス)</td><td>天井下 ～ 下 端</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td rowspan="3">3 提 出 書 類</td><td>検 知 器 (L P ガ ス)</td><td>床 上 ～ 上 端</td><td>3 0 0</td></tr><tr><td colspan="3">・ 対象となる工事 請負工事の金額 (契約金額) が 5 0 0 万円以上の工事とする。 ・ 工事カルテの作成及び登録 工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、係員に提供し確認を受けた後に、 (財) 日本建設情報総合センターにフロッピーディスクにより提出するとともに、 同センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを係員に提出するものとする。 施工体制台帳を作成し、施工管理体制に関する事項について、係員に提出する。</td></tr></table>	名 称	測 点	取付高 (mm)	電 力 共 通	取 引 用 計 器	地 上 ～ 窓中心	1, 8 0 0 ～ 2, 0 0 0	引 込 開 閉 器	床 上 ～ 中 心	1, 8 0 0	電 灯	分 電 盤	床 上 ～ 中 心	1, 8 0 0	ス イ ッ チ	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0	コンセント (一般)	床 上 ～ 中 心	3 0 0	コンセント (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0	コンセント (台所)	台 上 ～ 中 心	1 5 0	コンセント (土間)	床 上 ～ 中 心	8 0 0 ～ 1, 3 0 0	ブラケット (一般)	床 上 ～ 中 心	2, 1 0 0 ～ 2, 3 0 0	ブラケット (踊場)	床 上 ～ 中 心	2, 0 0 0 ～ 2, 5 0 0	ブラケット (鏡上)	鏡上端 ～ 中 心	1 5 0	動 力	身障者便所スイッチ	床 上 ～ 中 心	1, 1 0 0	壁 掛 形 制 御 盤	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0 (上端1,900以下)	電 話	手 元 開 閉 器	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0	操 作 ス イ ッ チ	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0	端 子 盤	床 上 ～ 下 端	3 0 0	保 安 器 箱	天井下 ～ 上 端	2 0 0	・ 電 気 時 計	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス	床 上 ～ 中 心	3 0 0	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0	壁 掛 形 親 時 計	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0 (上端1,900以下)	子 時 計	天井下 ～ 上 端	2 0 0	表 示	壁 掛 形 ス ピ ー カ	天井下 ～ 上 端	2 0 0	壁 付 ア ッ テ ネ ー タ	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0	表 示 盤	天井下 ～ 上 端	2 0 0	壁 付 発 信 器	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0	イ ン タ ー ホ ン	ベル、ブザー、チャイム	天井下 ～ 上 端	2 0 0	受付押ボタン (一般)	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0	電 源 箱	床 上 ～ 下 端	3 0 0	受付インターホン (一般)	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0	共 同 受 信	受付インターホン (身障)	床 上 ～ 中 心	1, 1 0 0	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス	床 上 ～ 中 心	3 0 0	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0	押ボタン (身障者便所)	床 上 ～ 中 心	9 0 0	火 災 報 知	機 器 収 容 箱	天井下 ～ 上 端	2 0 0	直 列 ユ ニ ッ ト	床 上 ～ 中 心	3 0 0	直列ユニット (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0	分 配 器 箱	床 上 ～ 下 端	3 0 0	ガ ス 検 知	受 信 機 ・ 副 受 信 機	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0	機 器 収 容 箱	床 上 ～ 中 心	1, 2 0 0 ～ 1, 5 0 0	受 信 機	床 上 ～ 中 心	1, 2 0 0 ～ 1, 5 0 0	ベ ル	天井下 ～ 上 端	2 0 0	2 工 事 実 績 等 の 登 録	表 示 灯	天井下 ～ 上 端	2 0 0	ガ ス 漏 れ 中 継 器	天井下 ～ 中 心	3 0 0	検 知 器 (都 市 ガ ス)	天井下 ～ 下 端	3 0 0	3 提 出 書 類	検 知 器 (L P ガ ス)	床 上 ～ 上 端	3 0 0	・ 対象となる工事 請負工事の金額 (契約金額) が 5 0 0 万円以上の工事とする。 ・ 工事カルテの作成及び登録 工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、係員に提供し確認を受けた後に、 (財) 日本建設情報総合センターにフロッピーディスクにより提出するとともに、 同センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを係員に提出するものとする。 施工体制台帳を作成し、施工管理体制に関する事項について、係員に提出する。		
	名 称	測 点	取付高 (mm)																																																																																																																																																								
	電 力 共 通	取 引 用 計 器	地 上 ～ 窓中心	1, 8 0 0 ～ 2, 0 0 0																																																																																																																																																							
引 込 開 閉 器		床 上 ～ 中 心	1, 8 0 0																																																																																																																																																								
電 灯	分 電 盤	床 上 ～ 中 心	1, 8 0 0																																																																																																																																																								
	ス イ ッ チ	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0																																																																																																																																																								
	コンセント (一般)	床 上 ～ 中 心	3 0 0																																																																																																																																																								
	コンセント (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0																																																																																																																																																								
	コンセント (台所)	台 上 ～ 中 心	1 5 0																																																																																																																																																								
	コンセント (土間)	床 上 ～ 中 心	8 0 0 ～ 1, 3 0 0																																																																																																																																																								
	ブラケット (一般)	床 上 ～ 中 心	2, 1 0 0 ～ 2, 3 0 0																																																																																																																																																								
	ブラケット (踊場)	床 上 ～ 中 心	2, 0 0 0 ～ 2, 5 0 0																																																																																																																																																								
	ブラケット (鏡上)	鏡上端 ～ 中 心	1 5 0																																																																																																																																																								
動 力	身障者便所スイッチ	床 上 ～ 中 心	1, 1 0 0																																																																																																																																																								
	壁 掛 形 制 御 盤	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0 (上端1,900以下)																																																																																																																																																								
電 話	手 元 開 閉 器	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0																																																																																																																																																								
	操 作 ス イ ッ チ	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0																																																																																																																																																								
	端 子 盤	床 上 ～ 下 端	3 0 0																																																																																																																																																								
	保 安 器 箱	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
・ 電 気 時 計	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス	床 上 ～ 中 心	3 0 0																																																																																																																																																								
	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0																																																																																																																																																								
	壁 掛 形 親 時 計	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0 (上端1,900以下)																																																																																																																																																								
	子 時 計	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
表 示	壁 掛 形 ス ピ ー カ	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
	壁 付 ア ッ テ ネ ー タ	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0																																																																																																																																																								
	表 示 盤	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
	壁 付 発 信 器	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0																																																																																																																																																								
イ ン タ ー ホ ン	ベル、ブザー、チャイム	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
	受付押ボタン (一般)	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0																																																																																																																																																								
	電 源 箱	床 上 ～ 下 端	3 0 0																																																																																																																																																								
	受付インターホン (一般)	床 上 ～ 中 心	1, 2 5 0																																																																																																																																																								
共 同 受 信	受付インターホン (身障)	床 上 ～ 中 心	1, 1 0 0																																																																																																																																																								
	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス	床 上 ～ 中 心	3 0 0																																																																																																																																																								
	壁 付 位 置 ボ ッ ク ス (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0																																																																																																																																																								
	押ボタン (身障者便所)	床 上 ～ 中 心	9 0 0																																																																																																																																																								
火 災 報 知	機 器 収 容 箱	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
	直 列 ユ ニ ッ ト	床 上 ～ 中 心	3 0 0																																																																																																																																																								
	直列ユニット (和室)	床 上 ～ 中 心	1 5 0																																																																																																																																																								
	分 配 器 箱	床 上 ～ 下 端	3 0 0																																																																																																																																																								
ガ ス 検 知	受 信 機 ・ 副 受 信 機	床 上 ～ 中 心	1, 5 0 0																																																																																																																																																								
	機 器 収 容 箱	床 上 ～ 中 心	1, 2 0 0 ～ 1, 5 0 0																																																																																																																																																								
	受 信 機	床 上 ～ 中 心	1, 2 0 0 ～ 1, 5 0 0																																																																																																																																																								
	ベ ル	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
2 工 事 実 績 等 の 登 録	表 示 灯	天井下 ～ 上 端	2 0 0																																																																																																																																																								
	ガ ス 漏 れ 中 継 器	天井下 ～ 中 心	3 0 0																																																																																																																																																								
	検 知 器 (都 市 ガ ス)	天井下 ～ 下 端	3 0 0																																																																																																																																																								
3 提 出 書 類	検 知 器 (L P ガ ス)	床 上 ～ 上 端	3 0 0																																																																																																																																																								
	・ 対象となる工事 請負工事の金額 (契約金額) が 5 0 0 万円以上の工事とする。 ・ 工事カルテの作成及び登録 工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、係員に提供し確認を受けた後に、 (財) 日本建設情報総合センターにフロッピーディスクにより提出するとともに、 同センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを係員に提出するものとする。 施工体制台帳を作成し、施工管理体制に関する事項について、係員に提出する。																																																																																																																																																										

				工 事 名 重要文化財普通通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	Noscale		一級建築士事務所 知事登録3192号			設計者	
図名		電気設備工事特記仕様書(2)		図番	No. E-02	年月日	令和7年11月30日		株式会社 花岡直樹建築事務所		松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776		
管理建築士 一級建築士大臣登録183532号											花 岡 直 樹		

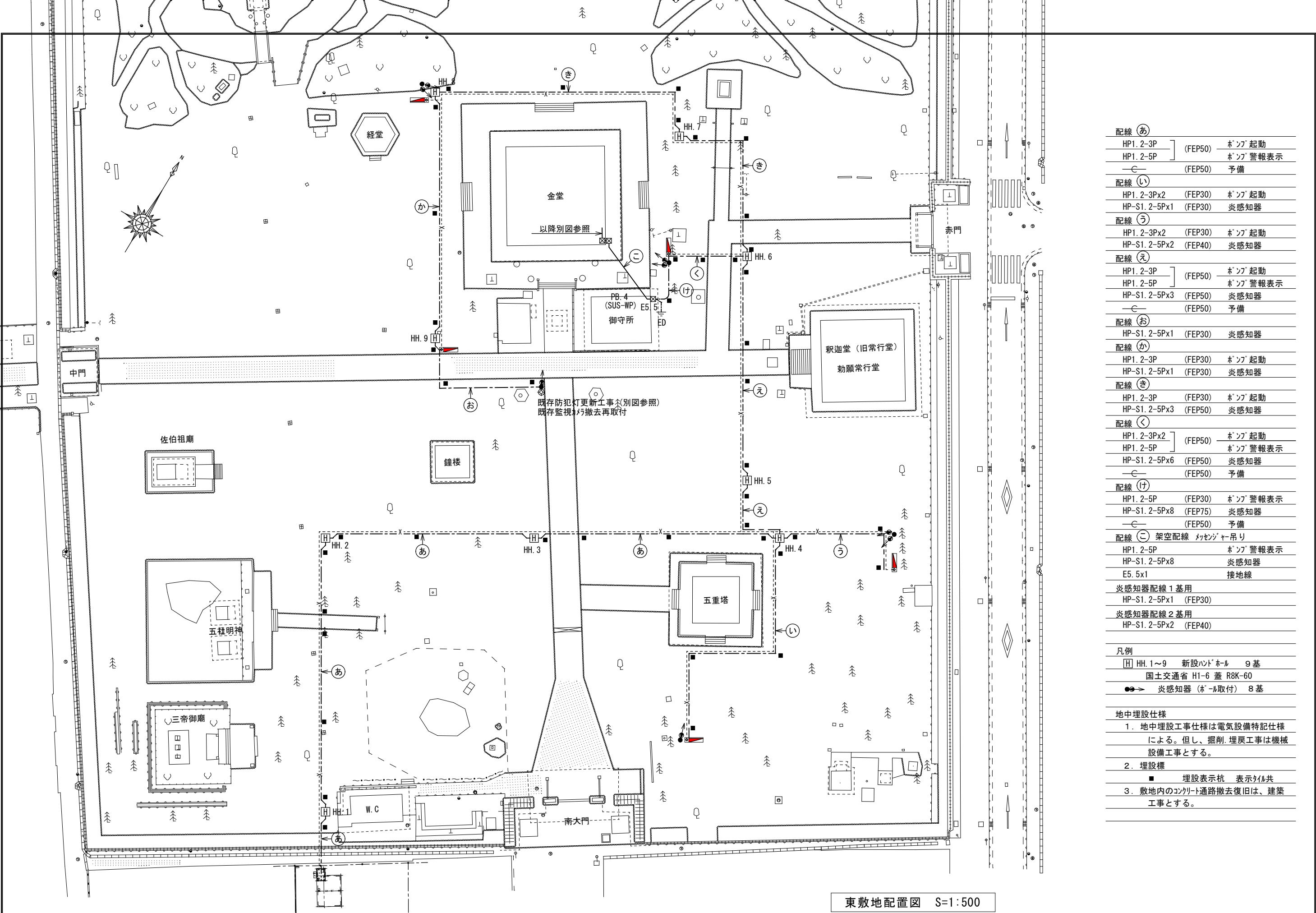


現況配管配線内訳表			
記号	配線内訳	保護管	保護管
Ⓐ	既存HPO. 9-20P	既存幹線	(既存管)
Ⓑ	既存HPO. 9-10P	〃	(既存管)
Ⓒ	既存HPO. 9-20P	〃	(架空)

(注) この現況配管配線表は、受信機から金堂、金堂から五重塔間の既存配線を、既存図面に基ずき記入しています。

全体配置図 S=1:1000

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	1/1000	一級建築士事務所 知事登録3192号 株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹	設 計 者	
図 名	全体配置図		図 番	No. E-03	年 月 日			令和7年11月30日

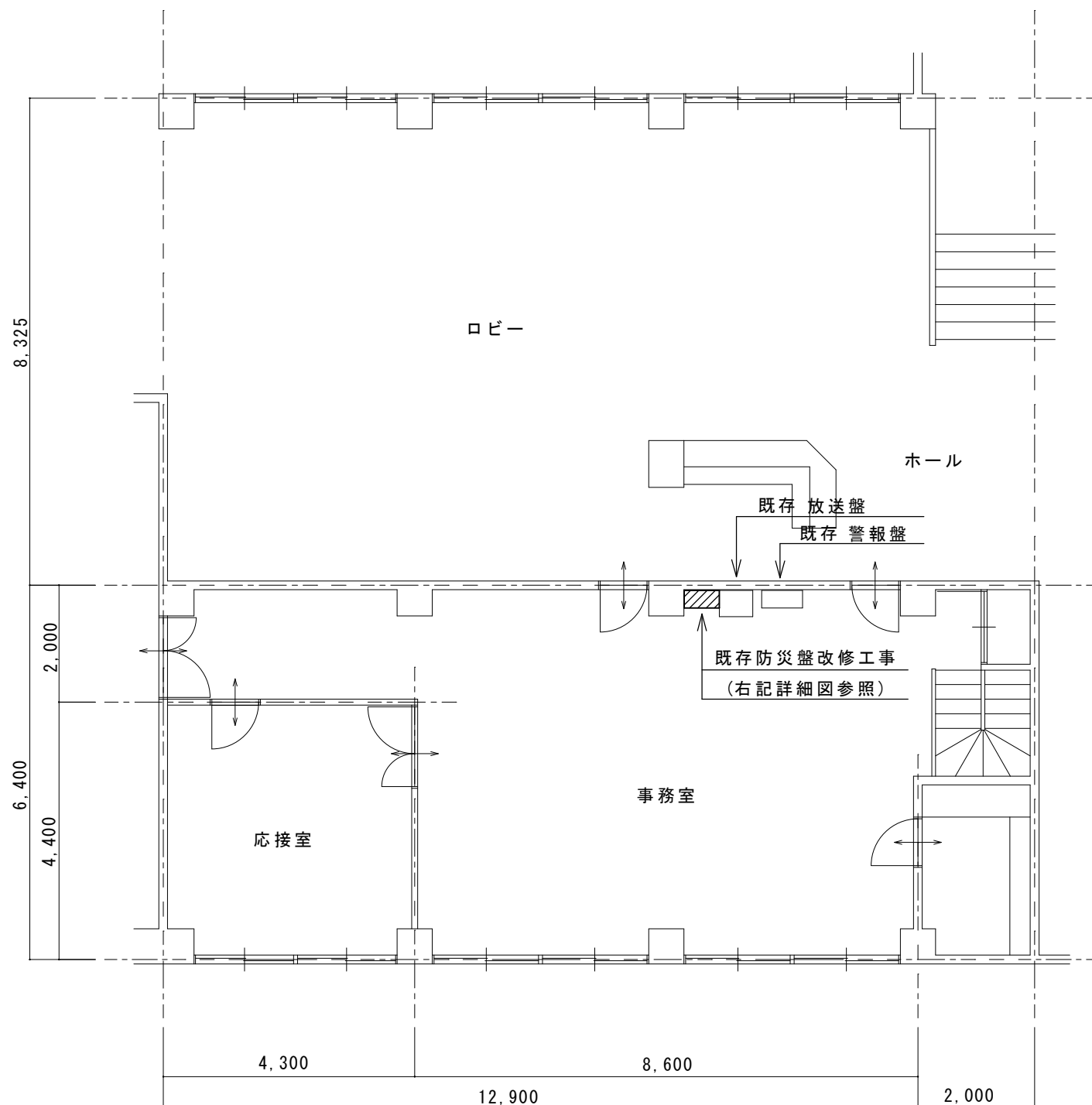


配線 (あ)		
HP1. 2-3P] (FEP50)	ホ'ソ' 起動
HP1. 2-5P		ホ'ソ' 警報表示
—C—	(FEP50)	予備
配線 (い)		
HP1. 2-3Px2	(FEP30)	ホ'ソ' 起動
HP-S1. 2-5Px1	(FEP30)	炎感知器
配線 (う)		
HP1. 2-3Px2	(FEP30)	ホ'ソ' 起動
HP-S1. 2-5Px2	(FEP40)	炎感知器
配線 (え)		
HP1. 2-3P] (FEP50)	ホ'ソ' 起動
HP1. 2-5P		ホ'ソ' 警報表示
HP-S1. 2-5Px3	(FEP50)	炎感知器
—C—	(FEP50)	予備
配線 (お)		
HP-S1. 2-5Px1	(FEP30)	炎感知器
配線 (か)		
HP1. 2-3P	(FEP30)	ホ'ソ' 起動
HP-S1. 2-5Px1	(FEP30)	炎感知器
配線 (き)		
HP1. 2-3P	(FEP30)	ホ'ソ' 起動
HP-S1. 2-5Px3	(FEP50)	炎感知器
配線 (く)		
HP1. 2-3Px2] (FEP50)	ホ'ソ' 起動
HP1. 2-5P		ホ'ソ' 警報表示
HP-S1. 2-5Px6	(FEP50)	炎感知器
—C—	(FEP50)	予備
配線 (け)		
HP1. 2-5P	(FEP30)	ホ'ソ' 警報表示
HP-S1. 2-5Px8	(FEP75)	炎感知器
—C—	(FEP50)	予備
配線 (こ) 架空配線 メッセンジャー吊り		
HP1. 2-5P		ホ'ソ' 警報表示
HP-S1. 2-5Px8		炎感知器
E5. 5x1		接地線
炎感知器配線 1 基用		
HP-S1. 2-5Px1	(FEP30)	
炎感知器配線 2 基用		
HP-S1. 2-5Px2	(FEP40)	

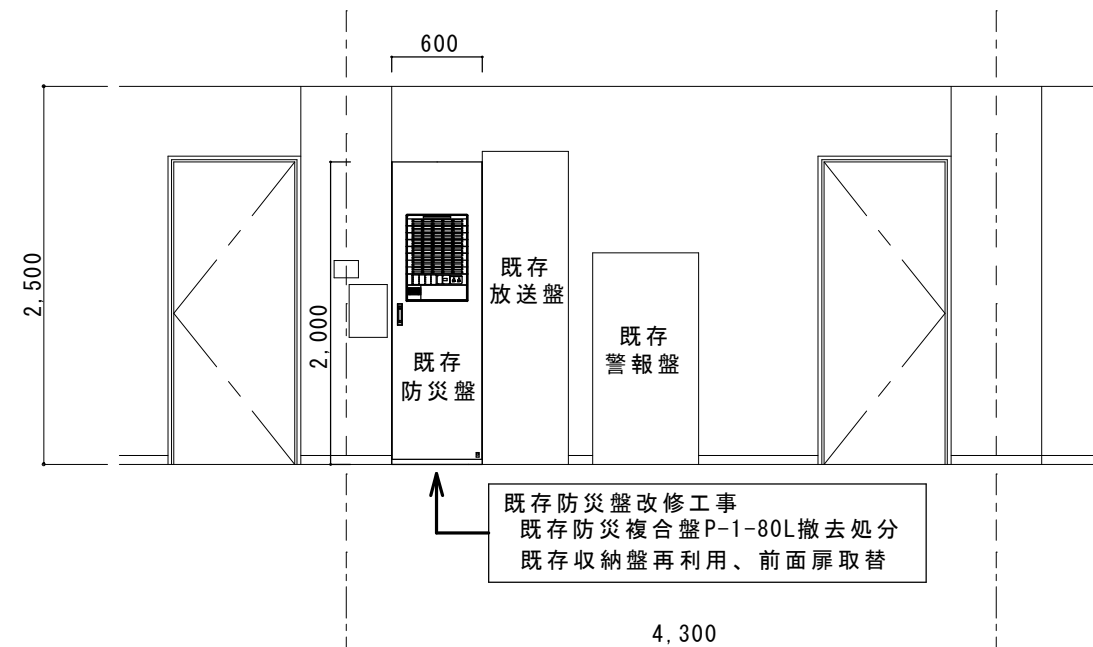
凡例			
HH. 1~9	新設ハド'ホ'ル	9 基	
国土交通省 H1-6 蓋		R8K-60	
●→	炎感知器 (ホ'ル取付)	8 基	

- 地中埋設仕様
- 地中埋設工事仕様は電気設備特記仕様による。但し、掘削、埋戻し工事は機械設備工事とする。
 - 埋設標
■ 埋設表示杭 表示タ'ル共
 - 敷地内のコンクリート通路撤去復旧は、建築工事とする。

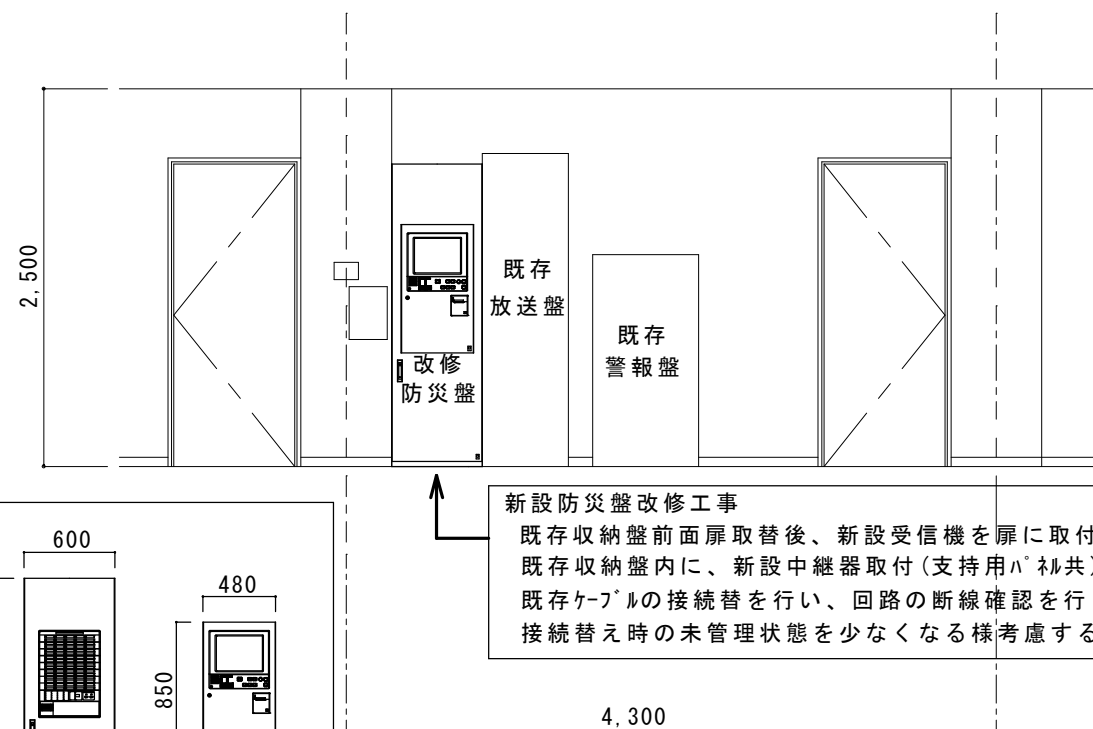
工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺 1/500	一級建築士事務所 知事登録3192号	松山市持田町三丁目 4 番23号 TEL 089-934-8776 花岡直樹	設計者
図名 配置図(東敷地)	図番 No. E-04	年月日 令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所		
			管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号		



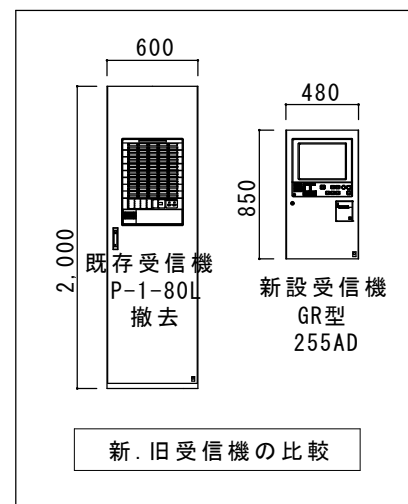
いろは会館事務室平面図 S=1/100



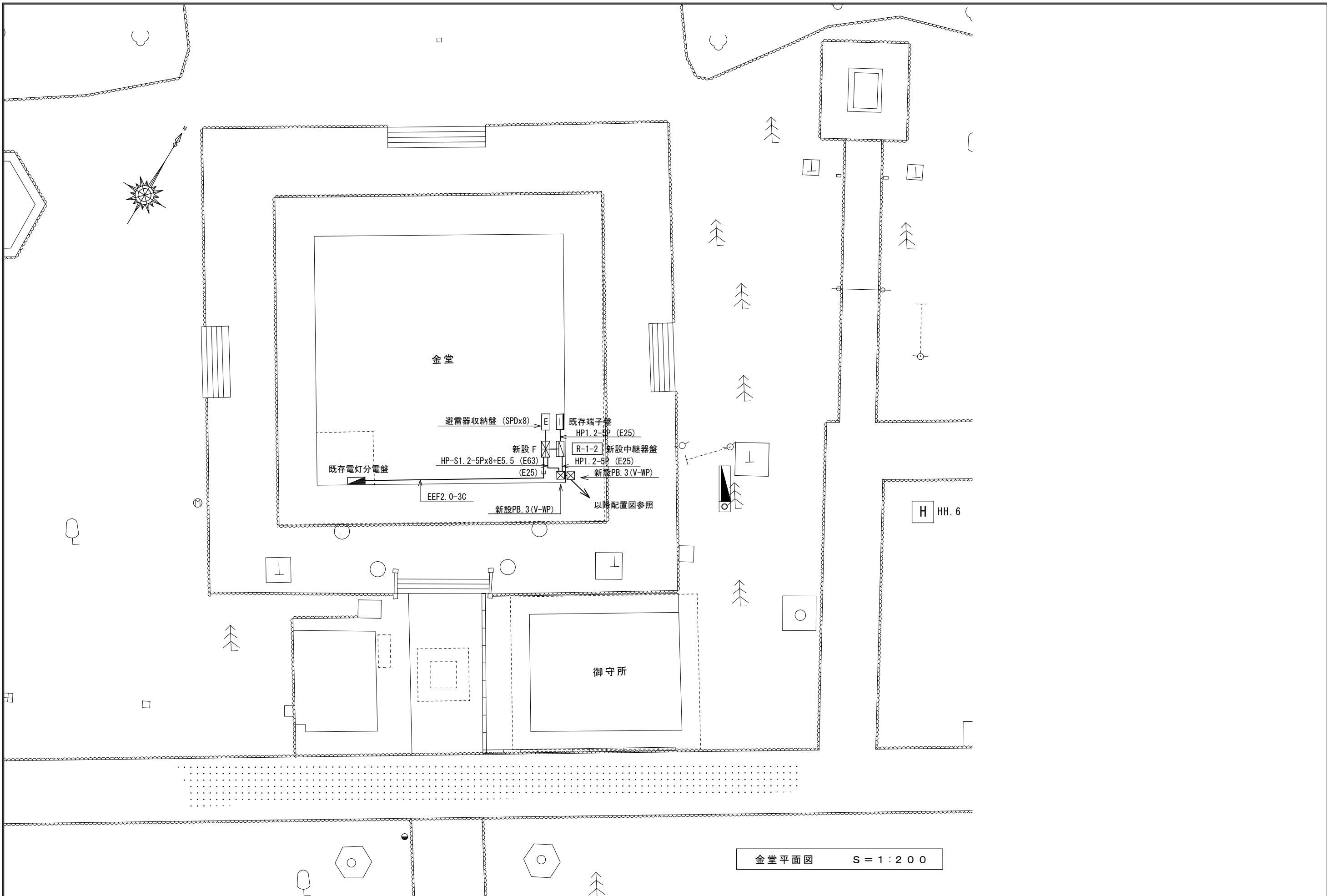
現状 事務室北面展開図 S=1/50



改修後 事務室北面展開図 S=1/50



工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/100・50	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図名	事務室 防災盤平面・展開図		図番	No. E-05	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776	
						管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		

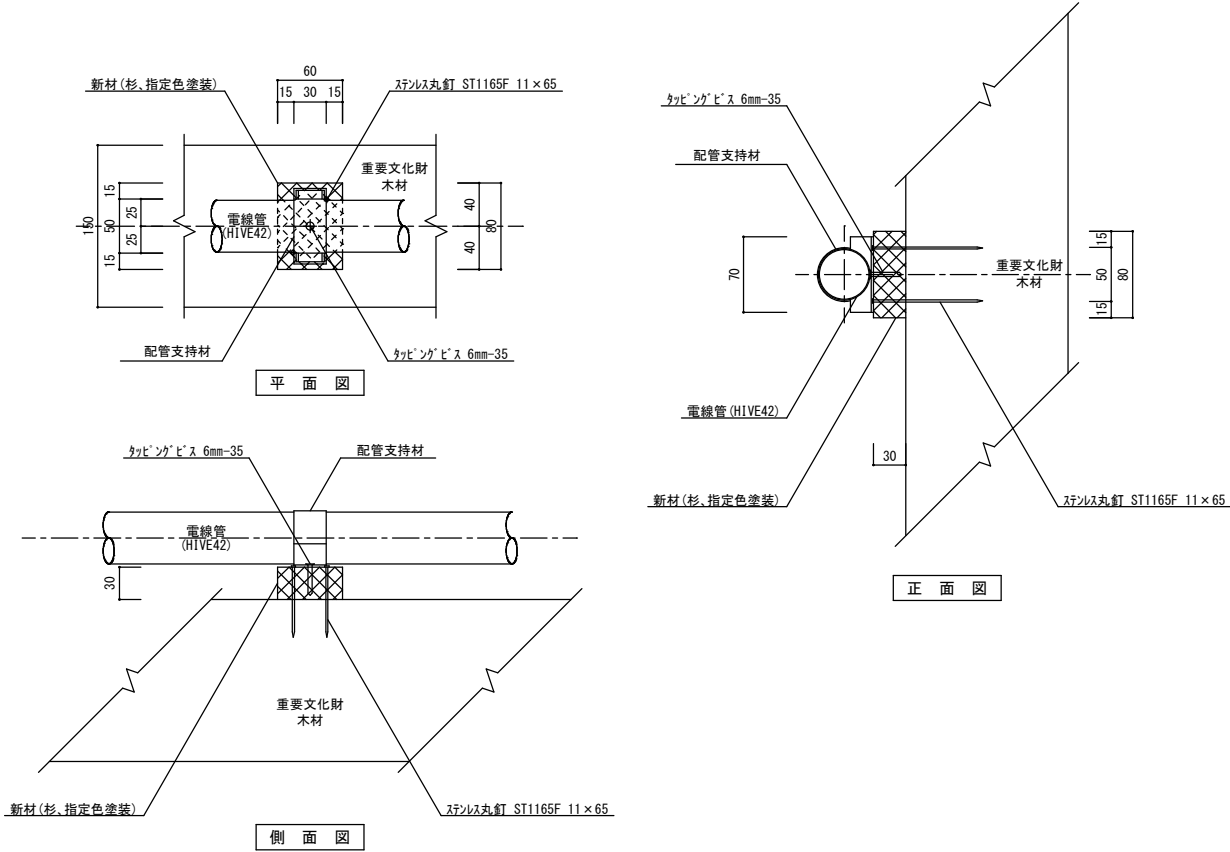


金堂平面図 S = 1 : 2 0 0

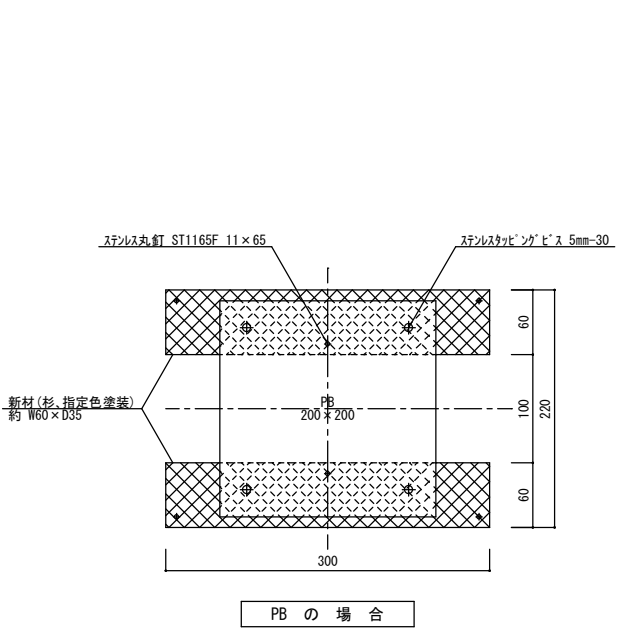
工事名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	1/200		一級建築士事務所 知事登録3192号		設計者	
図名		金堂平面図		図番	No. E-06		年月日			令和7年11月30日
								株式会社 花岡直樹建築事務所		TEL 089-934-8776
								管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花岡直樹		

重要文化財木造部への電線管・機器取付要領図

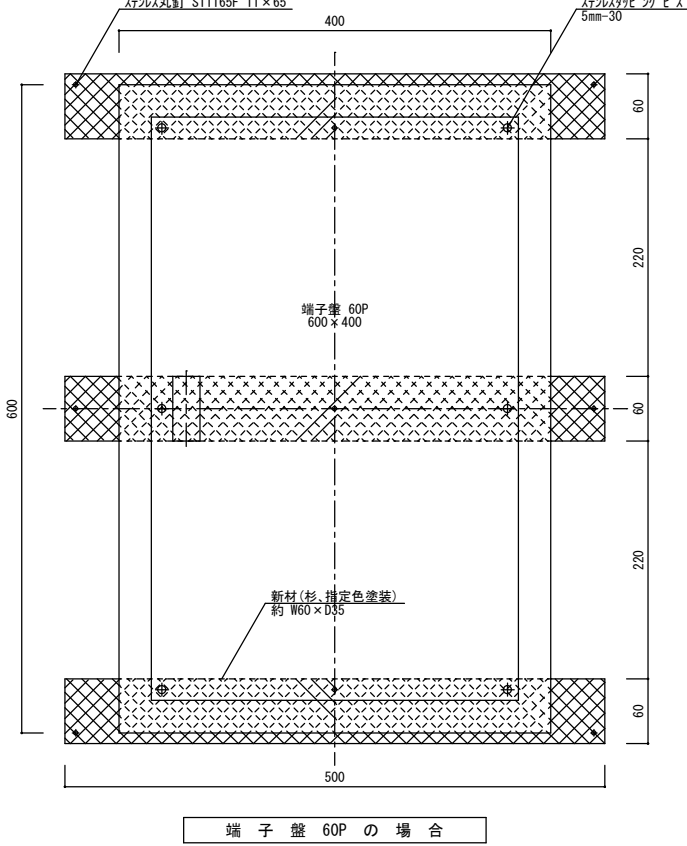
電線管取付要領図（１） S = 1/5



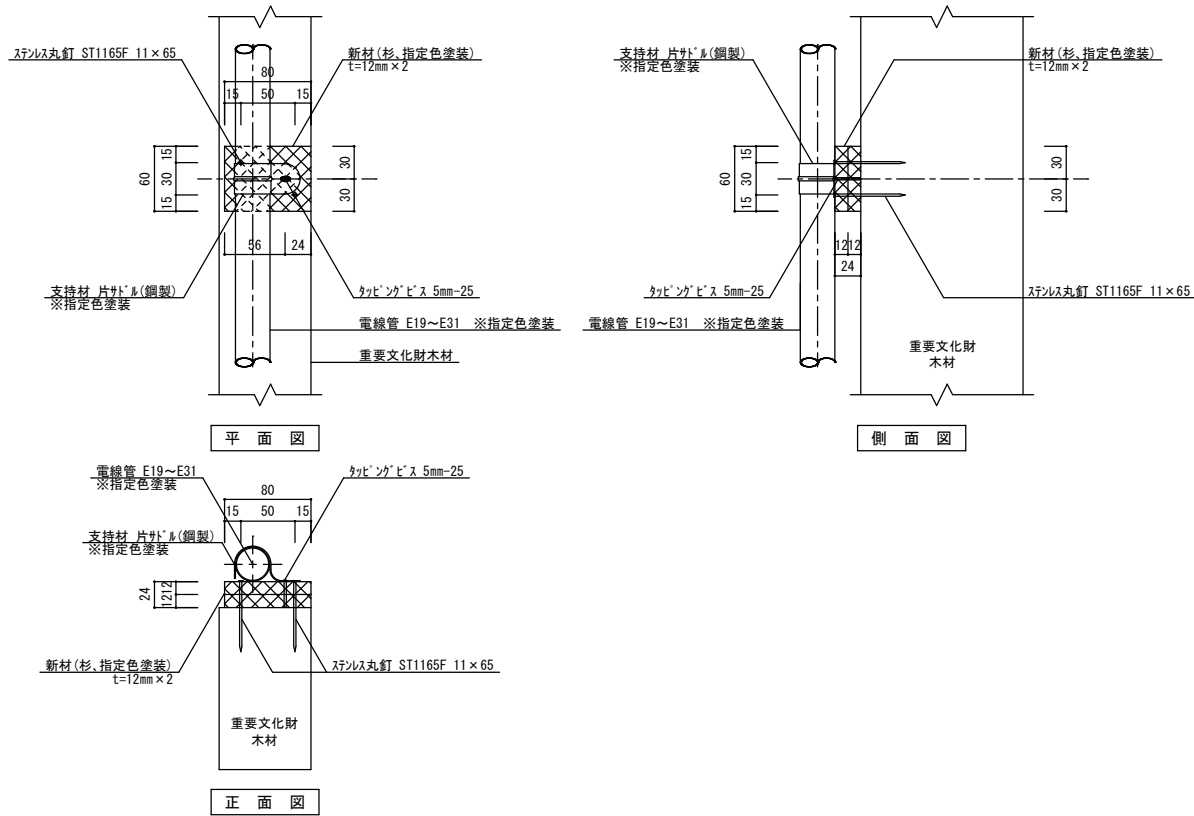
機器取付要領図（１） S = 1/5



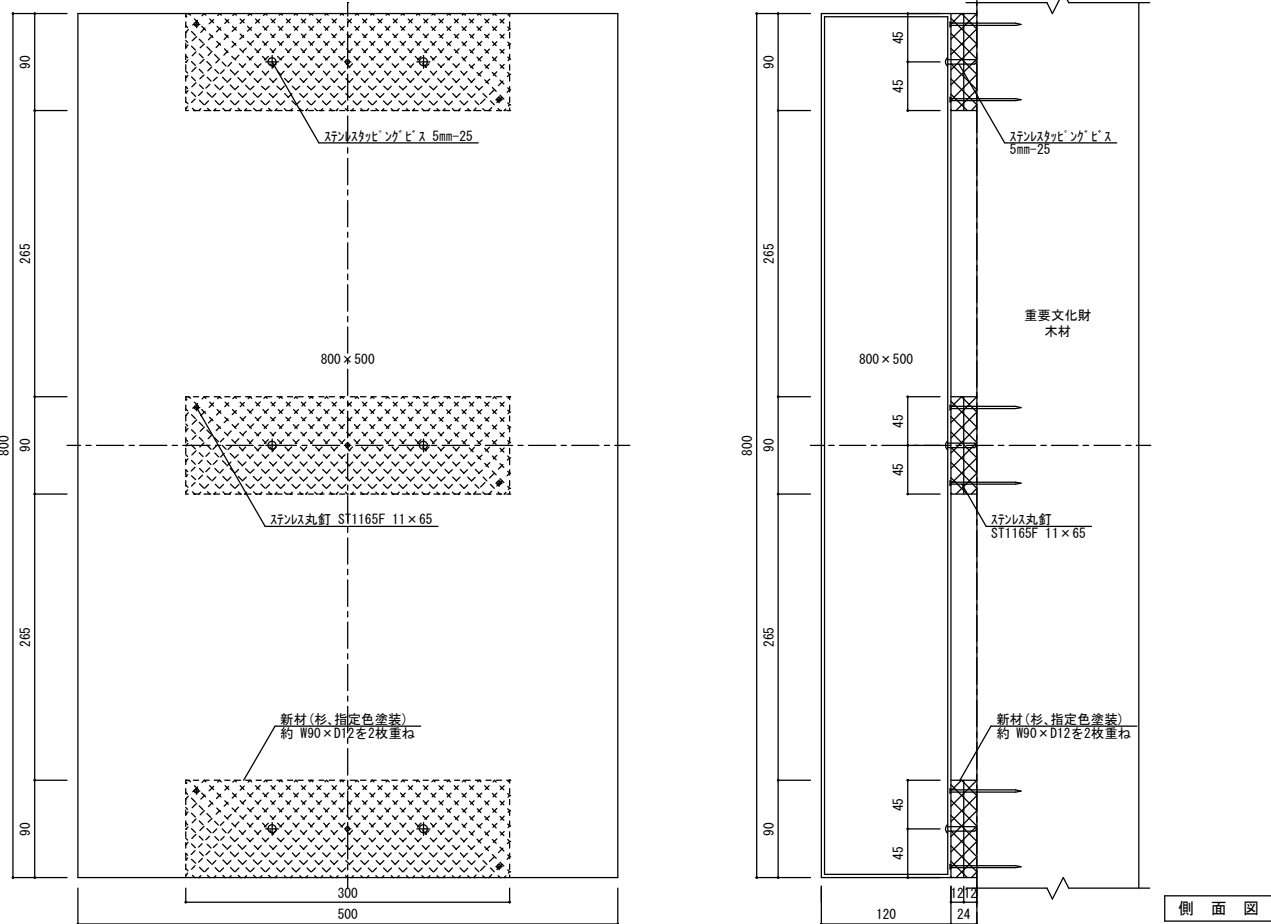
機器取付要領図（２） S = 1/5



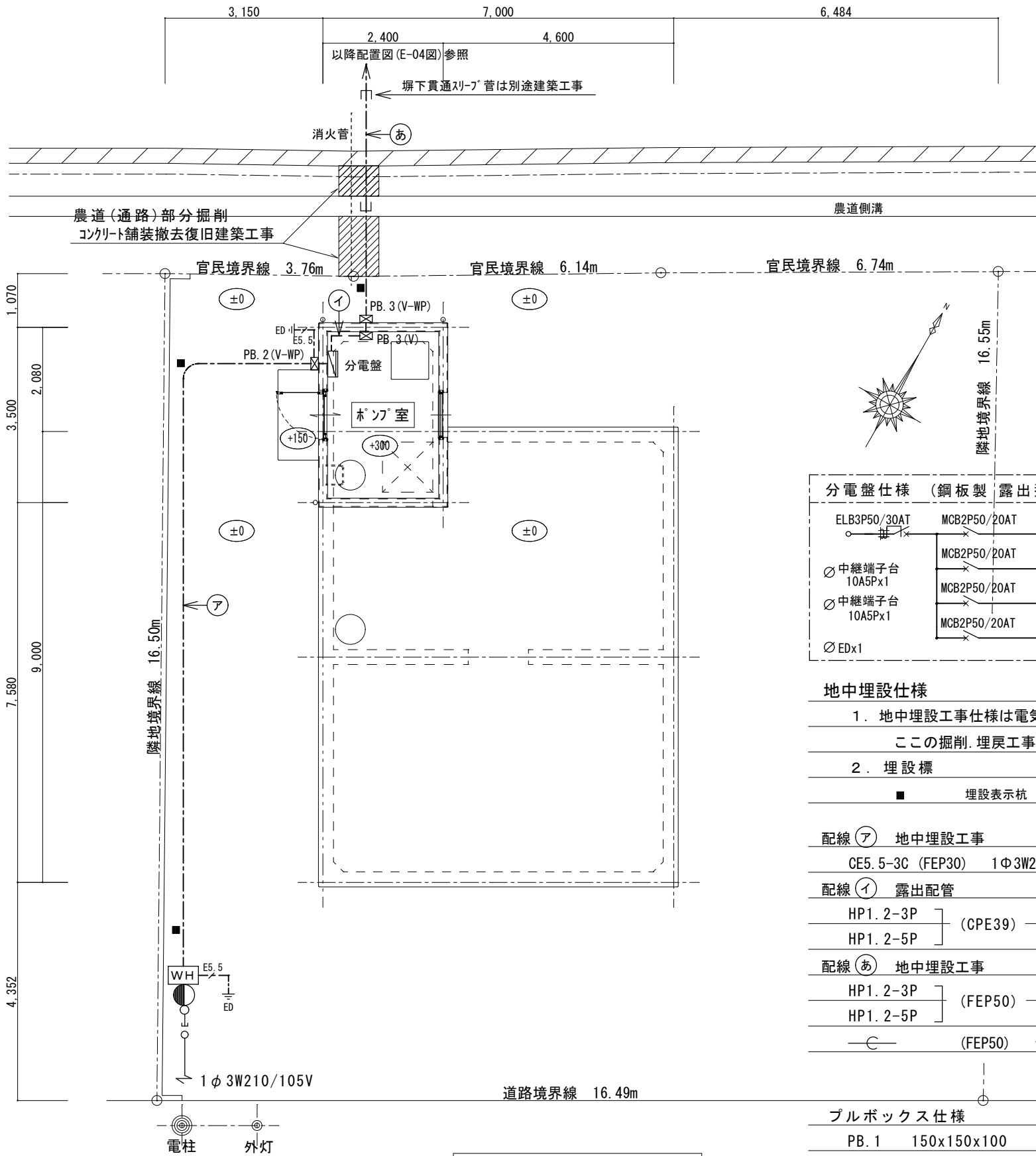
電線管取付要領図（２） S = 1/5



機器取付要領図（３） S = 1/5



----- ----- ----- -----		工 事 名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	—	一級建築士事務所 知事登録3192号 株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		設 計 者
図名		機器取付要領図		図番	No. E-07	年月日	令和7年11月30日	



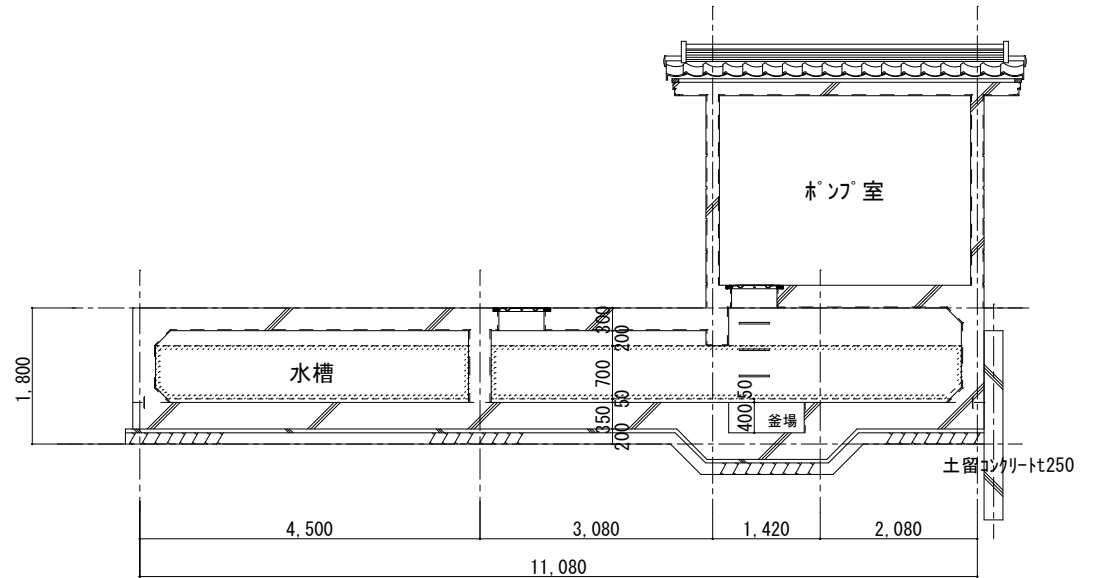
配置図兼平面図 S=1:100

分電盤仕様 (鋼板製 露出型 既製品可)			
ELB3P50/30AT	MCB2P50/20AT	① 電灯コンセント	330
中継端子台 10A5P×1	MCB2P50/20AT	② 自動盤(遠隔盤)	500
中継端子台 10A5P×1	MCB2P50/20AT	③ 水位検出警報盤	100
EDx1	MCB2P50/20AT	○ 予備	-

地中埋設仕様	
1. 地中埋設工事仕様は電気設備特記仕様による。	
この掘削・埋戻し工事は電気設備による。	
2. 埋設標	
■ 埋設表示杭	表示タイル共

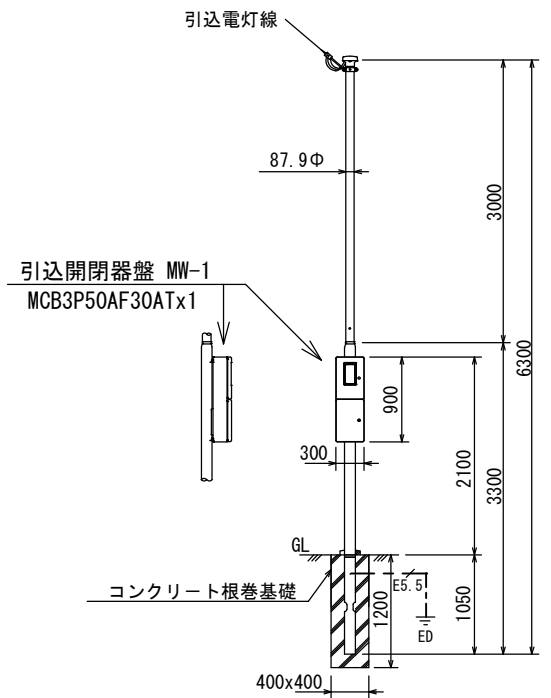
配線 ⑦ 地中埋設工事			
CE5.5-3C (FEP30)	1Φ3W210/105V		
配線 ① 露出配管			
HP1.2-3P	(CPE39)	ポンプ起動	
HP1.2-5P		ポンプ警報表示	
配線 ② 地中埋設工事			
HP1.2-3P	(FEP50)	ポンプ起動	
HP1.2-5P		ポンプ警報表示	
—C—	(FEP50)	予備	

プルボックス仕様		
PB.1	150x150x100	[指定色塗装]
PB.2	200x200x150	〃
PB.3	300x300x200	〃
PB.4	400x400x200	〃
(V-WP)	(樹脂製防水型)	
(V)	(樹脂製)	



断面図 S=1:100

引込鋼管ポール・ボックス共 (電灯線 14mm²用)



用途	電灯	
全長	6.3m	
表面処理	ポール本体	フローコート溶融亜鉛めっき後 ポリエチレン樹脂被覆
	ボックス	SUS304製にポリエステル粉体塗装
色調	メーカー標準色	
実用最大引き込み径間 (内種風圧荷重)	2.3m以下	電灯 (DV14-3C)

工事名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業

縮尺

1/100

一級建築士事務所 知事登録3192号

株式会社 花岡直樹建築事務所

松山市持田町三丁目4番23号
TEL 089-934-8776

設計者

図名 水槽・ポンプ室 配置図兼平面図

図番

No.

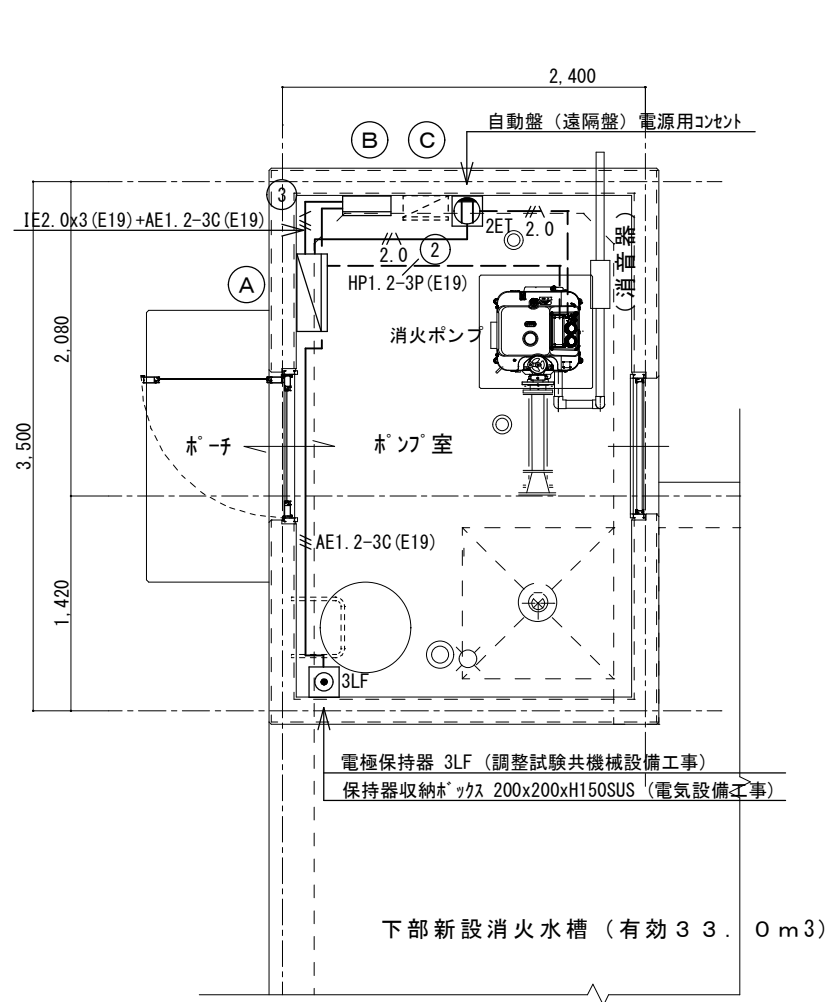
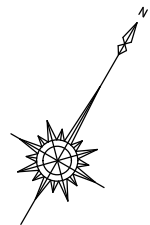
E-08

年月日

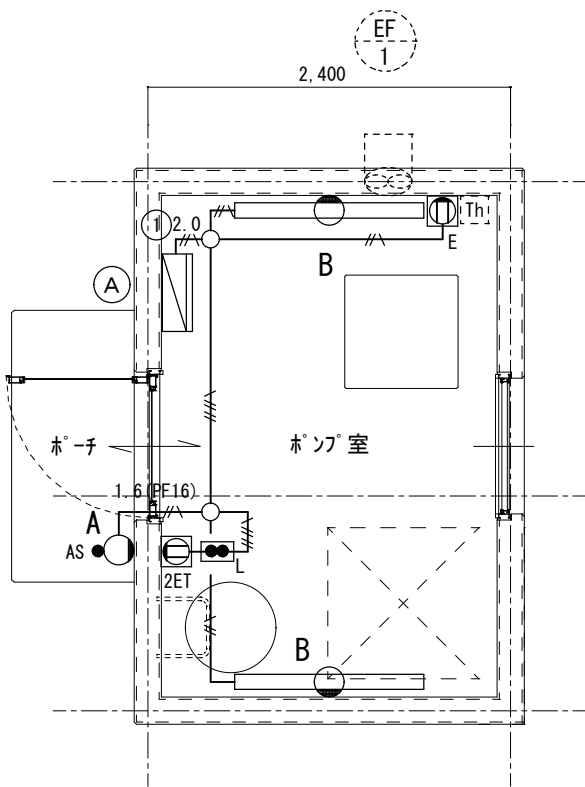
令和7年11月30日

管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号

花岡直樹



消火ポンプ室平面図 S=1/50



A	LED4. 2wx1	電球色2700K	1 台	B	LED43. 1wx1程度	昼白色 (5000K)	2 台
	自動点滅器付				LSS1MP/RP-4-46LE9		
防雨型ブラケット 本体：アルミダイカスト・ブラック塗装 外セード：アルミダイカスト・ブラック塗装 内セード：ガラス・乳白色消し 出幅-168mm 器具幅-口135mm 重-1.7kg				直付型40形 防湿型・防雨型 SUS製 一般タイプ、4600lm ライトバー：ポリカーボネート（乳白） 壁取付			

分電盤・制御盤				
記号	名称	仕様	個数	特記事項
(A)	分電盤	電源盤	1	電気設備工事 露出型
(B)	水位検出警報盤	満減水警報出力盤	1	電気設備工事 〃 河村電器産業(株) AG3
(C)	自動盤（遠隔盤）	遠隔操作盤	1	機械設備工事 〃

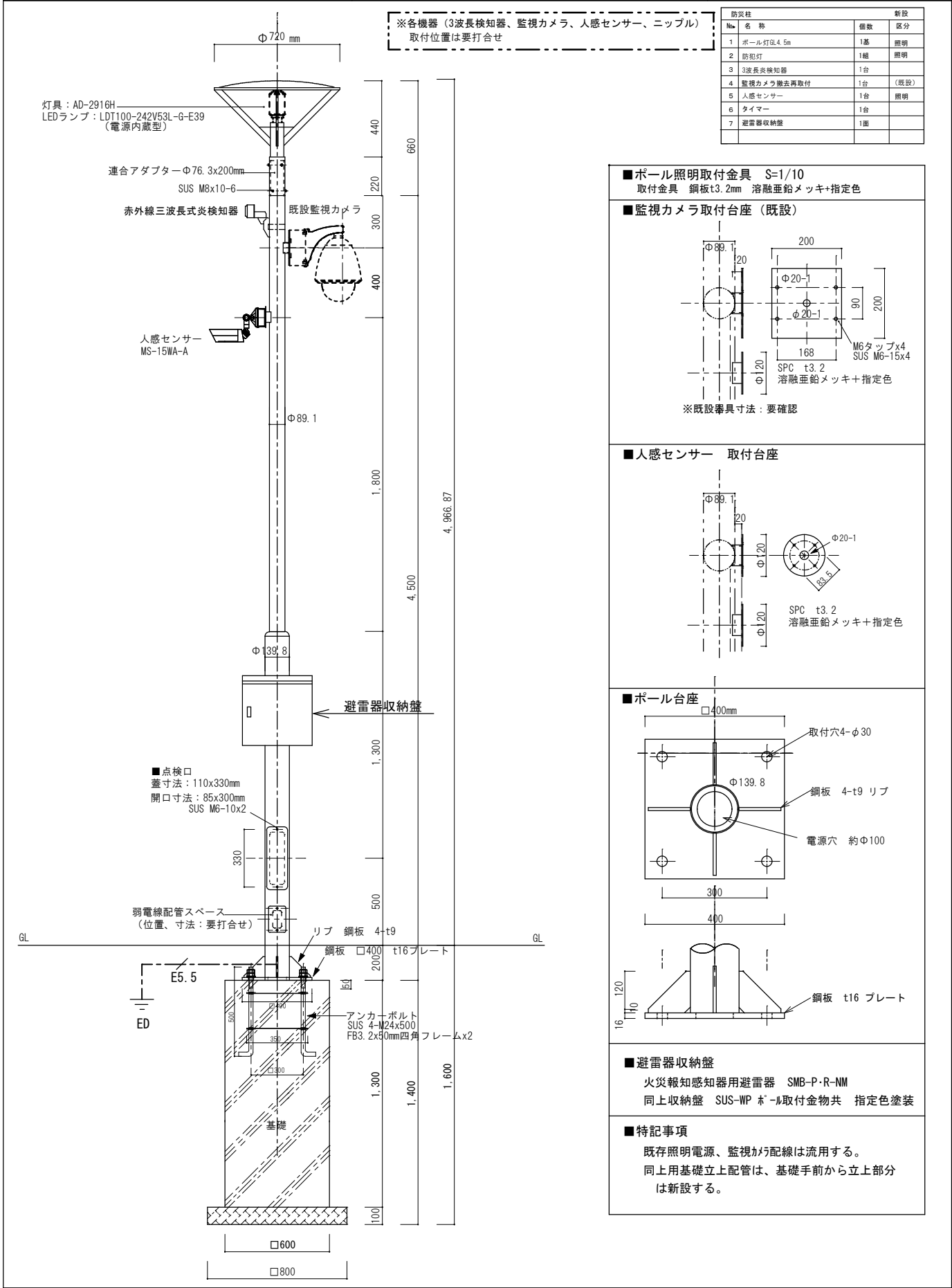
機器表				
記号	名称	仕様	個数	備考
EF-1	有圧換気扇	ステンレス製、風量 510m³/h	1	
	(新設、3種換気)	消費電力 32w、1φ100v、電気シャッター（SUS製）、不燃枠		
	機械設備工事	ウエザカバー（SUS製、200口、防鳥網付）、温度スイッチ		

電気設備 凡例			
	埋込コンセント	2P15Ax1 接地極付	新金属プレート
	埋込コンセント	2P15Ax2 接地極・端子付	〃
	埋込スイッチ	1P15Ax2 L付x1	〃
	自動点滅器	照明器具付属品	
	温度スイッチ	機械設備工事	

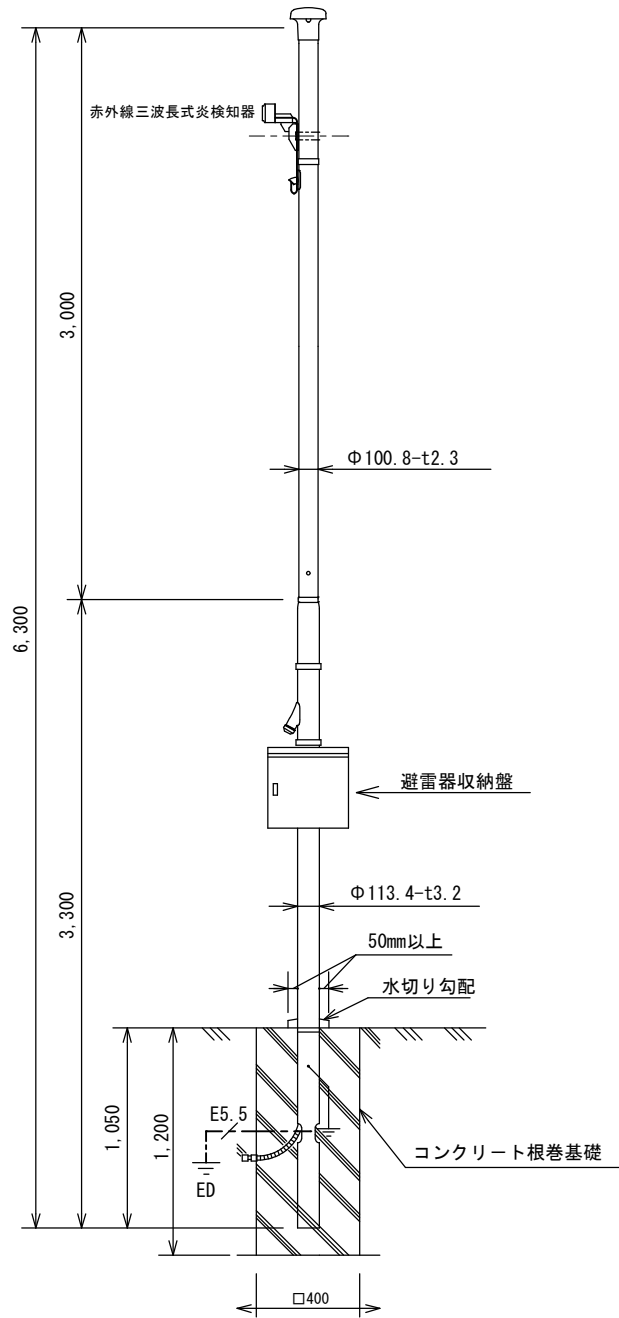
記入なき配管配線は下記とする。(全て露出配管)		
	EM-IE 2.0x3 (CPE19)	床壁露出配管
	EM-IE 1.6x3 (CPE19)	天井壁露出配管
	EM-IE 1.6x5 (CPE25)	〃
	EM-IE 2.0x3 (CPE19)	〃

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮 尺	1/50	一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図 名	ポンプ室平面詳細図		図 番	No. E-09	年 月 日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776	
						管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹		

既存防災柱撤去後、上記器具、ポールに更新する。	名称 防災柱	規格 S=1/20、1/10(A3)	記号	台数 1基
仕上 ポール灯、取付金具：溶融亜鉛メッキ+指定色塗装（灯具近似色色） ダークグレー焼付塗装	ランプ LED63w ×1 電球色2700K（電源内蔵型）			



炎感知器支持鋼管ポール



用 途	炎感知器支持鋼管ポール	
全 長	6.3m	
表面処理	ポール本体	フローコート溶融亜鉛めっき後ポリエチレン樹脂被覆
色 調	アイボリー又はコーヒープラウン	

■避雷器収納盤 1 個用 火災報知感知器用避雷器 SMB-P・R-NM 同上収納盤 SUS-WP ポール取付金物共 指定色塗装	■避雷器収納盤 2 個用 火災報知感知器用避雷器 SMB-P・R-NM 同上収納盤 SUS-WP ポール取付金物共 指定色塗装
-----------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------

----- ----- -----		工 事 名 重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業				縮 尺	—		一級建築士事務所 知事登録3192号 株式会社 花岡直樹建築事務所 松山市持田町三丁目4番23号 TEL 089-934-8776 管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹				設 計 者	
図名		防災柱更新・炎感知器支持*ール 仕様書		図番		No. E-10		年月日	令和7年11月30日					

凡例		
記号	名称	備考
	受信機	仕様注記参照
	複合盤	(既設)
	中継器盤	仕様注記参照
	機器収容箱	(既設)
	炎検知器専用監視盤	仕様注記参照 函体指定色塗装
	赤外線3波長式炎検知器	DC24V、取付高及び取付角は平面図参照、自在取付台付
	屋外消火栓起動押釦	DC24V、本工事
	屋外消火栓表示灯	DC24V、本工事
	移報器	表示灯電源供給用 40VA (制御盤組込)
	屋外消火栓ポンプ制御盤	 組込、屋外及びSP兼用 (衛生工事)
	警戒区域番号	火災表示用
	監視区域番号	炎検知器用
	放出表示番号	スプリンクラー用
	動作区域番号	防火戸、防火シャッタ用
	警戒区域番号	ガス漏れ表示用 (集中監視用)
	配管配線	いんべい
	配管配線	床いんべい (屋上は床上露出)
	配管配線	既設配管配線
	端子盤	(既設) 弱電共用
	ジャンクション、プルボックス	
	ジャンクション、プルボックス	防水型
	ジャンクション、プルボックス	(既設) 防水型

中継器盤点数表											
中継器盤名称	階監視・制御エリア	入出力信号内訳	自火報設備		ベル		消火設備		防火・防排煙設備		ガス漏れ設備
			火災・一般感知器		地区ベル		スプリンクラー放出	消火ポンプ	防火戸・シャッタ		ガス漏れ検知器・集中監視
			監視	○			○	○	○		○
			制御		○			○	○		
			復帰								
			移報								
R-1-1 (既設キャビ内)	1F		51		1		6		12		1
R-1-2	1F		8					2			
盤内											
合計			59		1		6	2	12		1

※ : 中継器盤内ユニットに含まず




[注 記]

1. 今回工事概要について
- ・今回工事は外構部分へ炎感知器の更新に伴う防災設備の改修工事とする。
2. 改修に伴う既設端末機器について下記の項目を行う
- ・炎感知器及び炎検知器専用監視盤は、全て新設する。
- 但し、配管配線は既設再使用とする。
- ・その他の既設端末機器は、全て既設再使用とする。
3. 改修に伴う受信機及び中継器盤について
- ・寺務所内既設P型複合盤（80回線）は撤去し、GR型受信機へ更新を行う。
- 尚、既設P型複合盤（80回線）の内蔵物を撤去し、既設キャビネット内へ中継器ユニット及び中板を新設する。GR型受信機は既設キャビネット扉に設置。
- ・本堂へ中継器盤（R-1-2）を新設する。
- 受信機から中継器盤間の配管、配線は既存再使用とする。
4. 受信機仕様
- ・複合GR型、壁掛型、蓄積式、予備電源（容量増）、避雷器内蔵
- ・電源：AC100V、50／60Hz
- ・アドレス数：255アドレス、伝送系統数：1系統
- ・自動試験機能付
- ・履歴リスト機能付（通常履歴10,000件、自動試験履歴10,000件）
- ・主音響 : 音声警報及びブザー
- ・表示方式 : 15型カラーLCD表示（タッチパネル付）
- ・火災、端末装置、ガスもれ警報表示 各2報同時表示
- ・警報表示エリアの自動拡大・縮小機能
- ・アナログ式感知器の注意表示
- ・P型自動試験機能付感知器の個別表示機能
- ・火災発報総数表示機能
- ・文字種 : 半角英数カナ文字、JIS第1・第2水準漢字
- ・ガイダンス表示、故障メッセージ表示
- ・操作方式 : タッチパネル方式
- ・漢字プリンタ内蔵
- ・アナログ感知器トレンド機能付～3分トレンド（2画面表示可能）、週間トレンド、注意・火災トレンド、トレンド履歴
- ・火災断定機能付
- ・その他機能：
- AI機能、行動ガイドイラスト表示、寿命部品の交換予測機能、自己診断機能
- 端末装置情報10報表示、履歴リスト表示、印字、感度切替機能
- ヘルプ機能（メニュー、機能ヘルプ、異常時ヘルプ）
- シミュレーション機能（火災、端末作動、ガス漏れ）
- 一括遮断／種別連動遮断（最大50種）／棟別連動遮断（最大64棟）
- 端末装置作動時の「種別／状態」名称の音声メッセージ
- P-A-T感知器回線60個接続可能
- ・管理設備情報表示
- ・防災動力制御スイッチ機能（30点）
- ・表示機用移報 RS485×1系統
- （メッセージ表示機 最大31台接続可能）
- ・接点移報 ・地区別 16点（a接点）／2点（c接点）・各種代表

- ・接点入力 ・放送1点、消火栓1点、汎用1点
- ・諸表示部（6L標準装備）
- ・回線内訳
- | | |
|--------------------|-----|
| 火災表示（一般感知器） | 59L |
| スプリンクラー放出表示 | 6L |
| 消火ポンプ始動表示（OH） | 1L |
| 消火ポンプ呼水槽減水表示（OH） | 1L |
| 防火戸、シャッタ閉鎖表示 | 12L |
| ガス漏れ警報表示（トラブル表示含む） | 1L |

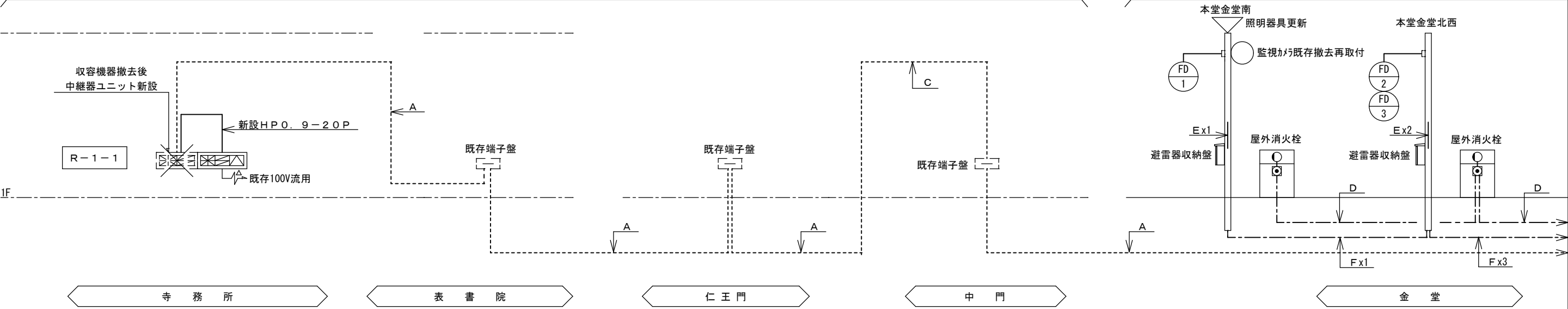
計	80L
---	-----

OH：屋外消火栓及びスプリンクラー兼用ポンプ

5. 中継器盤仕様
- 1) 壁掛型（R-1-1標準品）（R-1-2函体指定色塗装）
- 2) 処理点数：中継器盤点数表参照
- 3) 避雷器
6. 感知器は確認灯付とする。
7. 地区ベル鳴動は一斉鳴動方式とする。
- また、スプリンクラー及の地区警報は、自火報設備の地区ベル鳴動により行う。
8. 防火防排煙制御方式は、既存に準拠する。
9. 炎検知器専用監視盤仕様
- 1) P型、屋内壁掛型、窓式、主ブザー・予備電源内蔵、自動断線警報機能付（函体指定色塗装）
- 2) 表示内訳
- ・赤外線3波長式炎検知器作動表示 8L
- 3) 避雷器
10. 炎検知器すべてに、自在金具とケーブルグランドを使用する。
11. シールドケーブルのシールドは、炎検知器専用監視盤の1点アースとする。
12. 図面中の表現は下記とする。
- ・実線 …… 新設
- ・破線 …… 既設
- ・ …… 結線替え
- ・ …… 撤去
13. 特記なき配管配線は下記参照。
-  既設配管配線
- AE；警報用ケーブル
- HP；耐熱ケーブル
- 2重天井部分はケーブルころがし配線、直天井で打ち込み配管出来ない部分は露出配管配線とする。

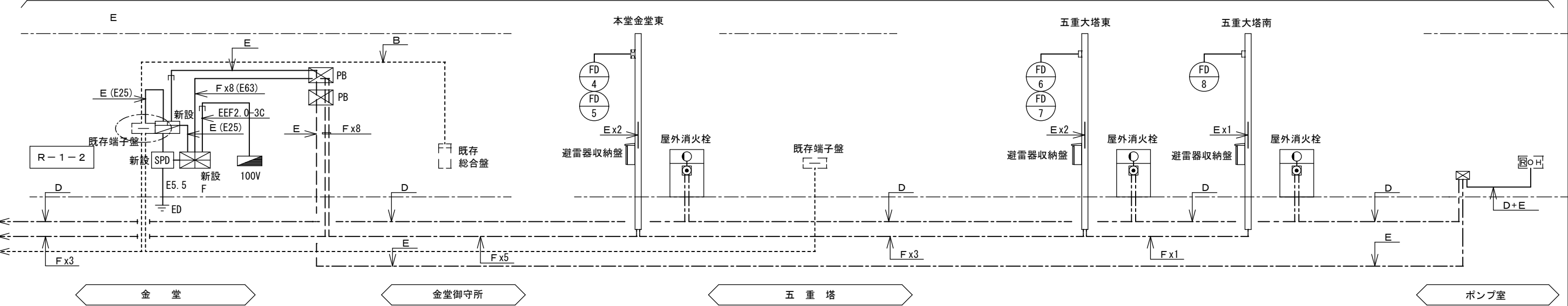
-----		工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	—		一級建築士事務所 知事登録3192号				設 計 者				
-----		図名	火災報知設備 仕様書		図番	No.		株式会社 花岡直樹建築事務所									
-----						E-11		松山市持田町三丁目4番23号									
-----						年月日		TEL 089-934-8776									
						令和7年11月30日		管理建築士 一級建築士大臣登録 183532号 花 岡 直 樹									

1 ~ 48 57 78 79 66 ~ 77 58 SP 63 SP 1



配管配線内訳表			
記号	配線内訳	保護管	保護管
A	既存HPO. 9-20P	既存幹線	(既存管)
B	既存HPO. 9-10P	〃	(既存管)
C	既存HPO. 9-20P	〃	(架空)
D	新設HP1. 2-3P	ポンプ起動押釦	(FEP管路図示)
E	新設HP1. 2-10P	ポンプ警報表示	(FEP管路図示)
F	新設HP-S1. 2-5P	炎感知器	(FEP管路図示)
・2重天井内の配線はケーブルころがしとする。			
AC100V			

49 ~ 56



設備系統図

工 事 名		重要文化財善通寺金堂及び五重塔防災施設整備事業		縮尺	—		一級建築士事務所 知事登録3192号		設 計 者
図名	火災報知設備 系統図		図番	No.	E-12	年月日	令和7年11月30日	株式会社 花岡直樹建築事務所 TEL 089-934-8776 松山市持田町三丁目4番23号	